

令和6年度 一般会計決算附屬資料

農林水産部 主要な施策の成果

予算科目	款項目事業 06 農林水産業費 01 農業費 02 農業総務費 04 農業関連施設管理運営事業 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
			8,069千円	17,082千円	9,013千円	47.2 % (参考)当初予算額 7,571千円		農業振興課
			使用料	貸付農家住宅使用料				231千円
			使用料	市民農園使用料				3,571千円
			使用料	農林水産業活性化推進滞在施設使用料				190千円
目的	農業関連施設の適切な維持管理を行うことにより、農業振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	○久美浜総合交流販売施設 (SANKAIKAN) 維持管理経費 ・指定管理委託料 ・駐車場用地借上料 (2,724m ²) ・修繕料 (自動ドア、エアコン) ・負担金 (全国道の駅連絡会、近畿道の駅連絡会)	3,547千円 2,356千円 379千円 765千円 47千円	○農林水産業活性化推進滞在施設 維持管理経費 ・修繕料 (IHクッキングヒーター) ・雑木伐採委託料 ・光熱水費等 (電気代、上下水道代、消耗品ほか)	687千円 337千円 165千円 185千円				
	○蒲井シーサイドクラインガルテン運営・維持管理経費 ・管理運営委託料 (施設管理、草刈り・除雪等) ・水質検査、浄化槽維持管理、浄化槽法定検査等 ・施設清掃委託料 ・施設ごみ運搬委託料 ・施設用地借上料 (3,475m ²)、郵便代 ・光熱費等 (電気、除雪機燃料、消耗品) ・修繕料 (浄化槽、給湯器、エアコン等)	3,571千円 931千円 318千円 54千円 1,085千円 154千円 302千円 727千円	○その他農業関連施設 維持管理経費 (弥栄都市農村交流実践施設、旧神野保育所、ガラシャ荘ほか) ・除草作業委託料 (弥栄都市農村交流販売施設)	33千円 33千円				
	○弥栄農家用貸付住宅 維持管理経費 ・光熱水費等 (電気代、水道開閉栓手数料) ・施設清掃委託料	231千円 2千円 229千円	参考 緑越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率	8,082千円 99.8%				
			■令和7年度への緑越事業 ・ガラシャ荘解体撤去工事	9,000千円 令和7年11月完了予定				
			成果・課題	各農業関連施設の修繕及び設備の更新を行うことにより、利用者に安全で快適な施設を提供することができた。				

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 55,450千円	最終予算額 534,452千円	不用額 479,002千円	執行率 10.3% (参考)当初予算額 28,894千円	部 農林水産部
	項 01 農業費					
	目 02 農業総務費					
	事業 05 丹後王国「食のみやこ」支援事業					課 農業振興課
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					
目的	丹後王国「食のみやこ」を支援することにより、都市と農村の交流や農商工間連携の取組を進め、地域農業の振興を図る。	主な財源 繰入金 市債	ふるさと応援基金繰入金 農業関連施設整備事業債（合併特例債）			10,000千円 24,200千円
主要な事務・事業の概要	○運営支援及び市有施設管理 ・丹後王国「食のみやこ」運営費負担金	28,894千円 28,640千円	<丹後王国「食のみやこ」来園者数>			
	内訳	金額	平成27年度	525,566人	令和2年度	162,129人
	運営経費等負担分	2,291千円	平成28年度	474,308人	令和3年度	123,311人
	施設管理負担分	15,243千円	平成29年度	398,960人	令和4年度	193,775人
	広報・集客業務負担分	11,106千円	平成30年度	368,991人	令和5年度	200,316人
	・土地借上料（臨時駐車場：弥栄町鳥取地内）	254千円	令和元年度	367,912人	令和6年度	207,982人
	○丹後王国展望台跡地整備 ・王国展望台跡地整備工事実施設計業務	26,556千円 19,239千円				
	・丹後王国「昆虫館」改修工事実施設計業務	6,272千円				
	・植生調査業務	1,045千円				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率	55,452千円 99.9%			
■令和7年度への繰越事業 ・王国展望台跡地等整備		479,000千円 令和8年3月完了予定	成果・課題	○丹後王国「食のみやこ」の運営を支援することにより、本市の活性化に寄与することができた。 ○「道ー1グランプリ」をはじめ、様々なイベントを開催し、集客活動を図ることで来園者数も増加しつつある。 ○丹後王国展望台等の跡地活用について、遅滞なく事業を実施していく必要がある。		

予算科目	款項目事業	農業行政を推進するための業務に必要な経費及び各種農業関連団体への負担金を支出し、農業振興を図る。	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農業振興課		
			10,222千円	10,455千円	233千円	97.7 %			
						(参考)当初予算額			
						7,537千円			
						府負 農地利用最適化交付金	1,116千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源							
目的	農業行政を推進するための業務に必要な経費及び各種農業関連団体への負担金を支出し、農業振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	○事務費		6,602千円						
	・会計年度任用職員任用経費（2人・産休育休代替等）		6,540千円						
	・消耗品費		33千円						
	・旅費		29千円						
	○農業総合地図情報システム運用経費		2,270千円						
	・システム保守管理委託料		2,123千円						
	・写真データ更新業務		147千円						
	○統合型GIS地図情報データ更新業務		55千円						
	○公用車管理経費		1,050千円						
	・燃料費（3台）		416千円						
	・修繕料（法定点検等）		463千円						
	・保険料等		171千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業総務一般経費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円	成果・課題					
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	○農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費		1,116千円						
	・農業振興事業費								

予算科目	款 06 農林水産業費	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農業振興課			
	項 01 農業費		2,546千円	2,546千円	0千円	100.0 %				
	目 03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額				
	事業 01 京野菜生産加速化事業					0千円				
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					2,546千円				
目的	京野菜及び丹後地域統一重点推進品目の生産性の向上及び更なるブランド化を図るため、京野菜等の生産を支援する。	主な財源	ほんまもん京ブランド 産地支援事業費補助金 (10/10)							
主要な事務・事業の概要	○生産・流通改善条件整備事業			2,546千円						
	京野菜等の省力・低成本生産に必要な機械・施設の導入に対し、補助金を交付。									
	(単位：千円)									
	実施主体	事業内容	事業費	補助金額						
	久美浜町施設園芸組合	遮光ネット23枚	2,871	1,174						
	JA京都花き部会弥栄支部	菊乾燥機4台	3,355	1,372						
	合 計		6,226	2,546						
	<p>※補助率：府45%</p> <p>※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。</p>									
成果・課題				丹後地域統一重点推進品目の推進と農業団体の負担軽減を図り、生産の省力・低成本化及び品質の向上に寄与することができた。						

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 13,445千円	最終予算額 13,445千円	不用額 0千円	執行率 100.0 % (参考)当初予算額 37,615千円	部 農林水産部 課 農業振興課
	項 01 農業費					
	目 03 農業生産基盤整備支援費					
	事業 02 「京の米」生産イノベーション事業					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					13,445千円
目的	特別栽培米等の生産に必要な農業用機械等を導入する農業者で組織する団体や農業法人等を支援し、京丹後産米の安定供給を図る。	主な財源 府補	京の米生産イノベーション事業補助金 (10/10)			
主要な事務・事業の概要	○「京の米」生産イノベーション事業補助金 特別栽培米の作付面積の拡大を図るため、生産に必要な農業用機械の導入に対して補助金を交付。	13,445千円				
	(単位：千円)					
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額	
	久美浜商事有限公司	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	16,830	50%	7,650	
	新庄米穀組合	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	12,750	50%	5,795	
	合 計		29,580		13,445	
	補助率	特記事項				
	40%以内	通常適用				
	50%以内	事業実施主体が集落の8割を担う事業主、または対象事業がスマート機能付き機械				
	※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。					
	成果・課題	特別栽培米の生産拡大に必要となる機械導入を支援することにより、農作業の効率化を図ることができた。				

予算科目	款 06 農林水産業費	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農業振興課							
	項 01 農業費		7,090千円	7,090千円	0千円	100.0 %								
	目 03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額								
	事業 04 スマート農業実装チャレンジ事業					23,058千円								
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					7,090千円								
目的	AI・ICT等先端技術（スマート技術）を有する機械の導入を支援し、作業性と品質及び生産性の向上を図る。	主な財源	スマート農業実装チャレンジ事業補助金（10/10）											
主要な事務・事業の概要	○スマート農林水産業実装チャレンジ事業		7,090千円											
	AI・ICT等の先端技術を有する機械を購入する団体や個人に対して補助金を交付。													
	(単位：千円)													
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額									
	株式会社シーズ 金太郎	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	10,300	50%	4,681									
	宇川アグリ株式 会社	田植機1台 (直進アシスト機能付)	5,300	50%	2,409									
	合 計		15,600		7,090									
	※事業主体及び補助率の区分：認定農業者（個人）30%、団体50% ※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。													
成果・課題														
				スマート農業機械の導入を支援することにより、労働負担を軽減し、農作業の効率化と品質の向上を図ることができた。										

予算科目	款	06 農林水産業費	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農業振興課																																	
	項	01 農業費		2,192千円	2,192千円	0千円	100.0 %																																		
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額																																		
	事業	06 農業者等営農継続緊急支援事業					0千円																																		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							2,192千円																																	
目的	パイプハウスの雪害や果樹カメムシ類による虫害により、経営圧迫を受けている農業者の負担軽減を行うことで事業の継続を支援する。	主な財源																																							
主要な事務・事業の概要	○パイプハウス復旧支援事業補助金	1,731千円		○果樹農家営農継続緊急支援事業補助金	461千円																																				
	補助対象：パイプハウスの復旧等に要する経費			補助対象：追加の防除用農薬及び草勢回復用肥料に係る費用																																					
	復旧棟数：1棟			※令和6年5月からの果樹カメムシ類による虫害に対して、掛けり増し施用の農薬及び肥料代を補助するもの																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助対象経費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">一分HC</td> <td>復旧</td> <td>3,351千円</td> <td>1,675千円</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> <td>117千円</td> <td>56千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,468千円</td> <td>1,731千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業実施主体	事業内容	補助対象経費	補助金額	一分HC	復旧	3,351千円	1,675千円	撤去	117千円	56千円	合計	3,468千円	1,731千円			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助対象経費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">京たんご梨生産協議会</td> <td>追加施肥</td> <td>735千円</td> <td>345千円</td> </tr> <tr> <td>追加防除</td> <td>190千円</td> <td>92千円</td> </tr> <tr> <td>三分営農組合</td> <td>追加施肥</td> <td>69千円</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>994千円</td> <td>461千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業実施主体	事業内容	補助対象経費	補助金額	京たんご梨生産協議会	追加施肥	735千円	345千円	追加防除	190千円	92千円	三分営農組合	追加施肥	69千円	24千円	合計		994千円	461千円				
事業実施主体	事業内容	補助対象経費	補助金額																																						
一分HC	復旧	3,351千円	1,675千円																																						
	撤去	117千円	56千円																																						
合計	3,468千円	1,731千円																																							
事業実施主体	事業内容	補助対象経費	補助金額																																						
京たんご梨生産協議会	追加施肥	735千円	345千円																																						
	追加防除	190千円	92千円																																						
三分営農組合	追加施肥	69千円	24千円																																						
合計		994千円	461千円																																						
成果・課題				雪によるパイプハウス被害や果樹カメムシ類による虫害により、厳しい経営環境におかれている農業者を支援し、農業経営の継続につながった。																																					

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 15,221千円	最終予算額 15,221千円	不用額 0千円	執行率 100.0 % (参考)当初予算額 21,700千円	部 農林水産部 課 農業振興課	
	項 01 農業費						
	目 03 農業生産基盤整備支援費						
	事業 09 高温対策支援事業						
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					15,221千円	
目的	農産物の高温被害の影響により、農家の経営状況が悪化する中、猛暑に備えるため、産地において効果が期待できる高温対策を図る機器等の導入に対して支援する。	主な財源 府補	高温対策支援事業補助金 (10/10)				
主要な事務 ・事業の概要	○高温対策支援事業補助金 (単位：千円)	15,221千円			※補助上限は、1事業実施主体当たり1,000千円 3戸以上の販売農家で組織する団体の構成員当たり600千円 (井戸の設置メニューのみ 1事業実施主体当たり200千円)		
	実施主体	事業費	補助金額				
	個人47人（認定農業者40人、認定新規就農者7人）	32,943	14,248				
	団体の構成員5人	2,360	973				
	合 計	35,303	15,221				
【実施事業内容】	①機器類（スプリンクラー、細霧冷房 等） ②資材類（灌水資材、遮光・遮熱資材 等） ③循環扇・換気扇（循環扇、空動扇 等） ④水源整備（井戸掘削、汲み上げ用ポンプの設置 等）						
	成果 ・課題	高温対策を図る機器等の導入を支援し、農作物への高温被害の影響緩和を図ることができた。					

予算科目	款 06 農林水産業費	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農業振興課
	項 01 農業費		11,220千円	11,221千円	1千円	99.9 %	
	目 04 農業振興費					(参考)当初予算額	
	事業 01 生物多様性を育む農業推進事業					12,148千円	
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						8,458千円
目的	地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動等に取り組む農業者を支援し、環境保全型農業の普及推進を図る。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	化学肥料・化学合成農薬の使用を地域の慣行レベルから5割以上低減する活動と合わせて、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動の取組に対し、取組内容に応じて補助金を交付。						
	○環境保全型農業直接支払交付金 11,044千円						
	取組内容	件数	面積	補助金額			
	5割低減+カバークロップ	5件	1,443a	866千円			
	5割低減+冬期湛水	15件	6,805a	4,208千円			
	5割低減+長期中干し	6件	3,036a	243千円			
	5割低減+秋耕	3件	2,344a	188千円			
	有機農業	8件	4,340a	5,504千円			
	炭の投入	1件	70a	35千円			
	合 計	38件	18,038a	11,044千円			
	※取組団体数：20団体						
	○環境保全型農業直接支払交付金事業推進事務費 176千円						
	・消耗品費（事務用品） 162千円						
	・通信運搬費（郵送料） 14千円						
成果・課題	化学肥料・農薬の使用を低減し、地球温暖化防止や生物多様性の保全につながる農業生産活動を支援することにより、農業者における環境保全と環境意識の向上に資することができた。						

予算科目	款	06 農林水産業費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農業振興課
	項	01 農業費		2,727千円	2,773千円	46千円	98.3 %	
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	
	事業	04 農業技術者協議会活動促進事業					2,583千円	
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						
目的	農業経営基盤強化促進法に基づき設置された京丹後市農業技術者協議会の活動を支援することにより、本市の農業振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の認定に係る審査機関である農業技術者協議会において、個別具体的な経営基盤強化の推進について検討を行った。 また、認定農業者・集落営農等の担い手育成のため、農業経営改善支援センターを中心に経営相談や経営改善計画の作成指導など、経営基盤強化の促進に資する活動を行った。	○農業技術者協議会活動経費	2,727千円	【活動実績】 ・認定農業者育成数 : 29経営体（新規10、更新19） ・農業法人育成数 : 6法人 ・経営改善相談活動 相談活動日数 : 延べ100日 対象人数 : 延べ194人 ※認定農業者数：194経営体（令和7年3月末）				
		・会計年度任用職員任用経費 （1人・農業経営改善支援センター推進員）	2,679千円					
		・消耗品費	4千円					
		・通信運搬費	44千円					
成果・課題								
				○認定農業者・集落営農等の担い手の育成及び農用地の利用集積の推進により、農業振興に寄与することができた。 ○地域農業の振興を図るため、新規認定農業者や認定農業者・集落営農等の後継者を増加させるとともに、農業法人化を推進する必要がある。				

予算科目	款 06 農林水産業費	12,244千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農業振興課	
	項 01 農業費					99.7 %		
	目 04 農業振興費				27千円	(参考)当初予算額		
	事業 05 地域農業ブランド推進事業					13,605千円		
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	農業者の所得向上を図るため、市内農産物の生産強化・産地の維持拡大及び流通販売の取組を支援し、市内農産物の需要拡大・販路拡大を進めるとともに、市内の多様な農業者を支援し、市内農業の裾野を広げ地域農業の振興を図る。	主な財源	府補 寄附金	担い手養成実践農場整備支援事業補助金（5/10） ふるさと応援寄附金		155千円 100千円		
主要な事務・事業の概要	○農産物のブランド化に係る経費 ・報償費（1次產品活用アドバイザー謝金、1人×1回） ・旅費（摂津市農業祭ほか） ・有料道路通行料（PR、イベント開催に係るもの）	49千円 6千円 12千円 31千円	○地域農業振興事業補助金 目的	事業名	件数	補助金	8,955千円	
	○果樹振興に係る経費 ・ローカルプロジェクトプロデューサー業務委託料 委託事業者：京丹後フルーツオーガナイゼーション ※共創型地域おこし協力隊（1人、R6.4.1～R7.3.31）	3,240千円 3,240千円	生産強化 流通販売	認定農業者支援事業 共同利用機械等導入支援事業 小規模農業者支援事業 果樹農家営農推進支援事業 果樹研修チャレンジ支援事業 農産物販路拡大・加工品開発支援事業 和牛振興支援事業	4件 5件 11件 2件 1件 6件 2件	1,497千円 1,999千円 2,396千円 1,500千円 310千円 663千円 590千円		
				合計	31件	8,955千円		
			成果・課題	○地域農業振興事業補助金により、市内農業者の機械等導入を支援し、生産拡大や販路拡大等の経営規模の拡大を図ることができた。 ○地域おこし協力隊制度を活用して、果樹の新たな担い手を育成することができた。 ○引き続き果樹の新たな担い手の育成を図る必要がある。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部			
	項	01 農業費	9,553千円	9,669千円	116千円	(参考)当初予算額	課	農業振興課			
	目	04 農業振興費									
	事業	06 水田農業振興推進事業	府補 主な財源	経営所得安定対策推進事業費補助金 (10/10)							
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							7,791千円			
	目的	経営所得安定対策等を円滑に実施し、農家の経営安定を図ることにより、農業の振興を推進する。									
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（2人・事務補助）	7,314千円	成果・課題								
	○報償金	1,589千円									
	・経営所得安定対策推進謝金（181集落）	1,467千円									
	・転作現地確認謝金（30集落）	122千円									
	○旅費（地域農業再生協議会担当者会議等）	3千円									
	○事務費	350千円									
	・消耗品費（農会長会議用資料用紙等）	94千円									
	・燃料費（ガソリン代）	108千円									
	・印刷製本費（転作現地確認札用紙等）	43千円									
	・通信運搬費（会議開催案内送付郵便等）	97千円									
	・駐車場使用料	3千円									
	・有料道路通行料	5千円									
	○地域農業再生支援システム利用料	297千円		○経営所得安定対策等制度への加入促進や交付金の受領等、各種事務を適切に行うことで、多くの農業者が安心できる農業経営に寄与することができた。 ○国の米づくりに関する今後の方向性を注視するとともに、本市が推進する有機農業の取組ともあわせて米づくりを支援していく必要がある。							

予算科目	款 06 農林水産業費	主な財源	310千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農業振興課
	項 01 農業費						83.7 %	
	目 04 農業振興費						(参考)当初予算額	
	事業 07 京丹後食のふるさとづくり事業						0千円	
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	本市産食材を活用している都市部での飲食店の更なる掘り起こしを行い、魅力発信拠点として店舗リストをホームページ・SNS等で発信して本市産食材の知名度向上を図るとともに、生産者の販路開拓と店舗来客者の購買誘導を図る。							
主要な事務・事業の概要	○「食のふるさと」魅力発信経費		310千円		(参考) リーガロイヤルホテル京都で京丹後フェアが開催され、京丹後産食材を使用した特別フレンチコースが提供された。			
	都市部における京丹後産食材の魅力発信拠点として、本市産食材を活用している飲食店リストを作成し、ホームページ等で周知した。				【提供期間】令和7年3月1日（土）～4月30日（水）			
	【リスト掲載】9店舗（京都6、兵庫3）				【内 容】特別コース2種			
	京丹後産食材活用のステッカー及びスタンドポップ（ふるさと納税サイトQRコード入り）を作成し、京丹後産食材を活用する市外飲食店に設置した。							
	【作成内容】ステッカー（屋内用、屋外用）、スタンドポップ 各150枚							
	・旅費		123千円					
	・消耗品費		21千円					
	・印刷製本費		144千円					
	・駐車場使用料		1千円					
	・有料道路通行料		21千円					
成果・課題								
	○飲食店リストの作成や京丹後産食材ブランド化推進会との連携、京丹後産食材活用のステッカー及びスタンドポップの作成などにより、本市産食材の知名度向上と販路拡大に繋げることができた。							
	○「美食都市アワード2024」の受賞を活かしながら、“食の魅力”で観光客を惹きつける継続した取組が必要である。							

予算科目	款項目事業 06 農林水産業費 01 農業費 04 農業振興費 09 有機農業拡大推進事業 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
			3,613千円	3,664千円	51千円	98.6 % (参考)当初予算額 600千円		農業振興課	
			府補 有機農業産地づくり推進事業交付金 (10/10)						
目的	国において「みどりの食料システム戦略」が策定され、全国的に持続可能な食料システムの構築が図られている中、有機農業を拡大する取組を通じて、本市の持続可能なまちづくりと消費者から選ばれる産地づくりを目指す。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後市みどりの農産物認定委員会に係る経費 ・委員謝金、費用弁償（延べ8人、2回）		95千円	○有機農業実施計画策定に係る先進地視察経費 ・職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料 ※千葉県木更津市（8月9日）、山形県鶴岡市（10月24日）、 兵庫県淡路市（7月24日）		249千円			
	○京丹後市有機農業実施計画策定検討会に係る経費 ・委員謝金、費用弁償（延べ7人、4回） ※令和7年3月に京丹後市有機農業実施計画を策定		124千円	○有機農業拡大支援事業補助金 補助件数：8件 事業内容：機械導入（自動抑草ロボット6台、肥料散布機1台など） 資機材導入（育苗用シルバーポリ270m×25m×2枚）		1,764千円			
	○消耗品費 ・有機米栽培試験用農業資材（有機質肥料） ※丹後縁風高校久美浜学舎で有機米栽培の実証実験に使用 ・みどりの農産物PR用有機米		72千円						
	○オーガニックライフスタイルEXPO出展に係る経費 ・アドバイザー謝金、費用弁償（1人、5回） ・職員旅費、出展料、駐車場使用料、有料道路通行料 ※6月28日・29日出展（京都市）		359千円						
	○学校給食提供用有機米の購入費用 市内小中学校全22校で学校給食に有機米を提供（5日間）		950千円	成果・課題 ○有機農業の先進地視察を行うとともに、有機農業実施計画策定検討会を開催し、京丹後市有機農業実施計画を策定した。 ○市内の全小中学校で学校給食に有機米を提供し、有機農業や有機農産物に対する理解を深めることができた。 ○有機農業に必要な資機材の導入費用を補助する制度を創設し、有機農業の拡大を図った。 ○有機米の販路を確保していく必要がある。					

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 30,952千円	最終予算額 40,434千円	不用額 9,482千円	執行率 76.5 % (参考)当初予算額 59,055千円	部 農林水産部
	項 01 農業費					
	目 05 新規就農者確保対策費					
	事業 01 新規就農者育成事業					課 農業振興課
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					
目的	経営の不安定な就農初期の所得確保を支援するため、青年就農者に交付金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。	主な財源	府補 府補 府補	就農研修資金償還金助成事業費補助金（1/2） 農業次世代人材投資事業費補助金（10/10） 新規就農者育成総合対策事業費補助金（3/4・10/10）		1,040千円 16,957千円 10,427千円
主要な事務・事業の概要	○農業次世代人材投資資金交付金（経営開始型） 全期交付（満額） 1,500千円／年 × 6人 = 9,000千円 全期交付 1,200千円／年 × 1人 = 1,200千円 全期交付 1,048千円／年 × 1人 = 1,048千円 半期交付（満額） 750千円／年 × 3人 = 2,250千円 半期交付 470千円／年 × 1人 = 470千円 半期交付 467千円／年 × 1人 = 467千円 半期交付 251千円／年 × 1人 = 251千円	○新規就農研修資金償還金助成 ・償還条件：償還期間は就農後10年（うち据置5年）、5年均等償還 ・支給要件：償還期間中は就農（雇用による就農は除く）していること ・助成対象者：5人	14,686千円	2,080千円		
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率	31,038千円 99.7%			
	■令和7年度への繰越事業 ・農業経営発展支援事業補助金	9,396千円	令和8年1月完了予定			
	○農業経営開始資金交付金 全期交付（満額） 1,500千円／年 × 6人 = 9,000千円					
	○農業次世代人材投資事業推進事務経費 ・事務用品・通信運搬費 ・会計年度任用職員任用経費 農業次世代人材投資事業推進員（2人） (報酬、期末手当、共済費、費用弁償)	5,186千円 71千円 5,115千円				
	成果・課題	○青年就農者に対して交付金を交付し、経営の不安定な就農初期の所得確保を支援することで、経済的な不安を解消し経営に専念できる環境づくりができた。 ○関係機関と連携して営農指導・支援を行い、経営の安定化や、年間所得500万円以上を目指す認定農業者への経営発展を図る必要がある。				

予算科目	款 06 農林水産業費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農業振興課
	項 01 農業費					89.4 %	
	目 06 畜産業費		34千円	38千円	4千円	(参考)当初予算額	
	事業 50 畜産振興一般経費					38千円	
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						
目的	円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図る。						
主要な事務・事業の概要	飼育状況調査の実施や家畜防疫等、畜産振興に必要な事務を実施した。						
	○消耗品		4千円				
	○京都府畜産振興協会会費		30千円				
		成果・課題		円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図ることができた。			

予算科目	款 06 農林水産業費	5,242千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農林整備課											
	項 01 農業費					100.0 %												
	目 07 農地費				0千円	(参考)当初予算額												
	事業 01 小規模農業基盤整備事業					8,300千円												
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																	
目的	農業用水路等の老朽化が進む中、地域の維持管理の効率的な取組を支援し、農地、農業用施設等の改良、維持、保全及び復旧を図る。	主な財源	分担金 市債	小規模農業基盤整備事業分担金 小規模基盤整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）		1,554千円 3,600千円												
主要な事務・事業の概要	○工事請負費	5,181千円		各地区及び農業団体が実施した小規模な農業用施設の維持管理に対して、機械借上代、原材料費を対象に補助金交付した。														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>事業内容</th> <th>事業費（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町掛津</td> <td>用排水路改修 L=37m</td> <td>3,729</td> </tr> <tr> <td>久美浜町柄谷</td> <td>用水路改修 L=6m</td> <td>1,452</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>5,181</td> </tr> </tbody> </table>	地区	事業内容	事業費（千円）	網野町掛津	用排水路改修 L=37m	3,729	久美浜町柄谷	用水路改修 L=6m	1,452	合計		5,181		○小規模土地改良事業補助金		61千円	
地区	事業内容	事業費（千円）																
網野町掛津	用排水路改修 L=37m	3,729																
久美浜町柄谷	用水路改修 L=6m	1,452																
合計		5,181																
		補助率： 補助対象事業費の2/3			上限額： 補助対象事業費が原材料費又は機械経費 200千円													
					補助対象事業費が原材料費と機械経費 300千円													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>箇所</th> <th>金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町</td> <td>1</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>	町域	箇所	金額（千円）	網野町	1	61										
町域	箇所	金額（千円）																
網野町	1	61																
	成果・課題		○網野町掛津及び久美浜町柄谷地内の農業用施設を整備し、施設の保全に資することができた。 ○補助金交付により、農業用施設等の復旧を支援することができた。															

予算科目	款	06 農林水産業費	39,741千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農林整備課	
	項	01 農業費					90.8 %		
	目	07 農地費					(参考)当初予算額		
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業					33,275千円		
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。			主な財源	分担金 府委 市債	農業競争力強化農地整備事業分担金 換地業務委託金 農業競争力強化農地整備負担金事業債（合併特例債）	12,179千円 4,590千円 15,400千円		
主要な事務・事業の概要	府営農業競争力強化基盤整備事業に対し、負担金を支出した。また、京都府からの委託により、換地業務を行った。				【事業地区の状況】				
	○換地処理事務に係る経費				上宇川地区	事業期間 平成29年度～令和9年度	整備面積 45.9ha		
	・上宇川地区 委員謝金（10人）		331千円		平田地区	事業期間 令和2年度～令和8年度	整備面積 39.7ha		
	換地業務委託料		1,078千円		徳光地区	令和7年度事業採択（予定）	整備面積 34.7ha		
	・平田地区 委員謝金（14人）		937千円		関地区	令和8年度事業採択（予定）	整備面積 27.9ha		
	換地業務委託料		2,244千円		吉澤地区	令和10年度事業採択（予定）	整備面積 40.0ha		
	○測量委託料								
	・吉澤地区地形図作成業務		6,677千円						
	6,677千円								
	○府営農業競争力強化基盤整備事業負担金								
主な事務・事業の概要	28,474千円								
	地区名	府事業費（千円）	負担金（千円）				参考		
			市(10%)	市(22.5%)	地元(7.5%)	減免額	繰越明許費を除いた最終予算額	39,742千円	
		82,950	8,295	-	6,221				
		80,000	8,000	-	6,000	△ 42	実質的な予算執行率	99.9%	
	計	162,950	16,295	-	12,221	△ 42	■令和7年度への繰越事業	4,000千円	
						・関地区換地等調整業務（令和8年3月完了予定）	4,000千円		
成果・課題	○丹後町上宇川、久美浜町平田地区において、令和6年度に予定していたほ場整備工事等を実施することができた。 ○弥栄町吉澤地区のほ場整備事業採択申請に向け、地形図を作成した。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 36,146千円	最終予算額 36,350千円	不用額 204千円	執行率 99.4 % (参考)繰越予算額 36,350千円	部 農林水産部 課 農林整備課
	項	01 農業費					
	目	07 農地費					
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業（繰越）					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						3,740千円 32,406千円
目的	ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。	主な財源	府補 府委	換地等調整補助金（10/10） 調査設計業務委託金			
主要な事務・事業の概要	京都府からの委託により、関地区の実施計画等策定業務を行った。また、徳光地区のほ場整備事業実施に向けた換地等調整業務を行った。	○委託料 ・関地区実施計画等策定業務 ・徳光地区換地等調整業務	36,146千円 32,406千円 3,740千円				
		成果・課題	○関地区の実施計画等策定（基本設計）を完了した。 ○徳光地区的換地等調整を完了した。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農林整備課
	項	01 農業費	11,011千円	11,012千円	1千円 (参考)当初予算額 4,357千円	99.9 %	
	目	07 農地費					
	事業	03 土地改良施設維持管理適正化事業					
基本計画	O2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						2,721千円 4,500千円
目的	造成した事業資金を基に計画的に施設を整備し、老朽化した土地改良施設の適切な維持管理と農業経営の安定を図る。	主な財源	分担金 諸収入	土地改良施設維持管理適正化事業分担金 土地改良施設維持管理適正化事業費補助金			
主要な事務 ・事業の概要	○工事請負費	5,005千円			・土地改良施設の適切な維持管理により、施設の長期有効利用と持続的な農業経営の安定を図るため、施設の診断指導を実施した。		
	・国営三津団地畠地かんかい施設緊急整備補修	5,005千円			【土地改良施設診断指導（7か所）】		
	○土地改良施設維持管理適正化事業賦課金（8施設）	6,006千円			・峰山町 荒山（サイノキ井堰）、丹波（ハノ丸頭首工）		
	地区名 施設名 支払年度 工事実施年度 拠出額（千円）				・大宮町 善王寺（上河原井堰）、三坂（三坂団地排水路）、三重（家の奥池）		
	大宮町河辺 松田排水路 R4～R8 R4 660				・弥栄町 芋野（芋野揚水機場）		
	大宮町周枳 井溝大井堰 R6～R10 R7（予定） 396				・久美浜町 丸山（野中丸山揚水ポンプ）		
	網野町俵野 俵野畠かん施設(1) R2～R6 R3 231						
	網野町俵野 俵野畠かん施設(2) R5～R10 R8（予定） 957						
	弥栄町小田 小南谷池1号2号 R2～R6 R5 693						
成果 ・ 課題	久美浜町三分 三分井堰 R3～R7 R5 363				○土地改良施設維持管理適正化事業加入地区の事業実現に向け、必要な資金を賦課金として京都府土地改良事業団体連合会に拠出した。		
	久美浜町畠 畠貯水池 R6～R10 R9（予定） 1,056				○急遽破損した国営三津団地の畠地かんかい施設の修繕を行い、農業用水の安定確保を図ることができた。		
	網野町三津 国営三津団地（緊急） R6 R6 1,650				○適正な維持管理を目的に、5年以内に整備補修を行う事業であり、計画的な施設整備のため、今後も適正化事業への加入に向けた取組を検討していく必要がある。		
		計	6,006				

予算科目	款 06 農林水産業費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部	
	項 01 農業費		12,210千円	73,000千円	60,790千円	16.7 % (参考)当初予算額 50,500千円		
	目 07 農地費							
	事業 04 農地耕作条件改善事業					課 農林整備課		
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
	目的 集落等で、地域計画（旧京力農場プラン）を作成し、中間管理事業に取り組み、効率的・持続可能な農業経営、地域保全を図る活動を支援するため、農業用施設等の整備を行う。							
主要な事務・事業の概要	○委託料 1,947千円		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	12,210千円			
	地区名 事業内容 金額			実質的な予算執行率	100.0%			
	峰山町二箇 用地測量 1式		■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定）	60,790千円				
	○工事請負費 10,263千円			地区名 事業内容 金額				
	地区名 事業内容 金額			峰山町新治 用水路改修 L=78m 3,300千円				
	峰山町二箇 用水路改修 L=7.0m 8,063千円			大宮町河辺 用排水路改修 L=101m 5,000千円				
	峰山町新治 井堰修繕 1式 2,200千円			大宮町周枳 用排水路改修 L=271m 7,500千円				
	計 10,263千円			大宮町三重 農道舗装 L=368m 10,000千円				
			成果・課題	久美浜町芦原 揚水機場改修 1式 34,990千円				
				○峰山町二箇地区の用水路工事の完了により、泥上げ等、水路維持管理の負担を軽減できた。 ○峰山町新治地区の井堰修繕を行い、安定的な用水確保を図ることができた。				

予算科目	款 06 農林水産業費	主な財源 府補 市債	本年度決算額 39,470千円	最終予算額 204,680千円	不用額 165,210千円	執行率 19.2 % (参考)当初予算額 145,000千円	部 農林水産部
	項 01 農業費						
	目 07 農地費						
	事業 05 農業水路等長寿命化事業		課 農林整備課				
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						
	目的 農業水路等の長寿命化を図り、持続可能な農業生産・農業経営のための基盤整備を行う。						
主要な事務・事業の概要	○委託料 ・久美浜町神崎地区実施設計業務	9,680千円	■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定） 165,210千円	地区名 網野町俵野	事業内容 揚水機場建屋設計	金額 3,000千円	備考 委託料
	○工事請負費	29,790千円			揚水機 1式	62,000千円	工事請負費
	地区名 弥栄町黒部	事業内容 揚水機場 A=20.6m ³ 、吸水槽 1か所 用水管・用水路 L=437m			揚水機場改築 1式		
	計	18,200千円 11,590千円		弥栄町黒部	揚水機場 A=20.6m ³ 、吸水槽 1か所 用水管・用水路 L=437m	100,210千円	工事請負費
	参考	39,470千円		揚水機 1式			
	参考	実質的な予算執行率 100.0%					
				成果・課題	○久美浜町神崎地区の揚水及び用水路改修を実施するための設計業務を完了した。 ○老朽化した黒部揚水機・用水路及び俵野揚水機の改修工事を発注した。		

予算科目	款項目事業 06 農林水産業費 01 農業費 07 農地費 50 農地一般経費 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源 諸収入	本年度決算額 7,638千円	最終予算額 7,650千円	不用額 12千円	執行率 99.8 % (参考)当初予算額 6,362千円	部 農林水産部
			課 農林整備課				
目的	農業農村整備事業を円滑に推進するための施設管理・研修・支援及び京都府土地改良事業団体連合会への負担金等の一般経費						296千円
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員用経費（事務補助1人）	2,300千円		○負担金、補助及び交付金	2,752千円		
	○職員旅費	110千円		・尾和用水路設備管理費負担金（丹後町）	579千円		
	○消耗品費（参考図書、コピー代）	504千円		・防潮柵門電気代負担金（久美浜町川崎川、村前川）	130千円		
	○公用車維持管理費（燃料費、修繕料等）	192千円		・各種大会等参加負担金	53千円		
	○役務費（通信運搬費等）	20千円		・京都府土地改良事業団体連合会賦課金	1,832千円		
	○使用料及び賃借料	772千円		・丹後土地改良区賦課金	83千円		
	・ソフトウェア使用料（CADソフト）	330千円		・農道台帳管理負担金	75千円		
	・土木積算システム借上料	372千円		○賠償金	988千円		
	・有料道路通行料、駐車場使用料	70千円		・公用車事故（大宮町内）に伴う損害賠償金	988千円		
			成果・課題	施設管理・支援事業を行うことで、農業農村整備事業を円滑に推進することができた。			

予算科目	款 06 農林水産業費	68,533千円	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農業振興課		
	項 01 農業費						99.9 %			
	目 08 農地利用推進費				68,548千円	15千円	(参考)当初予算額			
	事業 01 中山間地域等直接支払制度事業						68,654千円			
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			主な財源	中山間地域等直接支払制度事業費補助金 (3/4・10/10)		51,432千円			
目的	中山間地域等において、農業生産活動等の維持を通して耕作放棄地の発生を防止し、農業・農地の多面的機能を確保する取組を支援する。									
主要な事務・事業の概要	耕作放棄地の増加等に伴う農業・農地の多面的機能の低下が特に懸念される中山間地域等において、農振農用地区域内の1ha以上の農地を対象とした5か年(令和2年度～令和6年度)の協定を基に、中山間地域等に直接交付金を交付した。				○中山間地域等直接支払制度事業補助金 (本体+加算金)		68,403千円			
	○中山間地域等直接支払制度推進事業事務経費	130千円			△	集落協定数/面積	個別協定数/面積	交付額 (本体+加算)		
	・旅費	3千円			峰山町	5	40.6ha	—	—	6,050千円
	・消耗品費	77千円			大宮町	7	49.9ha	—	—	9,664千円
	・燃料費	45千円			網野町	3	10.2ha	1	3.9ha	2,964千円
	・通信運搬費	2千円			丹後町	8	59.7ha	—	—	8,988千円
	・駐車場使用料	3千円			弥栄町	3	37.0ha	—	—	5,870千円
					久美浜町	22	190.4ha	—	—	34,867千円
					合計	48	387.8ha	1	3.9ha	68,403千円
				成果・課題	○農業生産条件の不利地域である中山間地域等において、協定農用地を設定することにより、将来に向けた耕作放棄地の発生防止等に取り組む体制づくりを進めることができた。 ○令和7年度から新たな協定が始まるが、各集落において農業者の高齢化が進行しているため、若手の担い手農家育成や営農の広域化支援を進めながら、協定農用地の更なる拡充に取り組む必要がある。					

予算科目	款項目事業	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
							99.7 %
							(参考)当初予算額
							24,035千円
基本計画	02 地域計画推進事業	70,944千円	71,093千円	149千円		農業振興課	
目的	地域農業の将来の方向性等を集落や地域（国営団地等）で話し合い、担い手農家（認定農業者、集落営農組織等）への農地集積を促進し、地域農業の体质強化を図ることを目的とした「地域計画」の実現に向けた取組を推進する。	主な財源	府補 府補 諸収入	機構集積協力金交付事業費補助金（10/10） 地域計画策定推進緊急対策事業費補助金（10/10） 農地中間管理機構事業等業務委託金	66,846千円 200千円 2,994千円		
主要な事務・事業の概要	<p>○農地中間管理事業受託事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員任用経費（1人・事務補助） 旅費、駐車場使用料 <p>※受託事務：借入予定農地の調査、借受希望農地リストの作成、農用地利用集積計画案の作成等</p> <p>○機構集積協力金交付事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域集積協力金交付事業交付金 自ら定めた「地域計画」に基づき、農地中間管理機構に農地を貸し付けた地域に、貸付割合に応じて協力金を交付。 <p>※協力金交付地域・面積：6地域、220.6ha</p> <p>○地域計画策定に係る事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（事務用品等） 	3,877千円 3,870千円 7千円 66,846千円 221千円				成果・課題	<p>○地域集積協力金の活用及び地域との土地利用調整を適正に行い、農地中間管理機構への農地貸し出しを推進することにより、担い手への農地集積を図ることができた。</p> <p>○農地集積を円滑に推進するため、「農地中間管理機構」と連携した土地利用調整を効率的に進めていく必要がある。</p>

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農林整備課
	項 01 農業費	210,145千円	210,252千円	107千円 (参考)当初予算額 207,997千円	99.9 %	
	目 08 農地利用推進費				99.9 %	
	事業 03 多面的機能支払交付金事業				99.9 %	
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興				157,041千円 1,533千円	
目的	農地、水路等の資源を含む農村環境の保全活動、施設の長寿命化のための活動を行う農業者団体等を支援し、地域主体の保全管理等の取組の強化・拡大を図る。	主な財源	府補 諸収入	多面的機能支払交付金 (3/4) 過年度多面的機能支払交付金返還金		
主要な事務 ・事業の概要	○多面的機能支払交付金事業活動推進費	4,488千円	○過年度府支出金返還金	1,533千円		
	事業の推進及び実施状況確認事務		・協定農用地面積の減少に伴い発生した交付金の返還（該当：10組織）			
	・会計年度任用職員任用経費（2人）	3,301千円				
	・旅費、需用費（消耗品費、リース車燃料代）	608千円	〈参考〉令和6年度の取組状況			
	・役務費（通信運搬費）	27千円				
	・使用料及び賃借料（自動車借上料）	552千円				
	○多面的機能支払交付金（負担率：国1/2、府1/4、市1/4）	204,124千円				
	・農地維持支払 91組織	82,080千円				
	・資源向上支払（共同活動） 86組織	45,834千円				
	・資源向上支払（施設の長寿命化） 85組織	76,170千円				
	・広域化加算 1組織（久美浜二区広域協定）	40千円				
成果 ・課題						
			○活動組織が、農業用施設の維持、整備や環境保全の強化等の活動を行うことにより、多面的機能の保全に寄与した。 ○高齢化や人材不足により、共同活動や各種事務書類作成が困難な組織も増加傾向にあることから、地域間連携を進める「組織の広域化」の推進等により、農業関係人口を拡大する取組が必要である。			

予算科目	款項目事業 06 農林水産業費 01 農業費 08 農地利用推進費 04 集落連携100ha農場づくり事業 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農業振興課
			9,963千円	9,963千円	0千円	100.0 %	
						(参考)当初予算額 650千円	
			府補	集落連携100ha農場づくり事業補助金 (10/10)		9,963千円	
目的	単一集落の範囲を越えた大規模で効率的な共同活動によって営農体制及び農地管理体制を強化し、持続可能な集落営農を実現するための取組を支援する。						
主要な事務・事業の概要	○集落連携100ha農場づくり事業補助金 【収益力強化整備事業】 <ul style="list-style-type: none">対象者：海部地域農業連携協議会補助対象経費：農産物生産用機械総事業費：19,942千円補助額：9,884千円（補助対象経費1/2以内 上限10,000千円）主な取組内容 集落間連携による広域営農体制の構築による持続可能な地域農業の実現を目指した革新計画書に基づき、農産物生産機械の整備を行った。		9,963千円 9,884千円				
	【新規作物導入推進事業】 <ul style="list-style-type: none">対象者：海部地域農業連携協議会補助対象経費：新規導入作物の試験栽培に要する経費（先進地視察） ※滋賀県東近江市（11月18日）補助額：79千円（補助対象経費1/2以内 上限650千円）		79千円				
		成果・課題		○収益力強化に資する農産物生産用機械の整備を支援することにより、持続可能な営農体制を推進することができた。 ○集落間連携による広域的営農体制の構築による持続可能な地域農業の実現と、新規作物の導入に向けて検討を進めることができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農林整備課	
	項	01 農業費		3,706千円	28,706千円	25,000千円	12.9 %		
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)当初予算額		
	事業	01 ため池等整備事業					9,000千円		
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興						3,652千円 54千円	
目的	地震豪雨耐性評価、ため池劣化状況評価により決壊の可能性が高い防災重点ため池等の改修工事を行い、ため池下流域の住民の安全・安心を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○委託料	3,652千円	成果・課題	<京丹後市内の農業用ため池数（令和6年末）>					
	・徳良地区ため池基本設計業務 (繰越予算との合算契約)	3,652千円		農業用ため池 175 池					
	○返還金	54千円		うち防災重点ため池 58 池					
	・府営土地改良事業分担金返還金（峰山町菅区） (上すべ内池、下すべ内池)	54千円		・防災重点ため池改修予定 徳良大池、徳良三津池、福井谷池 3池					
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率		3,706千円 100.0%					
	■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定） ・福井谷池基本設計業務委託	25,000千円 25,000千円							
				徳良地区（徳良大池、徳良三津池）の改修に向けた基本設計業務を完了した。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費								
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)繰越予算額			
	事業	01 ため池等整備事業（繰越）					31,000千円			
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	地震豪雨耐性評価、ため池劣化状況評価により決壊の可能性が高い防災重点ため池等の改修工事を行い、ため池下流域の住民の安全・安心を確保する。		主な財源	府補 農村地域防災減災事業補助金		30,000千円				
主要な事務・事業の概要	○委託料 • 徳良地区ため池基本設計業務 (現年予算との合算契約)			30,008千円	30,008千円					
			成果・課題	徳良地区（徳良大池、徳良三津池）の改修に向けた基本設計業務を完了した。						

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 479千円	最終予算額 40,000千円	不用額 39,521千円 (参考)当初予算額 0千円	執行率 1.1 %	部 農林水産部					
	項 01 農業費										
	目 09 農村防災・減災対策費										
	事業 02 農業用施設防災減災事業					課 農林整備課					
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実										
目的	農業環境等の変化により農業用ため池として利用されなくなった防災重点ため池等の貯留機能を廃止（廃池）し、下流住民への想定被害を除去し、住民の安全・安心を確保する。	主な財源									
主要な事務 ・事業の概要	○補償金	479千円									
	・金毘羅池廃池に伴う移転補償（2件）	479千円									
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>480千円</td></tr> <tr> <td></td><td>実質的な予算執行率</td><td>99.7%</td></tr> </table>		参考			繰越明許費を除いた最終予算額	480千円		実質的な予算執行率	99.7%	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	480千円									
	実質的な予算執行率	99.7%									
■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定）	39,520千円										
・ため池ハザードマップ作成業務	17,000千円										
・金毘羅池廃池工事	22,520千円										
成果・課題	金毘羅池廃池工事に伴い支障となる物件の移設を完了した。										

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 5,184千円	最終予算額 5,268千円	不用額 84千円	執行率 98.4 % (参考)当初予算額 6,247千円	部 農林水産部																							
	項 02 林業費																												
	目 01 林業総務費																												
	事業 50 林業総務一般経費					農林整備課																							
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																												
目的	林業振興の推進に必要な経常経費及び京都府林業振興会への負担金の支出により林業振興を図るとともに、林業共済の加入や労働環境の改善を支援し、林業労働者の福祉の向上と長期に就労する担い手の確保及び定着を推進する。	主な財源	府補	緑の担い手育成事業費補助金 (1/2、2/3)		299千円																							
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助1人）		3,508千円	○緑の担い手育成事業補助金		449千円																							
	○職員旅費		7千円	補助対象：丹後地区森林組合																									
	○需用費（参考図書、燃料費）		46千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th><th>事業費</th><th>補助率</th><th>補助金</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就労者支援事業</td><td>296千円</td><td>3/4</td><td>222千円</td></tr> <tr> <td>就労環境改善支援事業</td><td>227千円</td><td>10/10</td><td>227千円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>523千円</td><td></td><td>449千円</td></tr> </tbody> </table>	事業区分	事業費	補助率	補助金	新規就労者支援事業	296千円	3/4	222千円	就労環境改善支援事業	227千円	10/10	227千円	合 計	523千円		449千円									
事業区分	事業費	補助率	補助金																										
新規就労者支援事業	296千円	3/4	222千円																										
就労環境改善支援事業	227千円	10/10	227千円																										
合 計	523千円		449千円																										
○使用料及び賃借料（有料道路通行料）	4千円																												
○負担金等	355千円																												
・京都府林業振興会会費	30千円																												
・京都府林業振興会負担金	325千円																												
主要な事務・事業の概要	○林業労働者新共済事業補助金	815千円	※就労環境改善支援事業については、事業費が林業労働者の前年度総賃金の16.5/1000を超えない場合、事業費と同額を補助 (前年度総賃金：33,273千円×16.5/1000=549千円)																										
	補助対象：（公社）京都府林業労働支援センター																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th><th>就労者数</th><th>延べ日数</th><th>事業費</th><th>補助単価</th><th>補助金</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長期事業</td><td>12人</td><td>2,974日</td><td>2,439千円</td><td>205円</td><td>610千円</td></tr> <tr> <td>退職金助成事業</td><td>13人</td><td>2,932日</td><td>1,378千円</td><td>70円</td><td>205千円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td></td><td></td><td>3,817千円</td><td></td><td>815千円</td></tr> </tbody> </table>						事業区分	就労者数	延べ日数	事業費	補助単価	補助金	長期事業	12人	2,974日	2,439千円	205円	610千円	退職金助成事業	13人	2,932日	1,378千円	70円	205千円	合 計			3,817千円	
事業区分	就労者数	延べ日数	事業費	補助単価	補助金																								
長期事業	12人	2,974日	2,439千円	205円	610千円																								
退職金助成事業	13人	2,932日	1,378千円	70円	205千円																								
合 計			3,817千円		815千円																								
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○林業労働者の確保及び地域林業の振興に寄与した。 ○森林の維持管理を担う森林組合の基幹的作業員の福利厚生を充実させることができた。 																												

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 88,768千円	最終予算額 88,858千円	不用額 90千円	執行率 99.8 % (参考)当初予算額 77,846千円	部 農林水産部				
	項 02 林業費									
	目 02 有害鳥獣対策費									
	事業 01 有害鳥獣対策事業					課 農林整備課				
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									
目的	有害鳥獣を捕獲するとともに、集落ぐるみの追い払い活動及び有害鳥獣防除施設の整備を支援することで、野生鳥獣による農作物被害、営農意欲の低下、生活環境の悪化及び人身への危害を未然に防止する。	主な財源	手数料 府補 手数料 府補	有害鳥獣捕獲班員証明手数料 有害鳥獣捕獲等参加証明手数料 きょうと地域連携交付金（有害鳥獣対策事業） 有害鳥獣捕獲関係事業費補助金（1/2、定額）		13千円 5千円 2,800千円 36,682千円				
主要な事務・事業の概要	【捕獲対策事業】	82,840千円	○京丹後市野生鳥獣被害対策協議会負担金 協議会事業の内容	1,378千円	○京丹後市野生鳥獣被害対策協議会負担金 協議会事業の内容	1,378千円				
	獵友会に有害鳥獣捕獲業務を委託するとともに、鳥獣被害対策実施隊の編成及び狩猟期間中の府のシカ捕獲強化事業と一体化して捕獲事業を実施し、併せて狩猟免許取得等の支援を行い、捕獲班員の確保を図った。		大型捕獲檻等通信費	344千円	事業費	344千円				
	○鳥獣被害対策実施隊設置経費（隊員報酬37人、費用弁償）	665千円	サル用GPS首輪発信機購入（国庫補助1/2）	1,870千円	市負担分	1,034千円				
	○シカ捕獲奨励金（68人）	2,520千円								
	○需用費（サル餌、捕獲用消耗品、公用車燃料・修繕等）	437千円								
	○有害鳥獣捕獲委託料	77,582千円								
	(単位：頭、羽)									
	年度	イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計			
	R6	1,007	4,014	10	315	347	5,693			
	R5	590	3,582	8	243	244	4,667			
	○捕獲班員確保のための支援補助金	258千円	○防除対策事業 集落ぐるみの追い払い活動を支援するため、サルの追い払い資材を支給し、サル位置情報システムの活用を図るとともに、サル用GPS首輪発信機の更新装着を行った。また、地区や個人が行う防除施設の整備を支援した。	5,928千円	○地区配付追払資材（煙火等）、サルGPS基地局修繕 ○サル用GPS首輪発信機装着業務委託料（発信機12台） ○サルGPSクラウドサービス使用料 ○有害鳥獣防除施設費補助金 ・小規模農地等に対する事業（8件、L=730m）	366千円 4,765千円 297千円 500千円				
	・狩猟免許取得奨励（1/2補助、交付者3人）	27千円								
	・獵銃購入費（1/2補助、交付者1人）	137千円								
	・獵銃所持許可更新料（1/2補助、交付者9人）	74千円								
	・埋設処分地造成費（1/2補助、交付者1人）	20千円								
成果・課題	○イノシシ、シカ等の捕獲を継続実施することで、鳥獣被害の軽減につながった。捕獲頭数は増加傾向にあるが、引き続き捕獲班員への支援を継続し、農作物被害等を未然に防止する必要がある。									
	○追い払い活動、防除施設整備を継続支援することにより、農作物や生活環境への被害軽減につながった。引き続き、捕獲、防除、さらにエサとなる不要作物の除去等の啓発が必要である。									
○サル位置情報システムを活用し、追い払い活動の支援を継続していく。										

予算科目	款 06 農林水産業費	11,130千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	農林水産部 農林整備課
	項 02 林業費					99.8 %	
	目 02 有害鳥獣対策費					(参考)当初予算額	
	事業 02 猪・鹿肉処理施設運営管理事業					11,457千円	
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		繰入金 諸収入	ふるさと応援基金繰入金 猪・鹿肉精肉販売代金		3,000千円 1,733千円	
目的	猪・鹿肉処理施設「京たんごぼたん・もみじ比治の里」の維持管理運営経費	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○施設管理運営経費	11,130千円	<イノシシ、シカ処理頭数> (単位:頭)				
	・消耗品費、公用車燃料代等	462千円	区分	R4	R5	R6	
	・電気代、電話代	1,562千円	イノシシ	0	0	0	
	・高度処理槽流入ポンプ2号交換修繕、公用車車検整備等	129千円	シカ	840	735	779	
	・浄化槽法定検査手数料及び維持管理委託料	233千円	合計	840	735	779	
	・水質検査手数料、貯水槽保守点検委託料	89千円					
	・大腸菌等検査手数料	12千円					
	・計量器検定手数料	1千円					
	・公用車車検登録手数料、自動車重量税	23千円					
	・公用車自賠責保険料	18千円					
	・処理施設運営管理委託料	8,115千円					
	・消防設備等保守点検委託料	16千円					
	・施設警備委託料、病害虫防除委託料	127千円					
	・金属検出機等保守点検委託料	223千円					
	・施設用地賃借料	105千円					
	・玄関マット借上料	15千円	成果・課題	シカを搬入処理することで、捕獲班員の個体埋設労務に対する負担を軽減することができた。			

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 1,342千円	最終予算額 1,342千円	不用額 0千円	執行率 100.0 % (参考)当初予算額 2,841千円	部 農林水産部														
	項 02 林業費																			
	目 03 森林整備費																			
	事業 01 森林整備事業																			
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					1,342千円														
目的	府補助の採択を受けて実施する間伐及び森林作業道整備等に対して補助金を交付し、森林所有者の負担軽減、健全な森林の造成及び多面的機能の増進を図る。	主な財源	繰入金	森林環境譲与税基金繰入金																
主要な事務・事業の概要	<p>○森林整備事業補助金 1,342千円</p> <p>京都府森林整備補助金の採択を受けた事業に対して補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th><th>実施場所</th><th>工種</th><th>事業量</th><th>事業費</th><th>府補助金</th><th>補助金</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丹後地区森林組合</td><td>峰山町 鱒留</td><td>間伐</td><td>11.23ha</td><td>7,129千円</td><td>2,851千円</td><td>1,342千円</td></tr> </tbody> </table> <p>※補助率(市)：間伐・保育間伐 2/10以内、作業道整備 5/10以内</p>						実施主体	実施場所	工種	事業量	事業費	府補助金	補助金	丹後地区森林組合	峰山町 鱒留	間伐	11.23ha	7,129千円	2,851千円	1,342千円
実施主体	実施場所	工種	事業量	事業費	府補助金	補助金														
丹後地区森林組合	峰山町 鱒留	間伐	11.23ha	7,129千円	2,851千円	1,342千円														
<p>成果・課題</p> <p>○私有林の間伐実施を支援することにより、森林所有者の負担を軽減するとともに、健全な森林の造成、多面的機能の増進に寄与した。</p> <p>○間伐による森林整備の支援により、地球温暖化防止に寄与した。</p>																				

予算科目	款 06 農林水産業費	府補	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農林整備課
	項 02 林業費						99.8 %	
	目 03 森林整備費			833千円	834千円	1千円	(参考)当初予算額	
	事業 02 治山・適正管理事業						600千円	
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							668千円
目的	森林内での林地保全や危険木伐採を実施することで、山地災害や倒木被害の未然防止を図る。							
主要な事務・事業の概要	○要適正管理森林等災害予防事業補助金	※補助率：1/2	668千円					
	実施主体	事業内容	事業費	補助金額				
	久美浜町二俣区	危険木伐採（3本）	776千円	388千円				
	大宮町奥大野区	危険木伐採（34本）	561千円	280千円				
	計	1,337千円	668千円					
	○小規模治山事業支援補助金		165千円					
	補助率	：補助対象事業費の2/3						
	補助上限	：原材料又は機械経費のみの場合200千円						
	原材料及び機械経費の場合300千円							
	実施主体	事業内容	補助金額					
	峰山町丹波区	林地保全	57千円					
	久美浜町市野々区	林地保全	108千円					
	計	165千円						
	成果・課題	○危険木を未然に伐採することにより、立木の倒壊等による人家への被害防止を図ることができた。 ○地区が行う林地保全に対して、資材等を支援することで、山地災害の未然防止を図ることができた。						

予算科目	款	06 農林水産業費	府委	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農林整備課			
	項	02 林業費		37,500千円	37,509千円	9千円	99.9 %				
	目	03 森林整備費					(参考) 繰越予算額				
	事業	02 治山・適正管理事業（繰越）					37,509千円				
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							37,500千円			
目的	災害要因の除去、被災現場の復旧等を通して、山林の適正管理を行うとともに災害の未然防止を図る。		主な財源								
主要な事務・事業の概要	○職員旅費	3千円									
	○需用費（消耗品費）	77千円									
	○使用料及び賃借料（有料道路通行料）	7千円									
	○工事請負費	36,910千円									
	・峰山町鱒留地区治山工事（治山ダム 1基）	36,910千円									
	○補償金	503千円									
	・立木伐採除却に伴う損失補償（4名）	503千円									
			成果・課題	峰山町鱒留地内において、治山工事を実施し、治山施設（ダム）を設置したことにより、土砂流出を防止し、下流域の安全・安心を確保することができた。							

予算科目	款項目事業 06 農林水産業費 02 林業費 03 森林整備費 03 林道等施設管理事業	本年度決算額 26,532千円	最終予算額 26,944千円	不用額 412千円	執行率 98.4 % (参考)当初予算額 29,634千円	部	農林水産部
							農林整備課
						事業 基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源 負担金 丹後縦貫林道維持管理負担金 繰入金 森林環境譲与税基金繰入金
							2,236千円
							12,745千円
目的 的な事務 ・事業 の概要	林道の適正な維持管理を行うことにより、森林資源の活用保全に資する森林内作業を容易にし、森林機能の確保を図る。						
	○需用費 ・丹後縦貫林道（成相線、大鼓山線、奥寄線）修繕 (側溝堆積土砂撤去、ガードレール修繕、倒木処理等)	619千円	619千円	619千円	619千円	○小規模林道整備事業支援補助金 補助率：補助対象事業費の10/10 補助上限：原材料又は機械経費のみの場合200千円 原材料及び機械経費の場合300千円	4,944千円
	○委託料 ・治山・林道積算システム保守管理委託料等 ・丹後縦貫林道維持管理業務委託料 (大鼓山線、奥寄線、大内線) ・橋梁点検業務委託料（大宮町3件・久美浜町12件）	17,367千円	937千円	12,011千円	4,419千円	地域 峰山町 網野町 弥栄町 久美浜町 合計	400千円 787千円 1,065千円 2,692千円 4,944千円
	○使用料及び賃借料 ・製図支援ソフトウェア使用料	220千円	220千円	220千円	220千円		
	○工事請負費 ・丹後縦貫林道太鼓山線舗装修繕工事	3,382千円	3,382千円	3,382千円	3,382千円	成果 ・ 課題	○森林整備を行うために必要な林道の適正な維持管理や修繕工事を行い、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全を確保することができた。 ○地区が行う林道等の整備に対して、資材等を支援することで、早期に原状回復が図られ、林道の適正な維持管理と保全ができた。

予算科目	款 06 農林水産業費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部
	項 02 林業費		10,310千円	10,311千円	1千円	99.9 %	
	目 03 森林整備費					(参考)当初予算額	
	事業 05 市行造林事業					10,604千円	課 農林整備課
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		府補 森林整備費補助金				6,917千円
			財産収入 分収林売払収入				253千円
目的	計画的な保育及び間伐施業の実施により、市行造林地における植栽木の財産造成と森林機能の確保を図る。						
主要な事務・事業の概要	○委託料		660千円				
	・測量設計業務（峰山町新治、大宮町河辺、弥栄町吉沢）		660千円				
	○工事請負費		9,650千円				
	保育工事						
	地区		事業量	事業費			
	峰山町新治	工種 保育間伐	4.73ha	1,906千円			
	大宮町河辺	除伐	2.52ha	814千円			
	弥栄町吉沢	搬出間伐	3.35ha	1,320千円			
		作業道開設	1,275m	5,610千円			
		計	9,650千円				
※分収契約に基づき、市行造林契約地において計画的に保育施業を実施。				成果・課題			
					造林地の保育施業を計画的に行うことにより、植林の生長を促進し、財産価値を確保するとともに、水源涵養機能など森林の多面的機能の確保や地球温暖化防止に寄与した。		

予算科目	款 06 農林水産業費	40,136千円	40,137千円	1千円	99.9 % (参考)当初予算額 40,880千円	部 農林水産部 課 農林整備課
	項 02 林業費					
	目 03 森林整備費					
	事業 06 森林環境譲与税基金					
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					
目的	森林環境譲与税を財源とし、市内森林の環境整備の着実な実施に向けて森林環境譲与税基金へ積立を行う。	主な財源	財産収入 森林環境譲与税基金利子収入			29千円
主要な事務・事業の概要	○森林環境譲与税基金積立金		40,136千円			
		(単位:千円)				
	令和6年度譲与金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③		
	40,107	29	0	40,136		
	(参考) 基金の状況		(単位:千円)			
	令和5年度末 現 在 高 ①	令和6年度中増減額		令和6年度末 現 在 高		
		繰入金 ②	運用利子 ③	令和6年度 譲与金 ④	①-②+③+④	
	32,455	39,658	29	40,107	32,933	
					成果・課題	

予算科目	款 06 農林水産業費	34,775千円	34,780千円	5千円	99.9 % (参考)当初予算額 38,821千円	部 農林水産部 課 農林整備課
	項 02 林業費					
	目 03 森林整備費					
	事業 07 森林環境整備事業					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					
目的	森林環境譲与税及び京都府豊かな森を育てる府民税を活用し、森林の整備、管理保全、担い手育成及び普及促進等の各種施策を通して森林環境整備に取り組むことにより、森林の有する公益的機能の維持増進を図るとともに森林経営管理制度の推進を図る。	主な財源	府補 繰入金 繰入金	豊かな森を育てる府民税市町村交付金 豊かな森を育てる基金繰入金 森林環境譲与税基金繰入金		9,180千円 24千円 25,571千円
主要な事務・事業の概要	<p>○報償金 【所管：生活環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブナ林観察会案内人等謝金（3人分、開催1回、参加者13人） <p>○職員旅費</p> <p>○需用費（消耗品費、燃料費）</p> <p>○役務費（通信運搬費）</p> <p>○森林環境整備委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・森林資源未利用材搬出促進業務 ・搬出材木質資源化利用促進業務 ・森林経営管理制度推進業務 ・森林経営管理制度候補地境界明確化等業務（上常吉） ・森林経営管理権集積計画案作成等業務（布袋野） ・地域木材普及促進業務 ・森林病害虫被害木緊急伐倒駆除業務 ・チップボイラー現状調査調整業務 ・温泉チップボイラー維持管理業務（浅茂川・宇川） </p> <p>○使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料等）</p> <p>○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市経営管理森林整備工事（峰山町鱒留地内） ・丹後王国「食のみやこ」森林環境整備 </p>	32千円 91千円 318千円 2千円 14,923千円 498千円 1,173千円 3,905千円 3,220千円 1,643千円 495千円 3,571千円 231千円 187千円 281千円 4,015千円 3,300千円 715千円	○森林環境整備促進対策事業補助金	15,113千円		
			事業区分	交付件数	補助金額	事業内容
			森林整備等	1件	2,059千円	間伐：0.96ha 間伐材搬出：50.0m ³ 作業道開設 300m
			安心安全森づくり	8件	1,183千円	危険木・支障木の除去:約86本
			防災減災里山林整備	16件	8,000千円	竹林・里山整備（峰山町4件、大宮町5件、網野町5件、弥栄町2件）
			森林環境学習の推進	1件	21千円	森林学習、木製遊具作成
			木材製品新規需要開拓	1件	250千円	展示会出展
			新規就労者定着支援	1件	600千円	新規就労者のあった林業事業体の支援
			林業経営体の育成	1件	3,000千円	林業機械リース
			合計	29件	15,113千円	
		成果・課題	○ブナ林観察会を通して、子どもから大人までが、身近な自然や地球環境を意識し、保全することの大切さを学ぶ機会を提供することができた。 ○森林経営管理制度の候補地選定、現況及び境界調査などを実施し、制度の推進を図ることができた。 ○森林の整備や管理保全などの支援により、森林の有する公益的機能の維持増進を図ることができた。 ○森林資源の搬出促進や資源化業務により、森林資源の有効利用を図ることができた。			

予算科目	款 06 農林水産業費	413千円	府補	豊かな森を育てる府民税市町村交付金	413千円	0千円	100.0 %	部 農林水産部
	項 02 林業費							
	目 03 森林整備費							(参考)当初予算額
	事業 08 豊かな森を育てる基金							0千円
	基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							農林整備課
目的	京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金を財源とし、市内森林整備等の着実な実施に向けて豊かな森を育てる基金へ積立を行う。	主な財源						
主要な事務・事業の概要	○豊かな森を育てる基金積立金			413千円				
	(単位:千円)							
	令和6年度 市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③				
	9,593	0	9,180	413				
	(参考) 基金の状況			(単位:千円)				
成果・課題	令和5年度末 現 在 高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現 在 高 ①-②+③+④	413	413	
		繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④				
	24	24	0	413				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 1,634千円	最終予算額 1,642千円	不用額 8千円	執行率 99.5 % (参考)当初予算額 1,684千円	部	農林水産部
	項	03 水産業費						
	目	01 水産業総務費						海業水産課
	事業	50 水産業総務一般経費						
基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進							
目的	施設等の維持管理と水産関連団体の活動を支援することにより、水産業務の円滑な推進及び水産振興を図る。	主な財源						
主要な事務・事業の概要	<p>○事務費及び施設管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務消耗品（漁港漁場関係参考図書、ロープカッター等） ・公用車維持管理経費（2台分） ・久美浜栽培漁業センター維持管理経費 <p>○ソフトウェア使用料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CADソフト <p>○水産関連団体への負担金及び補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府漁業者育成校「海の民学舎」負担金 (通常分120千円、経営力向上講座等事業分310千円) ※10期生10名 ・京都府漁港漁場協会負担金 ・京都府漁業士会補助金 	864千円 101千円 406千円 357千円 110千円 660千円 430千円 200千円 30千円					成果・課題	京都府漁業者育成校「海の民学舎」の運営をはじめ、水産関係団体の活動を支援することで、新規漁業就業者や中核的担い手の育成、要望・研修活動等が活発に展開され、水産振興に寄与することができた。

予算科目	款 06 農林水産業費	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部	
	項 03 水産業費		1,667千円	1,682千円	15千円	99.1 %		
	目 02 水産業振興費							
	事業 01 内水面漁業振興支援事業					(参考)当初予算額	課 海業水産課	
	基本計画 03 つくり育てる漁業と海業の推進					1,387千円		
目的	種苗放流事業及び水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する漁業協同組合等の活動に対し補助金を交付することにより、河川・湖の水産資源の増殖・確保を図る。	主な財源	内水面漁業振興対策事業費補助金				717	
主要な事務・事業の概要	○河川種苗放流事業補助金	1,403千円		○水産多面的機能発揮対策事業補助金	264千円			
	実施団体	実施場所	対象事業費	補助金額	放流魚種			
	野間漁業協同組合	野間川	1,742千円	1,013千円	アユ、ウナギ、アマゴ			
	上宇川漁業協同組合	宇川	499千円	326千円	アユ			
	京都府漁業協同組合	離湖	104千円	64千円	ウナギ、フナ			
合 計		2,345千円	1,403千円					
成果・課題	※補助金額：市補助分（事業費の1/3以内）に府補助分を加算した額。							

予算科目	款 06 農林水産業費	4,106千円	4,106千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額 1,602千円	部 農林水産部												
	項 03 水産業費																	
	目 02 水産業振興費																	
	事業 02 漁業振興支援事業																	
	基本計画 03 つくり育てる漁業と海業の推進																	
目的	府漁協等が実施する事業に対して補助金を交付するとともに密漁防止啓発看板を設置することにより、漁業経営の安定と水産資源の確保を図る。	主な財源																
主要な事務・事業の概要	○種苗放流事業補助金（補助率：1/3以内）	722千円	<table border="1"> <tr> <td>事業内容</td> <td>対象事業費</td> <td>補助金額</td> </tr> <tr> <td>「丹後とり貝」養殖用漁場観測水質計自動昇降装置</td> <td>5,610千円</td> <td>1,870千円</td> </tr> <tr> <td>袖志漁港冷凍冷蔵庫</td> <td>3,403千円</td> <td>1,134千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,013千円</td> <td>3,004千円</td> </tr> </table>	事業内容	対象事業費	補助金額	「丹後とり貝」養殖用漁場観測水質計自動昇降装置	5,610千円	1,870千円	袖志漁港冷凍冷蔵庫	3,403千円	1,134千円	合計	9,013千円	3,004千円	○共同利用施設設置事業補助金（補助率：1/3以内）	3,004千円	
事業内容	対象事業費	補助金額																
「丹後とり貝」養殖用漁場観測水質計自動昇降装置	5,610千円	1,870千円																
袖志漁港冷凍冷蔵庫	3,403千円	1,134千円																
合計	9,013千円	3,004千円																
実施団体	対象事業費	補助金額	放流魚種															
京都府漁業協同組合 丹後支所	625千円	208千円	日本海 アワビ サザエ															
京都府漁業協同組合 網野支所	721千円	240千円	アワビ サザエ															
京都府漁業協同組合 湊支所	822千円	274千円	アワビ サザエ	実施なし														
	合 計	2,168千円	722千円															
	○密漁防止啓発看板設置工事	380千円	<p>○種苗放流事業を支援することにより安定した漁業生産活動の確保に寄与できた。</p> <p>○密漁防止啓発看板の設置により水産資源の保護に資することができた。</p> <p>○漁業者が共同で利用する設備等の設置を支援することにより漁業経営の安定化に資することができた。</p>	成果・課題														
	設置場所：網野町浅茂川、丹後町間人、久美浜町十楽																	

予算科目	款項目事業	06 農林水産業費	本年度決算額 1,931千円	最終予算額 1,942千円	不用額 11千円	執行率 99.4 % (参考)当初予算額 4,107千円	部	農林水産部														
		03 水産業費						農林水産部														
		02 水産業振興費						海業水産課														
		03 海業推進事業						海業水産課														
	基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進						500千円 300千円														
目的	令和7年度を始期とする「第5次京丹後市海業推進事業計画」を策定するとともに、海業の取組を推進し、地元水産物の地産地消・地産来消などの消費拡大や販売促進、漁村地域の活性化を図る。	主な財源	府補 府補	きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業） きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）																		
主要な事務・事業の概要	<p>○出張経費（京都市内2人・公用車） 9千円</p> <p>○浅茂川漁港仮設トイレ設置・運営経費 213千円 遊漁船客等の利用が増加傾向にある浅茂川漁港において、将来的なトイレ施設設置の必要性を調査するため、期間限定で仮設トイレを設置 ・設置期間：R6.4.19～R6.9.30（165日間） ・設置等棟数：1棟</p> <p>○ふるさと海づくり大会負担金 50千円 ・沿岸4市町及び京都市で開催されたイベントに水産業に関するブースを出展</p> <p>○海業振興事業補助金 1,000千円 (補助率2/3以内、上限1,000千円) 漁業の振興及び漁村地域の活性化を図るとともに、ジオパークや四季の魅力を活かした「体験・滞在型の観光地」づくりを推進するため、新たな「海業」の取組を支援。</p>			<p>○地域水産物販路拡大支援事業補助金 659千円 (補助率2/3以内、上限1,000千円) 漁業関係者、卸売業、宿泊業又は飲食業の事業者を含んだ団体等が行う地域水産物の販路拡大、地産来消の取組に対し補助金を交付</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>事業内容</th> <th>対象事業費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>黒ウニ研究所</td> <td>畜養ふりかけの商品開発</td> <td>509千円</td> <td>339千円</td> </tr> <tr> <td>京丹後わかめ SEAWEEDs</td> <td>乾燥わかめを使用した焼き菓子の商品開発</td> <td>480千円</td> <td>320千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>989千円</td> <td>659千円</td> </tr> </tbody> </table>					実施団体	事業内容	対象事業費	補助金額	黒ウニ研究所	畜養ふりかけの商品開発	509千円	339千円	京丹後わかめ SEAWEEDs	乾燥わかめを使用した焼き菓子の商品開発	480千円	320千円	合計	
実施団体	事業内容	対象事業費	補助金額																			
黒ウニ研究所	畜養ふりかけの商品開発	509千円	339千円																			
京丹後わかめ SEAWEEDs	乾燥わかめを使用した焼き菓子の商品開発	480千円	320千円																			
合計		989千円	659千円																			
成果・課題	<p>○「第4次京丹後市海業推進事業計画」に基づき、海業の取組や地域水産物の販路拡大を支援することで、漁村地域の活性化に寄与できた。 ○新たに「第5次京丹後市海業推進事業計画」が策定されたため、引き続き計画に基づき、漁村地域の活性化を図っていく必要がある。 ○遊漁船客の利用が増加傾向にある浅茂川漁港に仮設トイレを設置し、屋外トイレ設置による効果を検証できた。 ○検証の結果として、漁港用地での排泄や近隣飲食店へのトイレ借用などの迷惑行為が減少した。</p>																					

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 411千円	最終予算額 412千円	不用額 1千円	執行率 99.7 % (参考)当初予算額 627千円	部 農林水産部 課 海業水産課																								
	項 03 水産業費																													
	目 02 水産業振興費																													
	事業 04 利子補給助成事業																													
基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進																													
目的	漁業者が経営安定を目的に借入れた漁業近代化資金及び平成29年台風21号により被災した漁具の復旧のため借入れた災害特別資金に対し、支払利子の一部を助成する。	主な財源																												
主要な事務 ・事業の概要	○漁業近代化資金利子補給金（一般融資分）	388千円																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th><th>資金使途</th><th>貸入額</th><th>利子補給額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法人</td><td>漁船購入</td><td>60,000千円</td><td>319千円</td></tr> <tr> <td>生産組合</td><td>冷海水装置購入</td><td>10,000千円</td><td>51千円</td></tr> <tr> <td>個人</td><td>漁船購入</td><td>3,487千円</td><td>3千円</td></tr> <tr> <td>個人</td><td>ロープ購入</td><td>6,000千円</td><td>15千円</td></tr> <tr> <td></td><td>合計</td><td colspan="2">388千円</td></tr> </tbody> </table>	対象者	資金使途				貸入額	利子補給額	法人	漁船購入	60,000千円	319千円	生産組合	冷海水装置購入	10,000千円	51千円	個人	漁船購入	3,487千円	3千円	個人	ロープ購入	6,000千円	15千円		合計	388千円		※利子補給対象期間：R6.1.1～R6.12.31	
対象者	資金使途	貸入額	利子補給額																											
法人	漁船購入	60,000千円	319千円																											
生産組合	冷海水装置購入	10,000千円	51千円																											
個人	漁船購入	3,487千円	3千円																											
個人	ロープ購入	6,000千円	15千円																											
	合計	388千円																												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 4,253千円	最終予算額 4,263千円	不用額 10千円	執行率 99.7 % (参考)当初予算額 4,242千円	部	農林水産部
	項	03 水産業費						農林水産部
	目	03 漁港管理費					課	海業水産課
	事業	01 漁港維持管理事業						
	基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進						
目的	漁業者の生産活動及び船舶の出入港時の安全を確保するため、漁港施設の維持管理を行う。	主な財源						
主要な事務・事業の概要	○漁港施設維持補修経費	2,305千円	○除草作業委託料	21千円				
	・漁港内標識灯修繕 3基（浅茂川、浜詰、遊）	1,422千円	・間人漁港漁船修理用地除草業務 (A=732m ²)					
	・浅茂川漁港係船環修繕 2か所	187千円						
	・浅茂川漁港荷捌き所周辺側溝等修繕（グレーチング5枚）	119千円	○工事請負費	1,298千円				
	・湊荷捌所周辺水路修繕（水路床版コンクリート舗装）	246千円	・浅茂川漁協側溝修繕工事（グレーチング設置）	396千円				
	・袖志漁港施設崩土撤去（大雨後の崩落土砂撤去）	143千円	・間人漁港指向灯ソーラーパネル取替工事（パネル1基）	473千円				
	・蒲井漁港野積場修繕（凸凹整地）	138千円	・三津漁港維持修繕工事（漂着ロープの撤去）	100千円				
	・蒲井漁港維持修繕（漂着ロープの引き上げ）	50千円	・小間漁港維持修繕工事（破損コンクリートの部分舗装）	263千円				
	○海岸漂着物回収処理委託料	66千円	・旭漁港維持修繕工事（泊地内漂流竹の撤去）	66千円				
主要な事務・事業の概要	・遊漁港漂着ごみ処分							
	○漁港区域管理委託料	266千円	成果・課題	○漁港施設の維持修繕により、漁業者の安全・安心な漁業活動が維持できた。				
	・浅茂川漁港環境用地他清掃等業務 (A=9,500m ²)	215千円		○漁港内の安全性の確保及び漁業活動を維持するため、必要性・緊急性を考慮しながら維持管理を実施する必要がある。				
	・浅茂川漁港区域内草刈業務 (A=1,000m ²)	51千円						
主要な事務・事業の概要	○指向灯保守点検委託料	297千円						
	・間人漁港指向灯保守点検業務							

予算科目	款項目事業 06 農林水産業費 03 水産業費 03 漁港管理費 02 漁港整備事業	基本計画	目的 漁港施設の改良・補修等を行うことにより、漁業者の就労環境の改善及び水産物の安定的な供給を図る。	本年度決算額		主な財源 分担金	最終予算額 2,910千円	不用額 1千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 5,250千円	部	農林水産部					
											農林水産部					
											海業水産課					
											146					
主要な事務・事業の概要				○工事請負費	2,910千円					成果・課題	○漁業活動に必要となる漁港施設の整備により、漁業者が安全・安心で効率的な漁業活動を営むことができた。 ○港勢要件により国府補助の対象とならない施設について、維持管理・老朽化対策が課題となっている。					
				・砂方漁港泊地浚渫工事（浚渫V=270m ³ ）	626千円											
				・竹野漁港泊地浚渫工事（浚渫V=250m ³ ）	1,210千円											
				・遊漁港橋梁復旧工事（L=5.7m、W=3.0m）	1,074千円											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 6,299千円	最終予算額 12,300千円	不用額 6,001千円	執行率 51.2 % (参考)当初予算額 12,300千円	部	農林水産部						
	項	03 水産業費												
	目	03 漁港管理費												
	事業	03 水産物供給基盤機能保全事業						海業水産課						
基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進							105						
目的	経年劣化等により更新が必要な漁港施設について、長寿命化と更新コストの縮減を目的とした機能保全計画に基づき、改修工事等を計画的に実施し、漁港施設の長寿命化を図る。	主な財源	分担金 府補 市債	水産物供給基盤機能保全事業分担金 水産物供給基盤機能保全事業費補助金（2/3） 漁港施設整備事業債（過疎対策債）				4,199 1,900						
主要な事務 ・事業の概要	<p>○工事請負費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浅茂川漁港臨港道路舗装工事 (A=1,370m²) <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>6,299千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p>■令和7年度への繰越事業（令和7年9月完了予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜詰漁港塩江第1船揚場改修工事 	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	6,299千円		実質的な予算執行率	100.0%	6,299千円	6,299千円	6,001千円	6,001千円			
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	6,299千円												
	実質的な予算執行率	100.0%												
		成果 ・ 課題						機能保全計画に基づく計画的な工事実施により、漁港施設の長寿命化を図ることができた。						

予算科目	款 06 農林水産業費	本年度決算額 50千円	最終予算額 10,550千円	不用額 10,500千円 (参考)当初予算額 10,500千円	執行率 0.4 %	部 農林水産部 課 海業水産課									
	項 03 水産業費														
	目 03 漁港管理費														
	事業 04 漁港施設機能強化事業														
基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進														
目的	漁港施設の機能強化を検討し必要な改修を行うことにより、漁港施設内の漁業活動及び漁船の停泊等の安全を確保する。	主な財源													
主要な事務 ・事業の概要	○調査委託料	50千円													
	・浅茂川漁港静穏度解析検討基礎調査業務	50千円													
	静穏度解析の基礎調査（全体事業費：3,146千円（繰越明許予算3,096千円+現年予算50千円））														
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額 50千円													
		実質的な予算執行率 100.0%													
■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定）		10,500千円													
・間人漁港中防波堤改修工事実施設計業務		10,500千円													
成果 ・課題															
	浅茂川漁港の静穏度を向上させるための解析に向け、基礎調査を行うことができた。														

予算科目	款	11 災害復旧費	府補 市債	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 農林水産部 課 農林整備課																										
	項	01 農林水産業施設災害復旧費		8,037千円	30,350千円	22,313千円	26.4 %																											
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額																											
	事業	01 農地・農業用施設災害復旧事業					0千円																											
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					2,226千円																											
目的	豪雨等により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。			主な財源	農地・農業用施設災害復旧費補助金 農地・農業用施設災害復旧事業債																													
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）			756千円	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,529千円																											
	○需用費（消耗品費）			80千円		実質的な予算執行率	94.2%																											
	○委託料（測量設計）			4,510千円	■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定） ・工事請負費（農地5か所、施設3か所） 17,500千円 ・小規模災害復旧事業支援補助金 4,058千円（17/30か所） ・事務費 263千円																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>箇所</th> <th>金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>5</td> <td>2,532</td> </tr> <tr> <td>農業用施設</td> <td>3</td> <td>1,978</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8</td> <td>4,510</td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	箇所	金額（千円）	農地	5	2,532	農業用施設	3	1,978	合計	8	4,510	※補助災害のみ																		
事業区分	箇所	金額（千円）																																
農地	5	2,532																																
農業用施設	3	1,978																																
合計	8	4,510																																
○小規模災害復旧事業支援補助金			2,691千円	成果・課題	令和6年災害により被災した農地や農業用施設の機能回復を図るため、測量設計を行い、復旧計画を作成した。																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>箇所</th> <th>金額（千円）</th> <th>町域</th> <th>箇所</th> <th>金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>3</td> <td>816</td> <td>丹後町</td> <td>1</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>1</td> <td>122</td> <td>弥栄町</td> <td>2</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>3</td> <td>414</td> <td>久美浜町</td> <td>7</td> <td>749</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>17</td> <td>2,691</td> </tr> </tbody> </table>		町域	箇所		金額（千円）	町域	箇所	金額（千円）	峰山町	3	816	丹後町	1	176	大宮町	1	122	弥栄町	2	414	網野町	3	414	久美浜町	7	749				合計	17	2,691		
町域	箇所	金額（千円）	町域	箇所	金額（千円）																													
峰山町	3	816	丹後町	1	176																													
大宮町	1	122	弥栄町	2	414																													
網野町	3	414	久美浜町	7	749																													
			合計	17	2,691																													

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	46,225千円	61,815千円	15,590千円	74.7 %		農林整備課		
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費								
	事業	01 農地・農業用施設災害復旧事業（繰越）				(参考)繰越予算額	課			
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興				61,815千円				
目的	豪雨等により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。			主な財源	分担金 農地・農業用施設災害復旧費分担金	56千円				
					府補 農地・農業用施設災害復旧費補助金	39,399千円				
					市債 農地・農業用施設災害復旧事業債	1,000千円				
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）			735千円	○小規模災害復旧事業支援補助金					
	○需用費（消耗品費、燃料費）				5,572千円					
	○工事請負費（災害復旧）				町域	箇所	金額（千円）	町域		
				39,811千円	峰山町	1	157	丹後町	1	
					大宮町	-	-	弥栄町	10	
					網野町	2	417	久美浜町	8	
					合計		5,572			

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額 15,494千円	最終予算額 23,427千円	不用額 7,933千円	執行率 66.1 % (参考)繰越予算額 23,427千円	部	農林水産部											
	項	01 農林水産業施設災害復旧費						農林水産部											
	目	02 林業用施設災害復旧費					課	農林整備課											
	事業	01 林業用施設災害復旧事業（繰越）																	
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																	
目的	豪雨等により被災した林業用施設の機能回復を図る。		主な財源	分担金	林業用施設災害復旧費分担金			55千円											
				府補	林業用施設災害復旧費補助金			12,326千円											
				市債	林業用施設災害復旧事業債			1,100千円											
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）		114千円																
	○需用費		1,166千円																
	・消耗品費（ショベル、コピー用紙等）		84千円																
	・修繕料（林道磯砂線路肩復旧）		1,082千円																
	○工事請負費（災害復旧）		13,445千円																
	・林道奥寄線災害復旧工事		6,195千円																
	・林道峠谷線災害復旧工事		7,250千円																
	○小規模災害復旧事業支援補助金		769千円																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>箇所</th> <th>金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>1</td> <td>399</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>1</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2</td> <td>769</td> </tr> </tbody> </table>		町域	箇所					金額（千円）	峰山町	1	399	久美浜町	1	370	合計	2	769	成果・課題
町域	箇所	金額（千円）																	
峰山町	1	399																	
久美浜町	1	370																	
合計	2	769																	

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	健康長寿福祉部		
								90.6 %		
	項	01 保健衛生費	1,180千円	1,302千円	122千円	(参考)当初予算額	部	健康推進課		
	目	02 保健対策費								
事業	01 健康づくり・食育推進事業【再掲】									
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり									
目的	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成や養成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。	主な財源	府補 府補 諸収入 諸収入	健康増進事業費等補助金(2/3) 消費・安全対策交付金(1/2) 京都府後期高齢者医療広域連携強化事業補助金 市有自動車損害共済金				115千円 287千円 14千円 196千円		
主要な事務・事業の概要	<健康づくり事業>			490千円	②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」					
	①健康づくり推進員（第8期健康づくり推進員の育成・活動支援）				○食文化伝承推進事業（16回）					
	・健康運動指導士謝金 17千円				・食生活改善推進員謝金 192千円					
	・健康づくり推進員活動費（3千円×40人） 120千円				○お魚料理教室（小学校5年生）4回【所管：海業水産課】					
	・消耗品費（名札ほか） 16千円				・漁協婦人部講師謝金 60千円					
	・役務費（研修会案内等の郵便代ほか） 38千円				・消耗品費（材料代ほか） 36千円					
	②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング等）				・包丁研磨手数料 17千円					
	・消耗品費（丹後万博啓発グッズほか） 103千円				○子どもクッキング（小学生対象4回）【所管：子育て支援課】					
	・修繕費（公用車の事故に伴う修繕） 196千円				・栄養士謝金 12千円					
	<食育推進事業>			690千円	・通信運搬費（案内郵送代）、消耗品費（案内用紙代ほか） 19千円					
	①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」				○食育推進ネットワーク（関係機関・13団体、府内7課で構成）					
	○食生活改善推進員の育成研修（5回）、伝達講習会（11回）				・委員費用弁償 2千円					
	・消耗品費（研修会材料代ほか） 108千円				・通信運搬費（会議案内代） 1千円					
	・食生活改善推進員謝金 66千円				成果・課題	○Let'sチャレンジウォーキングでのアプリの活用、イベントでのクイズやパネル掲示により、幅広い世代へ働きかけを行うことで健康意識が高まった。				
	○食育プログラム作成及び啓発資料印刷代（団体及び保護者用）					○健康づくり推進員の育成が進み、地域の活動が活発化してきている。引き続き、地域において活動しやすいよう後方支援を行うことが必要である。				
	・印刷製本費 73千円					○食生活改善推進員の確保には課題はあるが、様々な活動を通して、学校や地域において、食育支援や食育の普及啓発を行うことができた。				
	○朝ごはんノート等印刷代（4・5歳児）【所管：こども未来課】									
	・印刷製本費（朝ごはんノート、ランチョンマット） 104千円									

令和6年度 一般会計決算附屬資料

商工観光部 主要な施策の成果

予算科目	款項目事業 事業 基本計画	05 労働費 01 労働諸費 01 労働諸費 01 人材確保・就職促進対策事業 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	本年度決算額		最終予算額 7,638千円 (参考)当初予算額 8,387千円	不用額 32千円	執行率 99.5 %	部	商工観光部
			7,606千円	府補					商工振興課
			主な財源	府補	移住支援補助金 (3/4)				
									450千円
目的	京丹後市地域雇用促進協議会が実施する人材確保等事業経費の一部を負担し市内事業所の人材確保を支援するとともに、資格取得を目指す求職者等の支援や職業訓練事業実施団体の運営・訓練費を補助し、就職促進と雇用の安定化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後市地域雇用促進協議会負担金 雇用促進協議会 総事業費： 4,727千円 ◆雇用促進事業、人材育成事業、研修事業 3,375千円 ・きょうたんご就職フェア (参加者65人、参加企業40社) ・きょうたんご医療のしごと・福祉のしごと合同説明会 (参加者3人、参加企業12社) ◆広報事業等 989千円 ・企業ガイドブック作成 (掲載企業55社、3,000部発行) ◆企業魅力向上事業 (若者雇用機会創出事業) 363千円 ・採用力強化セミナー (1回開催、参加企業4社)	3,746千円	○移住支援事業補助金 ・交付件数：1件 (単身世帯) ○職員旅費・有料道路通行料等	600千円 33千円					
	○丹後地域職業訓練協会運営費補助金 ・職業訓練講座：22講座26コース実施 (R5：23講座26コース) ・受講者：延べ228人 (市内163人) (R5：延べ254人、市内162人)	2,815千円							
	○職業能力向上支援補助金 ・交付件数：73件 (交付者数：51人) ・補助率：研修受講料の2分の1以内 (上限額：年間2万円/人)	412千円	成果・課題	○京丹後市地域雇用促進協議会の事業に対し負担金を支出し、市内での就職フェアや、医療・福祉業界に限定した合同企業説明会を開催したほか、企業の採用力の強化等を行った。 ○各種研修・職業訓練事業に対する支援を行うことで、労働者や求職者のスキルアップを支援した。 ○引き続き、地元就職希望者やU・Iターン希望者と企業とのマッチングを図り、人材確保や就労を促進するため、地域雇用促進協議会の取組を支援する必要がある。					

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 01 商工総務費 50 商工総務一般経費	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部							
			3,917千円	3,927千円												
					(参考)当初予算額											
					5,028千円											
			諸収入		市有自動車損害共済金		97千円									
目的	商工行政を推進するために必要な一般経費及び公用車の維持管理費		主な財源													
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（育休代替、1人） 任用期間：令和6年4月～令和6年9月（6か月）		1,817千円													
	○旅費 ・近畿経済産業局派遣職員研修旅費		108千円													
	○消耗品費等（事務用品等）		229千円													
	○公用車管理費（商工観光部管理台数：8台） ・燃料費 ・修繕料 ・手数料（自動車登録手数料等） ・自賠責保険料 ・テレビ受信料 ・自動車重量税		1,763千円	793千円												
			744千円	99千円												
			88千円	11千円												
			28千円													
				成果・課題												
					公用車のメンテナンスや点検などを的確に行うことで、職員が業務に支障なく取り組めた。											

予算科目	款項目事業	07 商工費 01 商工費 02 商工振興費 01 商工会助成事業	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 商工振興課
			76,041千円	76,041千円	0千円	100.0 %	
						(参考)当初予算額	
						78,000千円	
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興						37,000千円
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者のニーズに対応した経営指導及び相談対応事業、地域産業を総合的に振興する事業、織物指導等小規模生産基盤整備事業、地域産業活性化のためのイベント開催や商店街の環境整備事業に対して支援を行い、本市商工業の総合的な振興・発展を図る。		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）		
主要な事務・事業の概要	<p>○小規模事業経営支援事業費補助金 66,041千円 経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など地域に密着した活動や事業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善普及指導事業分 61,720千円 経営改善普及事業指導職員による小規模事業者への経営指導・相談事業 ・地域総合振興事業分 4,321千円 市場開拓、機械金属販路開拓、小売商業振興等 <p>○織物指導等小規模生産基盤整備事業補助金 8,000千円 丹後の織物技術を維持し製品の品質確保を図るため、延べ1,289件の織物技術指導と54件の小規模な生産基盤整備を支援</p>	<p>○地域活性化事業補助金 2,000千円 地域の活性化イベントである「京丹後商工祭」の開催を支援</p> <p>【総事業費】6,062千円（補助対象経費：4,445千円） 【開催期間】令和6年10月20日（日） 【開催場所】丹後王国「食のみやこ」 【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展ブース数 55ブース（市内事業者、部会催事等） ・来場者数 約5,500人 ・ステージイベント、部会による催事等 ・丹後ちりめんロール大試食会（参加者315人）、アンケート調査実施 ・その他 京丹後デジタルポイントを全店舗で取り扱い 	成果・課題	○商工会による小規模事業者への巡回指導や織物事業者への技術指導及び小規模生産基盤整備への支援を行い、事業者の経営安定化に寄与した。 ○生産性向上や資金繰り対策など、経営環境の変化に対応するため、事業者に寄り添った支援を行う商工会の役割は重要であり、引き続き支援が必要である。			

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 02 商工振興費 02 丹後地域地場産業振興センター運営支援事業	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部		
			43,659千円	43,659千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額		商工振興課		
			主な財源	39,579千円						
目的	公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設の管理、丹後ブランド商品の販売、地場商品の販路拡大、新商品の開発支援、人材育成、情報の収集及び発信など地場産業の振興を図る各種事業を支援し、本市地場産業の総合的な振興を図る。									
主要な事務・事業の概要	<p>○丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 39,579千円</p> <p>【主な実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新商品・新技術開発事業 高機能急速冷凍装置の活用による新サービス開発事業 (延べ利用回数 128回、実利用事業者数 13事業者) ◆人材育成事業 食品品質向上セミナーの開催 全2回 (延べ参加数: 48事業者57人) ◆需要開拓事業 <ul style="list-style-type: none"> • Tango Good Goods認定及び販売促進事業 令和6年度認定数: 30事業者、53商品 • 「Tango Good Goods見本市」の開催 10月12日～13日 野田川わーくぱる 来場者数3,400人、出展社数23社、商談件数13件 • 他地域の物産展、イベント等への出店 丹後のええもんうまいもん展・合同産直市(大阪府吹田市)等に57回出展し、延べ113事業者が参加 	<p>◆地場産品展示普及支援事業 地場産品の常設展示販売及びECサイト、ふるさと納税サイトでの販売 (189事業者、約3,000品目、年間売上約74,650千円)</p> <p>◆誘客販売事業 <ul style="list-style-type: none"> • 野村克也ベースボールギャラリーの運営事業 • たんご朝市の開催 (毎週日曜日) • アミティ感謝祭 (4月28日開催: 来場者約400人、11月3日開催: 来場者約300人) </p>	<p>○丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 4,080千円</p> <ul style="list-style-type: none"> • 正面自動扉改修工事 	<p>成果・課題</p> <p>○セミナー等を支援することで、事業者が抱える販路拡大等の課題解決に向けた取組ができた。 ○地場産品のブランド化を支援することで地域の特産品を創出することができた。 ○施設の老朽化が進んでいるため、優先順位を定め、計画的な施設修繕を支援していく必要がある。</p>						

予算科目	款 07 商工費	主な財源 国補 繰入金	本年度決算額 31,193千円	最終予算額 31,195千円	不用額 2千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 64,500千円	部 商工観光部	
項 01 商工費								
目 02 商工振興費								
事業 03 金融支援事業	課 商工振興課							
基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興								
目的	市内商工業者の運転資金や設備資金の借入に係る信用保証料及び利子に対して補助を行うことにより、資金調達の円滑化と借入に係る負担の軽減を図り、市内中小企業者の経営の安定化と成長の促進を図る。							
主要な事務・事業の概要	○信用保証料補助金 京都府中小企業融資制度又は京丹後市商工業振興融資制度を利用して借入れ際に支払った保証料を1事業者40万円を限度に交付 ※「伴走支援型経営改善おうえん資金」の借入の場合は別枠で補助率100%、1事業者当たり40万円を上限に交付 ※「伴走支援型経営改善おうえん資金」は令和6年6月末で取扱いが終了	12,137千円	○新型コロナウイルス感染症対策利子補給金 市内商工業者が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関の制度融資（令和2年1月29日以降の借入）に係る利子に対し、初回利子支払い月から36月目までは借入利率の0.46%分を、37月目からは借入利率の0.23%分を1事業者当たり100万円を限度に交付	8,679千円	交付件数 240件	○無利子・無担保融資対応利子補給金 市内商工業者が活用した京都府及び政府系金融機関の制度融資について、無利子期間（国による利子補給期間）が終了した後の利子に対し、初回利子支払月から36月目までの借入利率の0.23%分を1事業者当たり100万円を限度に交付	10,307千円	
	業種 件数（件） 交付額（千円）	建設業 11 1,177	製造業 24 2092	卸売・小売業 25 3,367	飲食店宿泊業 23 2,499	その他 28 3,002	合計 111 12,137	交付件数 368件
	○経営力向上企業支援利子補給金 市内商工業者が経営力向上計画の認定を受け、市内民間金融機関又は政府系金融機関から設備資金の融資を受けた場合にその利子について、借入利率のうち0.1%分を1事業者当たり年度内20万円を限度に交付	70千円	○資金借入に伴う信用保証料や利子の負担を軽減することにより、事業者の経営の安定化と成長の促進に資することができた。 ○国による利子補給期間が終了する事業者が増加傾向にあり、無利子・無担保融資対応利子補給金にて、有利子による返済が開始する事業者の支援ができた。 ○国際情勢の影響等により地域中小企業を取り巻く状況は厳しく、引き続き信用保証料補助や利子補給を実施する必要がある。					
	交付件数 7件							
	成果・課題							

予算科目	款 07 商工費	主な財源 国補 府補 府補	本年度決算額 33,761千円	最終予算額 33,820千円	不用額 59千円	執行率 99.8 % (参考)当初予算額 19,150千円	部 商工観光部																				
	項 01 商工費																										
	目 02 商工振興費																										
	事業 04 商工業支援事業																										
	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興																										
目的	新商品の開発、販路開拓、知的財産権取得、SDGsの取組、企業連携による開発、織物業や機械金属等製造・加工業における経営力向上のための設備投資など市内事業者の新たな取組への支援を行い、地域経済の活性化を図る。																										
主要な事務・事業の概要	○事業者×跡継ぎマッチング事業 商工会、京都産業21と連携し、市内の事業継承ニーズを掘り起こすとともに、継業人材の募集及びマッチングを実施 ・クラウドサービス利用料 【継業バンク内訳】（令和7年3月末現在） <table border="1"><tr><td>掲載事業者数</td><td>5件</td><td>（内3者継業中）</td></tr><tr><td>問い合わせ</td><td>23件</td><td></td></tr></table>	掲載事業者数	5件	（内3者継業中）	問い合わせ	23件		550千円 550千円	○商工業支援補助金 中小企業等が行う販路開拓などの取組を支援 <table border="1"><thead><tr><th>事業</th><th>件数</th><th>交付額</th></tr></thead><tbody><tr><td>ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）</td><td>3件</td><td>642千円</td></tr><tr><td>ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）</td><td>6件</td><td>766千円</td></tr><tr><td>知的財産権取得支援事業</td><td>4件</td><td>359千円</td></tr><tr><td>事業承継支援事業</td><td>1件</td><td>200千円</td></tr></tbody></table>	事業	件数	交付額	ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）	3件	642千円	ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）	6件	766千円	知的財産権取得支援事業	4件	359千円	事業承継支援事業	1件	200千円	1,967千円		
掲載事業者数	5件	（内3者継業中）																									
問い合わせ	23件																										
事業	件数	交付額																									
ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）	3件	642千円																									
ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）	6件	766千円																									
知的財産権取得支援事業	4件	359千円																									
事業承継支援事業	1件	200千円																									
○製造・加工業経営革新等推進事業補助金 織物業及び機械金属業等の製造・加工事業者が行う生産設備の新增設や更新等、経営力向上のための設備投資に対し補助	30,342千円	○地域商業活性化事業 金刀比羅商店街の老朽化した街路灯の改修	902千円																								
<table border="1"><tr><td>内 織物業</td><td>27件</td><td>14,301千円</td></tr><tr><td>訳 機械金属業等</td><td>5件</td><td>16,041千円</td></tr></table>	内 織物業	27件	14,301千円	訳 機械金属業等	5件	16,041千円		○継業バンクにおける跡継ぎマッチングでは、3者が継業に向け準備を進めている。マッチング支援について今後も京都府、市商工会等関係機関との連携が必要。 ○経営力向上計画に基づく設備投資に補助することで単なる設備更新ではなく、中長期的な経営改善や持続的成長に資する設備投資に対する支援ができた。 ○商工業支援補助金にて市内事業者の新たな挑戦や取組を支援することで、地域経済の活性化に資することができた。																			
内 織物業	27件	14,301千円																									
訳 機械金属業等	5件	16,041千円																									
		成果・課題																									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部							
		01 商工費													
	項目	02 商工振興費	18,747千円	18,763千円	16千円	99.9 %	課	商工振興課							
		05 地域経済循環促進事業													
		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興				4,022千円									
基本計画	事業	05 地域経済循環促進事業	主な財源	国補 国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2） 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	4,018千円 9,159千円									
目的	目的	市内登録店舗で利用できる買物デジタルポイントの運用を支援することにより、地域内での経済循環を高めるとともに、本システムを活用して本市のキャッシュレス化を促進する。													
主な事務・事業の概要	○消耗品費	424千円			○消費喚起ポイント事業補助金（プレミアム付デジタル商品券） 9,813千円 ◆プレミアム付デジタル商品券プレミアム分 9,278千円 ◆事務費（消耗品費、印刷製本費、新聞折込手数料） 535千円 【内容】 • 5,000円で6,000円分の利用ができるデジタル商品券 • 購入上限：1会員番号につき上限5セット発行 （令和7年1月29日より上限を2セットから5セットに拡充） • 販売総数：40,000セット • 利用及び販売期間：令和6年12月1日から令和7年3月16日 【実績】 <table border="1"><tr><td>販売実績</td><td>利用実績</td><td>商品券発行額</td><td>商品券利用額</td></tr><tr><td>9,301セット</td><td>9,278セット</td><td>55,806千円</td><td>55,229千円</td></tr></table>	販売実績	利用実績	商品券発行額	商品券利用額	9,301セット	9,278セット	55,806千円	55,229千円		
販売実績	利用実績	商品券発行額	商品券利用額												
9,301セット	9,278セット	55,806千円	55,229千円												
○京丹後デジタルポイント運営事業補助金	3,582千円														
京丹後デジタルポイント運営協議会が実施する事業に係る費用を補助															
◆協議会総事業費	7,723千円														
• システム保守運用経費 (アプリサーバー年間利用料 月額880円×1,790月分)	1,575千円														
	• 事務局運営費（人件費・車両借上料・広報費等）	3,351千円													
	• ポイント発行費用	2,797千円													
	※加盟店舗数：151店舗（令和7年3月31日現在）														
	○京丹後デジタルポイントシステム改修費用	4,928千円													
	クレジットカードからチャージができるように（アプリのみ）システム改修を行った。														
	• クレジットカードチャージ対応	4,455千円													
	• プレミアム付デジタル商品券発行対応	473千円													
	成果・課題	○プレミアム付商品券事業を契機に加盟店が増加した。 ○アプリにてクレジットカードからのチャージ機能を追加したことにより、キャッシュレスの促進を図ることができた。 ○利便性向上に向け、引き続き加盟店を増加させる必要がある。													

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 02 商工振興費 06 自然あふれるビジネスモデル推進事業 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源 府補	本年度決算額 13,461千円	最終予算額 14,026千円	不用額 565千円	執行率 95.9 % (参考)当初予算額 13,221千円	部 商工観光部
目的	テレワーク推進戦略に基づき、市内事業者で構成するコンソーシアムを中心に持続可能なビジネスモデルの構築を目指した事業推進やテレワーク環境の整備等を支援することにより、都市部企業・人材の誘致や、交流人口・関係人口の拡大を図り、将来的な定住人口の増加を目指す。						
主要な事務・事業の概要	<p>○テレワーク戦略実践会議 9千円 自然あふれるビジネスモデル事業の検証と進捗管理のため、商工関連団体、観光関連団体等で構成する委員会を2回開催 ・委員謝金、費用弁償（1人） 9千円</p> <p>○コーディネート業務委託料 10,487千円 (契約期間：令和3年9月1日～令和8年3月31日) ワーケーション、企業向け研修プログラムの企画運営、都市部プロモーション業務及び企業・人材等の誘致活動、コンソーシアム運営業務等 ◆テレワーク、ワーケーションプログラムの開発・実施 1プログラム造成、参加社3社、参加人数16人 ◆企業研修プログラムの開発・実施 4プログラム造成、参加社5社、参加人数155人 ◆プロモーション活動 都市部企業へ向けたサテライトオフィス誘致の可能性を高めるため、イベント等の開催やマッチングイベントへ参加。加えて、コンソーシアムメンバーへのヒアリングを実施</p>	<p>○ふるさとテレワーク推進事業補助金 465千円 サテライトオフィスの運営に係るオフィス等の賃借料、光熱水費、通信回線使用料、等に要する経費に対して補助金を交付 ・サテライトオフィス運営事業 交付件数：2件、補助率：1/2以内、上限40千円/月</p> <p>○サテライトオフィス誘致業務委託料 2,500千円 (契約期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日) 都市部企業・人材、ベンチャー企業等をターゲットに本市へのサテライトオフィス誘致活動、新たな産業の創造や多様な就業機会の確保等 ・サテライトオフィス設置実績数 13社</p>	<p>○これまでの成果も重なって、着実に都市部企業や人材が本市に関わる仕組みが出来つつあり、新たな人流のきっかけをつくることができた。 ○能動的なプロモーション活動によりサテライトオフィスとして13社の誘致に成功した。 ○課題はこれまでの成果を継続させ、自走化できる体制の構築であり、都市部へのプロモーション活動を維持しつつ、コンソーシアムをベースとした新体制の組織化に向けた取組みを重視し、再構築する必要がある。</p>	成果・課題			

予算科目	款 07 商工費	本年度決算額 9,357千円	最終予算額 9,357千円	不用額 0千円	執行率 100.0 % (参考)当初予算額 9,740千円	部 商工観光部
	項 01 商工費					
	目 02 商工振興費					
	事業 08 機械金属業振興事業					
	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興					4,679千円
目的	機械金属関連事業者の販路開拓、新分野のビジネス展開など、丹後機械工業協同組合の活動を支援するとともに、資材高騰の影響を受け厳しい経営状況を強いられている市内機械金属事業者の活動を支援することで、基幹産業である機械金属業界全体の成長・発展を図る。	主な財源 国補	デジタル田園都市国家構想交付金 (1/2)			
主要な事務・事業の概要	○機械金属業販路開拓等事業費補助金 【実施主体】丹後機械工業協同組合 【補助率】2/3以内 【実施内容】 ◆新分野・ビジネス開拓推進事業 ・機械技術要素展（東京・6月） 6社出展 ・第27回機械技術要素展（大阪・10月） 13社出展 ・メッセナゴヤ2024（名古屋・10月） 3社出展 ・機械技術要素展（福岡・12月） 7社出展 ・京都ビジネス交流フェア2025（京都・2月） 11社出展	9,357千円			成果・課題 ○展示会への出展を支援することにより、産地ブランドのPR及び本市機械金属産業の事業分野の拡大を図ることができた。 ○国内の製造業の中でも、近年活況を呈している九州の展示会に出展したことで、新たな販路開拓ができた。 ○更なる業界の成長・発展を図るため、新規顧客の獲得や成長産業分野への進出を支援していく必要がある。	

予算科目	款 07 商工費	5,675千円	5,675千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額 6,000千円	部	商工観光部
	項 01 商工費						
	目 02 商工振興費						
	事業 09 人材育成事業						商工振興課
	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興						
目的	「丹後・知恵のものづくりパーク」（北部産業活性化拠点・京丹後）の管理に必要な経費の一部を負担することにより、適切な施設運営を促す。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営事業 ・施設等管理運営負担金	5,675千円					
					成果・課題	○「丹後・知恵のものづくりパーク」の適切な管理運営に寄与した。 ○市内産業の活性化を図るため、引き続き「丹後・知恵のものづくりパーク」を維持する必要がある。	

予算科目	款項目事業 事業 基本計画	07 商工費 01 商工費 02 商工振興費 12 大阪・関西万博連携事業 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源 国補 府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 商工振興課
				6,233千円	6,246千円	13千円	99.7 %	
							(参考)当初予算額	
							3,020千円	
目的	2025年大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成の趣旨に賛同し、ものづくりや豊かな自然環境を活かした本市ならではの万博への参画に向け取組を進める。							
主要な事務・事業の概要	<p>○京丹後市大阪・関西万博推進協議会の開催 273千円 本市の強みである健康長寿、自然、歴史、文化、産業等の資源を大阪・関西万博を契機に見つめ直し、発展に繋げるロードマップを策定。その後、進捗管理やアドバイスなど、取組を推進するため民間主導の協議会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー謝金（延べ9人・会議数3回） 126千円 ・委員謝金（延べ34人・会議数3回） 130千円 ・アドバイザー、委員費用弁償 17千円 <p>○万博自治体参加催事出展費用負担金 2,400千円 自治体参加催事に出展するにあたり、催事を取りまとめる万博首長連合に対して、催事会場のデザインや出展自治体等との調整、広報PRなどを行うための負担金。 本市を含む4自治体（京丹後市、箕面市、泉大津市、泉南市）が合同で、「健康・美・長寿」をテーマにブース出展を行う。</p> <p>○その他経費 560千円 職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料、通訳謝金</p>	<p>○地域一体型オープンファクトリープレイイベント実施業務 3,000千円 大阪・関西万博に向けて、市内モノづくり事業者による満足度の高いオープンファクトリーが地域一体で実施されるようプログラム内容等の充実を図るためにオープンファクトリー実施事業者などの養成プログラムを実施。また、国内外のクリエーターに対してプレツアーレを実施し、より実践的な説明機会を設けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ワークショップ（7/18、7/30、1/21） 参加企業：16社 ◆国内クリエーター向けプレツアーレ（10/18、19） 参加者：6人、参加企業：5社、丹後織物求評会 ◆海外クリエーター向けプレツアーレ（3/10、11） 参加者：3人、参加企業：5社 	成果・課題	<p>○ロードマップにある取組に対して、万博推進協議会で進捗管理やアドバイスをいただき、本市における取組を推進した。</p> <p>○オープンファクトリーの実施に向け、実施事業者を養成するソフト面の環境整備を推進した。また、プレツアーレを行うことで事業者の説明能力を向上させることができた。</p> <p>○ロードマップに沿って、2025年開幕の万博に向けて準備を進め、市民や関係団体等とともに取組を推進・実行する必要がある。</p>				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	20,759千円	20,773千円	14千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	02 商工振興費						
	事業	15 企業立地推進事業						
	基本計画	O1 地域の雇用・経済を担う商工業の振興						8,100千円
目的		市の事業用地及び企業立地支援制度を広く周知するとともに、市内外企業等の立地を促進することで、雇用の創出・拡大及び地域産業への経済波及効果の創出を図る。	主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（企業立地支援事業）			
主な事務・事業の概要	○企業立地支援事業（市民の新規正規雇用者数25人）	20,364千円	成果・課題	○企業立地促進事業	395千円			
	・企業立地助成金	4,000千円		・企業情報検索システム使用料	40千円			
	一定規模以上の投資を行い市民正規雇用者数を3人（中小企業は2人）以上増加させた「指定事業所」に対して、同雇用者数1人当たり100万円を限度として設備投資経費や人件費に充当できる助成金を交付			・旅費（企業誘致活動）	221千円			
	対象指定事業所：2社			・駐車場使用料・有料道路通行料	54千円			
	・企業立地奨励金	16,364千円		・京都府市町村企業誘致推進連絡会議負担金	80千円			
	「指定事業所」に対し、新增設された事業所の投下固定資産（土地・建物・償却資産）に対し課税された固定資産税相当額を限度に奨励金を交付			（京都府用地バンクの運営、展示会のブース出展、企業誘致説明会開催など）				
	対象指定事業所：7社							

予算科目	款 07 商工費	796千円	804千円	8千円	99.0 % (参考)当初予算額 851千円	部 商工観光部																																																
	項 01 商工費																																																					
	目 02 商工振興費																																																					
	事業 16 工業団地維持管理事業					課 商工振興課																																																
基本計画	O1 地域の雇用・経済を担う商工業の振興																																																					
目的	市内工業団地の維持管理を行い、団地の環境美化に努めるとともに、魅力的な立地環境を維持する。	主な財源																																																				
主要な事務・事業の概要	○工業団地の維持管理経費	796千円																																																				
	・入口看板照明電気料（赤坂工業団地）	12千円																																																				
	・草刈等環境美化業務委託料	781千円																																																				
	・水路及び水道敷地用地借上料（大山工業団地）	3千円																																																				
	（参考）工業団地別の内訳	（単位：千円）																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>団地名</th><th>面積 (m²)</th><th>光熱水費等</th><th>委託料</th><th>土地借上料</th><th>その他</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①赤坂工業団地（峰山）</td><td>63,121</td><td>12</td><td>734</td><td>-</td><td>-</td><td>746</td></tr> <tr> <td>②清水工業団地（大宮）</td><td>28,151</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr> <td>③大山工業団地（丹後）</td><td>32,962</td><td>-</td><td>47</td><td>3</td><td>-</td><td>50</td></tr> <tr> <td>④永留工業団地（久美浜）</td><td>41,489</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr> <td>⑤谷工業団地（久美浜）</td><td>61,703</td><td>-</td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>227,426</td><td>12</td><td>781</td><td>3</td><td>0</td><td>796</td></tr> </tbody> </table>	団地名	面積 (m ²)	光熱水費等	委託料	土地借上料	その他	計	①赤坂工業団地（峰山）	63,121	12	734	-	-	746	②清水工業団地（大宮）	28,151	-	-	-	-	-	③大山工業団地（丹後）	32,962	-	47	3	-	50	④永留工業団地（久美浜）	41,489	-	-	-	-	-	⑤谷工業団地（久美浜）	61,703	-		-	-	0	合計	227,426	12	781	3	0	796				
団地名	面積 (m ²)	光熱水費等	委託料	土地借上料	その他	計																																																
①赤坂工業団地（峰山）	63,121	12	734	-	-	746																																																
②清水工業団地（大宮）	28,151	-	-	-	-	-																																																
③大山工業団地（丹後）	32,962	-	47	3	-	50																																																
④永留工業団地（久美浜）	41,489	-	-	-	-	-																																																
⑤谷工業団地（久美浜）	61,703	-		-	-	0																																																
合計	227,426	12	781	3	0	796																																																
				成果・課題	○市内5か所の工業団地の適切な維持管理及び環境美化に努めた。 ○いずれも合併前に整備された工業団地であり、繁茂した雑木や側溝・排水路の堆積物等を処理し、維持管理する必要がある。																																																	

予算科目	款 07 商工費	52,644千円	88,411千円	35,767千円	59.5 % (参考)当初予算額 8,000千円	部 商工観光部	
	項 01 商工費						
	目 02 商工振興費						
	事業 17 創業支援事業					課 商工振興課	
	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興						
目的	新規創業者や市内の空き店舗・空き工場等を活用した新たな取組への支援を行い、新規創業・新産業の創出及び地域経済の活性化を図る。	主な財源	国補 府補	地域経済循環創造事業交付金（2/3） きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）		28,332千円 5,000千円	
主要な事務・事業の概要	○創業等支援補助金 10,144千円	中小企業者等が行う創業や空き店舗の活用に関する取組を支援 ・補助率：4分の1以内（上限額：100万円）		参考	緑越明許費を除いた最終予算額 53,411千円		
					実質的な予算執行率 98.5%		
	内 創業支援事業（創業時） 9件 7,762千円	■令和7年度への緑越事業 ・地域経済循環創造事業補助金 令和7年7月完了				35,000千円	
	訳 空き店舗・空き工場等の活用促進事業（開業時） 4件 2,382千円						
	○地域経済循環創造事業補助金 42,500千円	地域金融機関と連携し、地域資源を活用した民間事業者の新たなビジネスの立ち上げ（創業）を支援		対象事業 山陰海岸ジオパークを有効活用し京丹後をマリンレジャーの拠点にするために必要な宿泊施設整備事業 実施場所 網野町下岡、丹後町間人 総事業費 102,500千円 補助金額 35,000千円（うち国 23,333千円）			
	対象事業 海を臨む空家を再生した地域資源のハブとなる宿整備事業						
	実施場所 網野町掛津						
	総事業費 35,000千円						
	補助金額 17,500千円（うち国 11,666千円）						
	対象事業 サウナ付き古民家宿泊施設による新しい地域観光事業				○創業等支援補助金により、多くの方に幅広い案件で活用いただき、昨年度同件数の創業支援を行った。 ○地域経済循環創造事業補助金により、新たに2件の宿泊施設が操業を開始した。 ○今後は、限られた財源の中で市だけでなく、活用可能な国府の制度の案内を強化することや、現行の創業支援補助金のほか、制度活用後も事業者が継続して事業を営めるよう、金融機関や関係機関と連携した伴走支援が必要。		
	実施場所 久美浜町神谷						
	総事業費 53,000千円						
	補助金額 25,000千円（うち国 16,666千円）						
	成果・課題						

予算科目	款 07 商工費	131千円	131千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額 0千円	部 商工観光部
	項 01 商工費					
	目 02 商工振興費					
	事業 19 商工業総合振興事業					課 商工振興課
基本計画	O1 地域の雇用・経済を担う商工業の振興					
目的	本市商工業の総合的な振興、活力のある地域経済の発展と豊かな市民生活の実現を推進するため、京丹後市商工業総合振興条例に基づき「京丹後市新経済戦略推進会議」を運営し、同条例に基づく施策の推進、評価、見直しを行うもの。	主な財源				
主要な事務・事業の概要	○京丹後市新経済戦略推進会議	131千円				
	・委員報酬	112千円				
	第1回 (R6.12.24) 14人 × 4千円 = 56千円					
	第2回 (R7.2.18) 14人 × 4千円 = 56千円					
	・費用弁償	19千円				
	・委員数18人（市外委員7人、市内委員11人）					
					成果・課題	○新経済戦略の策定に向けて、有識者・関係団体等からなる「新経済戦略推進会議」を2回開催し、地域経済の現状や戦略の方向性について議論を行った。 ○新経済戦略の策定に向けて、具体的な施策の検討や実行主体の整理を引き続きしていく。

予算科目	款 07 商工費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部			
	項 01 商工費		209千円	247千円	38千円	84.6 % (参考)当初予算額		商工振興課			
	目 02 商工振興費										
	事業 50 商工振興一般経費					247千円					
	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興										
目的	地域経済・産業の振興、活性化を図るための活動等に必要な経費										
主要な事務・事業の概要	○職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料	成果・課題	191千円								
	○消耗品費（新聞購読料）										
				商工振興に関する事務事業等を円滑に行うことができた。							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費										
	目	03 繊維産業振興費			(参考)当初予算額							
	事業	01 産地振興事業										
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興				テジ 外田園都市構想交付金 (1/2)			250千円				
目的	丹後織物工業組合を主体とした販路開拓・人材育成・技術継承等に係る織物振興施策を支援するとともに、全国の自治体との連携の推進や地元織物関係事業者等による和装振興等に関する取組を支援することで、和装産業及びシルク産業の振興と魅力ある地域づくりを推進する。	主な財源	国補									
主要な事務・事業の概要	○丹後織物産地振興事業費補助金	1,068千円		○シルクのまちづくり市区町村協議会 (32市区町村)	67千円							
	産地の稼ぐ力の拡大、産地を支える人材育成に資するため、丹後織物工業組合が実施するTANGO OPEN CENTER事業を、京都府及び与謝野町と協調して支援			・職員旅費、有料道路通行料 総会、視察研修 (5/29~31 : 新潟県十日町市)								
	【総事業費】 6,290千円											
	【負担割合】 市17%、町8%、府50%、組合25%											
	【主な事業】 特急列車専用オブジェなど新商品開発、織物求評会の開催など			○森田翁顕彰会負担金 森田翁慰靈祭の開催 (11/2)	50千円							
	○タンゴオープンヴィレッジ構想実施支援補助金	500千円		○職員旅費、有料道路通行料	63千円							
	令和5年度に丹後織物工業組合が策定した「タンゴオープンヴィレッジ構想基本計画」に基づいて実施する事業を支援											
	【総事業費】 1,012千円 (補助割合 1/2)											
	【主な事業】 事業構想推進ワークショップの開催、実演用織機に係る整備											
	○全国和装産地市町村協議会 (会員数: 15市町)	93千円		○丹後織物工業組合による織物求評会の開催等販路開拓の取組や、鉄道会社と連携した商品開発事業の取組等を支援した。								
	・負担金	10千円		○「稼ぐ産地」を目指すために、タンゴオープンヴィレッジ構想に基づく産業観光の推進、新分野展開や商品開発等の取組を引き続き支援するとともに、人材確保、生産基盤の維持等の課題について検討していく必要がある。								
	「日本のそめおり展」への出品 (7/14~8/20 : 京都市)											
	・職員旅費	83千円										
	総会、視察研修 (11/28~30 : 鹿児島市)											

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
								99.4 %
	項	01 商工費	20,501千円	20,611千円	110千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	03 繊維産業振興費						
	事業	02 新シルク産業創造事業				21,887千円		
	基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興				9,716千円		
	目的	京都工芸繊維大学との連携の下、取り組んできた新シルク産業創造に向けた基礎研究の成果を事業化へと繋げるため、京丹後市新シルク産業創造館の運営を行うとともに、シルク関連事業者が行う产学連携研究、創業、人材育成等を支援し、地域産業の基盤強化と成長を促進する。	主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金 (1/2)	9,716千円		
	主な事務・事業の概要	○新シルク産業創造事業運営経費 新シルク産業創造館において、本市が京都工芸繊維大学との連携の下取り組んできた研究の成果を活用し、新たな産業の創出に向けたビジネスモデルの構築を目指すこと及び当施設、設備の維持管理に関する業務を委託により実施		寄附金	ふるさと応援寄附金	5,300千円		
主な事務・事業の概要	○新シルク産業創造事業運営経費 新シルク産業創造館において、本市が京都工芸繊維大学との連携の下取り組んできた研究の成果を活用し、新たな産業の創出に向けたビジネスモデルの構築を目指すこと及び当施設、設備の維持管理に関する業務を委託により実施	20,063千円	主な財源	○新シルク産業創造事業アドバイザー謝金 (2人)	87千円	成果・課題	○職員旅費	60千円
	・新シルク産業創造事業業務委託料 (期間: 令和3年8月1日～令和8年3月31日)	13,600千円		○公用車運行管理費 (2台分)	254千円		・燃料費	65千円
	・クリーンルーム空調設備定期修繕	1,188千円		・車検費用等その他	183千円		・テレビ受信料	6千円
	・クリーンルーム空調設備圧縮機交換	4,147千円		○消耗品費、有料道路通行料、駐車場使用料	37千円			
	・新シルク産業創造館施設保守管理 (通年)	1,128千円						
	施設機械警備業務委託料	79千円		○これまでの研究成果を活用し、令和6年度も年間掃立目標頭数24万頭を達成した。			○増産体制構築に向けては、養蚕の自動化に向けた設計開発が進み、体制構築の実現可能性が示されるとともに、省人力化に不可欠となる独自人工飼料開発も実装目前まで進捗が図られた。	
	電気設備保安管理業務委託料	359千円		○販売に向けては、新シルク産業創造館の繭を原料とした生糸を流通させるべく丹後地域織物事業者と協議を進めるとともに、タンパク成分を活用した様々な分野への原料開発・製品開発が進められた。			○販売に向けては、新シルク産業創造館の繭を原料とした生糸を流通させるべく丹後地域織物事業者と協議を進めるとともに、タンパク成分を活用した様々な分野への原料開発・製品開発が進められた。	
	消防設備保守点検業務委託料	49千円						
	通信費 (機械警備システム用)	70千円						
	修繕料 (防火戸、備品)	571千円						

予算科目	款 07 商工費	6,713千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 商工振興課																					
	項 01 商工費					90.1 %																						
	目 04 商工施設費					(参考)当初予算額																						
	事業 01 峰山織物センター-管理運営事業					15,305千円																						
基本計画	O1 地域の雇用・経済を担う商工業の振興																											
目的	峰山織物センターを管理運営し、広く市民の利用に供することで、織物業の振興及び住民の福祉増進を図る。	主な財源	使用料 市債	公有財産使用料 峰山織物センター-使用料 商工施設整備事業債（合併特例債）			124千円 82千円 3,600千円																					
主要な事務・事業の概要	○峰山織物センター運営管理経費	2,894千円	【延べ利用人数】 4,041人																									
	・日直代行業務委託料 ・燃料、光熱水費（ガス代、電気代、水道料） ・施設警備委託料 ・駐車場用地借上料 ・維持管理消耗品、印刷製本費、修繕料 ・消防設備・防火対象物点検業務委託料 ・庭木剪定委託料 ・通信運搬費（電話使用料） ・消火器更新 ・テレビ受信料等	785千円 1,057千円 45千円 306千円 498千円 105千円 31千円 47千円 9千円 11千円	<ul style="list-style-type: none"> 利用目的別利用件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議</th> <th>研修</th> <th>教室</th> <th>サークル活動</th> <th>入会・会員登録</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>63件</td> <td>0件</td> <td>64件</td> <td>258件</td> <td>20件</td> <td>405件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 部屋別利用件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会議室</th> <th>小会議室</th> <th>教養室</th> <th>第1・2研修室</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>117件</td> <td>85件</td> <td>63件</td> <td>149件</td> <td>414件</td> </tr> </tbody> </table>					会議	研修	教室	サークル活動	入会・会員登録	合計	63件	0件	64件	258件	20件	405件	大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計	117件	85件	63件	149件
会議	研修	教室	サークル活動	入会・会員登録	合計																							
63件	0件	64件	258件	20件	405件																							
大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計																								
117件	85件	63件	149件	414件																								
成果・課題	○峰山織物センター西側トイレ改修工事	3,819千円																										
	・工事監理委託料 ・工事請負費 トイレ配管敷設替、便器洋式化（3基）	825千円 2,994千円	<ul style="list-style-type: none"> ○教室・サークル活動を中心に多くの施設利用があり、活動拠点として各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、引き続き計画的に修繕等を行っていく必要がある。 																									

予算科目	款 07 商工費	4,564千円	4,565千円	1千円	99.9 % (参考)当初予算額 4,922千円	部 商工観光部
	項 01 商工費					
	目 04 商工施設費					
	事業 02 商工等指定管理施設運営事業					
	基本計画 01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興					
目的	大宮織物ホール、弥栄機業センターの維持管理及び運営を指定管理者に委託し、施設の有効活用と施設利用者の利便性の向上を図る。	主な財源	使用料	公有財産使用料		100千円
			諸収入	大宮織物ホール電気料		280千円
			諸収入	弥栄機業センター火災保険料負担金		1千円
			諸収入	大宮織物ホール光熱水費負担金		127千円
主要な事務・事業の概要	○大宮織物ホール指定管理委託料（委託先：市商工会）	3,250千円				
	○大宮織物ホール土地借上料（2,369m ² ）					
	○弥栄機業センター指定管理委託料（委託先：市商工会）					
	（参考）延べ利用人数					
	・大宮織物ホール 2,540人					
	・弥栄機業センター 2,414人					
成果・課題	○市内商工関連公共用施設の管理運営を指定管理者として京丹後市商工会が行うことで、施設利用者の各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、引き続き、計画的に修繕等を行っていく必要がある。					

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 04 商工施設費 50 商工施設一般経費 基本計画	主な財源 諸収入	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 商工振興課
			2,729千円	2,736千円	7千円	99.7 %	
						(参考)当初予算額	
						1,813千円	
						8千円	
目的	商工業の振興に関わる施設の維持管理を行う。						
主要な事務・事業の概要	○旧丹後商業活性化センター ・公衆トイレ管理委託料（委託先：間人区） ・雨漏り調査		582千円 494千円 88千円	○京都工芸織維大学京丹後キャンパス ・修繕費（女子トイレ、キュービクル内計器）		393千円	
	○弥栄機業センター電気代負担金		8千円	○食品加工支援センター水質検査費用		10千円	
	○御旅市場商店街駐車場（旧小谷医院跡地）外灯電気代		6千円				
	○旧三津小学校 ・グラウンド法面伐採委託料 ・除草作業委託料 ・修繕料（ポンプ、給水設備等） ・水道料補償金 ・ごみ持込手数料		1,675千円 770千円 185千円 637千円 80千円 3千円				
	○あしげぬ苑 ・管理委託料（委託先：鳥取老人会） ・水道使用料、開閉栓手数料		55千円 52千円 3千円	成果・課題 ○商工業、織物業の振興を目的とした商工関連施設を適切に管理することができた。 ○老朽化が進んでいる施設について、引き続き計画的に修繕等を行っていく必要がある。			

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 05 観光振興費 01 “旬” でもてなす食の観光推進事業 基本計画 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源 国補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課	
			5,638千円	5,684千円	46千円	99.1 % (参考)当初予算額 0千円		
			デジタル田園都市構想交付金 (1/2)					
							2,497千円	
目的	「美食都市アワード2024」の受賞を受け、本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、市内外の料理人が協調して全国に「“旬” でもてなす食の観光」を発信することにより、豊富で多彩な旬の食を活かした滞在型観光を推進する。							
主要な事務・事業の概要	○「食」を通じた観光誘客プロジェクト 美食都市「京丹後」シティプロモーション委託事業 ・京丹後ガストロノミーシンポジウム開催 開催日：11月4日 場所：アミティ丹後 地域の食材と食文化を活かした滞在型観光の推進のため、美食都市によるまちづくりについて考えるシンポジウムを開催（参加者約80人） ・有名シェフ等との交流会 開催日：11月4日 場所：まちまち案内所 有名シェフを招き、市内の飲食店経営者、料理人、生産者等を交えての交流会を実施（参加者約10人） ・PR事業（メディア掲載） 『料理王国』（令和7年1月6日発行号）美食都市・京丹後の魅力 『料理王国』（令和7年3月6日発行号）“美食都市アワード”受賞の京丹後市がガストロノミーを考えるシンポジウムを開催 『旅の手帖』（令和7年3月10日発行号）京丹後へおいしい健康旅	5,638千円 4,695千円	日本美食都市フォーラム参加経費 開催日：10月7日 場所：東京八重洲ミッドタウン 受賞都市間の連携とネットワーク強化を図るため、フォーラムに参加 参加負担金 職員旅費（3人） 駐車場使用料、有料道路通行料	943千円 800千円 133千円 10千円				
		成果・課題	○美食都市アワード2024の受賞を広く周知し、「美食都市・京丹後」としての認知度を向上させることができた。 ○シンポジウムの開催により、市民や事業者が、京丹後の食材や食文化の価値を再認識し、食のまちの機運醸成に繋がった。 ○観光誘客へと繋げていくためには、更なる具体的な取組が必要である。					

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 05 観光振興費 02 ユネスコ世界ジオパーク推進事業 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課
			10,661千円	10,712千円	51千円 (参考)当初予算額 10,696千円	99.5 %	
						きょうと地域連携交付金 (ユネスコ世界ジオパーク推進事業)	
						ジオパーク推進事業補助金 (1/2)	
						地域振興基金繰入金	
目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの貴重な地質遺産を保全するとともに、教育や産業振興への活用を図る。また、専門的な知識を有するガイドを養成し、山陰海岸ジオパークの魅力を発信する。						
主要な事務・事業の概要	○ジオパーク市情報センター（拠点施設）、ジオサイトの整備及び管理運営 ・拠点施設運営管理（道の駅てんきてんき丹後内） (業務委託料、清掃用具借上料、電気代相当負担金) ・ジオサイト保全管理 (草刈委託2回) ・ジオサイト看板修繕、張替 (郷村断層3基、立岩2基、大成古墳群1基、小天橋1基、丹後砂丘1基)		6,404千円		○ジオパーク世界再認定審査対応等 ・謝金、費用弁償、旅費	71千円	
	○山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク普及啓発等 ・パンフレット印刷費用、PR缶バッヂ資材等		437千円		○京丹後市ジオパーク最大活用会議（3回分） ・委員謝金、費用弁償	39千円	
	○第14回日本ジオパーク全国大会in下北 参加経費 (開催時期：8月29日～9月1日 開催場所：青森県下北) ・全国大会参加旅費（ガイド、職員分） ・全国大会参加負担金（3人分）		287千円 272千円 15千円		○ガイド養成講座開催（講師謝金2人分） ・10月3日、10日、17日、24日の4日間開催（参加者：6人）	21千円	
		成果・課題			○山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金	3,402千円	
					○ジオサイトの草刈りや海岸清掃を行い、ジオパークの保全活動につながった。 ○ガイド養成講座やスキルアップ講座の開催により、ジオパークの魅力を発信するガイド育成につながった。 ○ジオサイトを紹介する看板の張り替えやパンフレットの増刷など、魅力発信を行い、他市町との一体的な取り組みを進めた結果、ユネスコ世界再審査において4年間の再認定となった。一方で、世界審査は4年毎に実施されるため、継続した取組が必要である。		

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 05 観光振興費 03 滞在型観光地づくり推進事業 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源 国補 府補 諸収入	本年度決算額 3,519千円	最終予算額 3,641千円	不用額 122千円	執行率 96.6 % (参考)当初予算額 2,592千円	部 商工観光部	
						課 観光振興課		
目的	まちの活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会等（コンベンション、スポーツ大会、イベント等）を主催する団体に対し補助金を交付することにより、宿泊客等を誘致する。 また、友好都市である木津川市との交流事業を実施し、通年滞在型観光地づくりを推進する。							
主要な事務・事業の概要	○観光業等活性化推進事業補助金 交付件数：7件（400千円×2件、80千円×5件）宿泊者数：2,919人 ※400千円：1,000～2,000人未満、80千円：100～500人未満		1,200千円	○システム保守管理料（eバイク予約管理システム保守管理） 予約件数：3件、決済台数：4台		660千円		
	○木津川市・京丹後市交流事業協議会負担金 【構成団体】 木津川市、京丹後市観光公社、京丹後市 【事業概要】 平成20年に締結した「京丹後市と木津川市との間の友好都市連携に関する協定書」に基づく、本市の旅館等における宿泊補助事業を実施 【実施事業】 友好都市京丹後へ行こう！フレンドシップキャンペーン ・対象者：木津川市民（369人泊） ・補助内容：令和6年7月12日～令和7年3月30日宿泊分 宿泊補助 上限2,000円/人・泊 京丹後デジタルポイント 上限500円/人		878千円	○滞在型観光地づくり「顧客体験価値向上」支援補助金 交付件数：7件（上限100千円） 釣り体験、竹細工、着物と抹茶体験、砂浜アート体験、プレミアムヨガ体験など様々な体験メニューの造成を支援		689千円		
				○全国道の駅連絡会会費 ○近畿道の駅連絡会会費 ○国民保養温泉地協議会負担金		20千円 27千円 45千円		
				○観光業等活性化推進事業補助金は延べ2,919人の宿泊につながった。 ○フレンドシップキャンペーンは、木津川市との連携強化により、369人泊分の利用があり、京丹後デジタルポイント付与により、市内周遊観光、滞在型観光地づくりを推進できた。 ○「顧客体験価値向上」支援補助金では、新たな体験メニューの造成と宿泊事業者との連携により、滞在型観光の推進につながった。 ○eバイク予約管理システムの利用の促進を引き続き図っていく。				

予算科目	款項目事業 07 商工費 01 商工費 05 観光振興費 04 日本一の砂浜海岸づくり推進事業	基本計画	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課
				99.4 %				
				(参考)当初予算額				
				15,761千円				
目的	「京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故の防止等に関する条例」を遵守し開設する海水浴場開設者に、開設経費の一部を支援し、海水浴を通じた夏季の誘客を促進する。 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークを構成する京丹後の美しい砂浜海岸を保全し、一年を通じてにぎわう日本一の砂浜海岸づくりを推進する。		国補 府補 府補 寄附金	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2） きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業） きょうと地域連携交付金（環境保全事業） ふるさと応援寄附金			224千円 4,600千円 900千円 3,000千円	
主要な事務・事業の概要	○水難対策経費 ・水難啓発救助委託料 ・消耗品費（ビブス・AEDパッド・救急旗） ・備品購入費 ライフジャケット（1個） ・連絡所等修繕料等	688千円 80千円 472千円 20千円 116千円		○砂浜海岸の保全事業費 ・一斉クリーン作戦消耗品費（フレコンバッグ等） ・クリーン作戦企画運営委託料 ・海水浴場清掃美化業務委託料 ・ワンハンドビーチ事業（啓発ポスター作成） ・海岸清掃セミナー			2,428千円 416千円 11千円 1,927千円 69千円 5千円	
	○海水浴場開設者支援事業補助金 (連絡員業務に係る連絡所及び必要備品の設置並びに人件費) 全15海水浴場のうち、14海水浴場が開設	9,287千円		○未来earthクリーン事業 ・消耗品費（「TSUNAGU」ロゴ入り手袋）			167千円	
	○海水浴場情報配信システム ・システム使用料 ・機械器具借上料	295千円 132千円 163千円		○砂浜海岸の活用事業 ・遊歩道堆積砂撤去委託料			495千円	
			成果・課題	○府条例及びガイドラインに基づく安全・安心な海水浴場を実現し、夏季の誘客を下支えすることができた。 ○年間を通して、地元区等が実施する海岸清掃を支援したほか、小天橋遊歩道の維持管理を行うことで、砂浜海岸の良好な景観を維持した。 ○クリーン作戦により、市民等へ美しい砂浜海岸の価値と保全の大切さを啓発することができた。 ○砂浜海岸の保全について、環境配慮型の取組と発信が必要である。				

予算科目	款	07 商工費	25,431千円	25,431千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額 30,000千円	部 商工観光部 課 観光振興課
	項	01 商工費					
	目	05 観光振興費					
	事業	05 インフラ・宿泊促進強化事業					
基本計画	O4 滞在型観光・スポーツ観光の促進						25,431千円
目的	観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、観光の魅力づくりに寄与するインフラ整備事業に補助金を交付し、本市の自然や温泉等を活かした魅力ある観光地づくりを推進する。	主な財源	繰入金	観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金			
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金		25,431千円				
	(単位:千円)						
	事業区分	No.	事業名	事業費	補助金		
	温泉源・配湯施設改修等事業	1	いっぺん庵温泉ポンプ・揚湯管取替工事	5,841	2,655		
		2	丹後神野温泉利用組合配湯管修繕工事	330	270		
		3	丹後神野温泉源配湯管取替工事	1,509	1,234		
		4	久美浜カンツリー温泉配管修繕等事業	726	594		
	砂浜清掃用機械購入等事業	5	砂浜清掃用機械購入等事業	11,000	9,000		
		6	掛津区海岸清掃用重機修繕	418	341		
		7	遊区海岸清掃用クローラー購入事業	5,632	4,608		
	誘客サイン整備等事業	8	夕日ヶ浦温泉観光看板取替工事	4,962	2,255		
		9	夕日ヶ浦温泉観光看板取替工事	2,094	951		
	その他事業	10	花郷OKADA観光花公園増設事業	7,751	3,523		
計 (10件)			40,263	25,431			
成果・課題	○温泉源の維持管理や海岸清掃用重機の購入、観光誘客サインの整備等、民間事業者等が行う設備投資を支援することで、観光資源の魅力の向上につながった。 ○引き続き、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を適正に管理・運用し、民間の設備投資を積極的に支援することで、魅力ある観光地づくりを進めていく必要がある。						

予算科目	款 07 商工費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部 観光振興課						
	項 01 商工費		46,875千円	46,875千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額								
	目 05 観光振興費													
	事業 06 観光インフラ整備等促進実行調整費基金		財産収入 観光インフラ整備等促進実行調整費基金利子収入	110千円	2千円		課							
	基本計画 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進													
	目的 観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金。													
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金 46,765千円 (参考) 令和5年度入湯税収入額 46,765,100円													
	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金（利子分） 110千円													
	（参考）基金の状況 (単位：千円)													
	令和5年度末 現 在 高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現 在 高 ①-(②)+(③)+④									
	107,122	30,634	110	46,765	123,363									
					成果・課題									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費					課	観光振興課
	目	05 観光振興費						
	事業	07 観光プロモーション推進事業						
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		府補	きょうと地域連携交付金（観光振興事業）				400千円
目的	各種イベントで広報活動を行い、観光資源や観光情報の発信を行うとともに、広域観光団体と連携を図り、域内周遊観光や観光誘致の促進を図る。	主な財源						
主な事務・事業の概要	○観光宣伝活動等事務経費	214千円		○「ミニボートピア京丹後9周年競走大会」入賞賞品【政策企画課】	36千円			
	・旅費、有料道路通行料等	104千円		開催日：9月10日から9月14日まで				
	・キャンペーン景品、観光宣伝物品等	110千円		開催場所：尼崎ボートレース場				
	○広域観光団体負担金	1,864千円		・BTS京丹後開設9周年記念競走に係る大会入賞商品	36千円			
	・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡版DMO）	300千円		（優勝カップ、丹後コシヒカリ米）				
	・（公社）京都府観光連盟	390千円						
	・北近畿広域観光連盟	1,074千円						
	・（特非）ジャパン・フィルムコミッション	100千円						
	○観光入込客数及び観光消費額調査費	4千円						
	市内宿泊施設を対象とした調査に係る返信用封筒（ミニレターパック）代							
成果・課題								
				○広域観光団体と連携をして、観光資源や観光情報の発信を行い、域内周辺観光の促進や観光客誘致につながった。				
				○フィルムコミッション活動の一環である、撮影現場への立ち合いや全国のフィルムコミッション会員との情報共有により、京丹後の認知度向上につながった。				

予算科目	款 07 商工費	本年度決算額 141,444千円	最終予算額 141,513千円	不用額 69千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 100,802千円	部 商工観光部	観光振興課
	項 01 商工費						
	目 05 観光振興費						
	事業 08 地域総ぐるみ観光地づくり事業						
	基本計画 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進						
目的	京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）への参画と、同京丹後地域本部（京丹後市観光公社）の活動支援により、魅力ある観光地づくりを推進する。	主な財源 国補 繰入金	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2） ふるさと応援基金繰入金				7,909千円 32,000千円
主要な事務・事業の概要	○京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）運営負担金 15,782千円		○地域活性化起業人制度受入事業負担金 16,667千円				
	府と北部7市町等で構成する海の京都DMOの運営に関する経費を負担し、「インバウンド」と「デジタルマーケティング」という2本柱を中心に、ファムトリップ誘致を始めとしたインバウンド推進、海の京都ブランドの醸成、着地型コンテンツ・プランの企画・造成・販売による地域事業者の付加価値創出等に向けた事業に取り組んだ。		総務省「地域活性化起業人制度」を活用し、観光に関する専門的なノウハウや知見を有する大手旅行会社の社員を受け入れた。				
	○京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社）補助金 100,000千円		令和5年4月1日～令和8年3月31日（予定）（1人・株日本旅行） 令和6年8月1日～令和9年7月31日（予定）（1人・日本航空株） ・配置部署：商工観光部観光振興課[勤務場所：京丹後市観光公社] ・活動内容：ヘルスツーリズム、インバウンド・首都圏誘客キャンペーン等				
	事業費	国内外観光プロモーション・マーケティング事業 インナープロモーション事業 「海の京都」認定観光案内所事業 受託業務事業（みらいにつなぐ観光振興事業等） 海の京都エリア活性化事業（6支部活動補助金） 小計	46,007千円 1,839千円 5,928千円 21,126千円 3,622千円 78,522千円	○国際交流員（CIR）任用経費（1人） 5,158千円 京丹後市観光公社へ派遣（令和6年8月に新旧CIR交代） 報酬、社会保険料、雇用保険料、研修旅費 4,263千円 新任CIR受入経費 435千円 一般財団法人自治体国際化協会負担金 460千円			
	管理費	本部・支部の事務経費及び支部職員の人事費等	21,478千円	成果・課題	○SNS等を活用したデジタルプロモーションの実践と、各種キャンペーンの実施により京丹後の認知度向上を図った。 ○外国語版ウェブサイトの大幅な改修や、外国語版体験動画の作成により、インバウンド受入態勢の強化を図った。 ○地域おこし企業人交流プログラム事業の活用により、民間企業の専門人材を観光公社に派遣し、誘客キャンペーン等を実施した。 ○市域全体で観光プロモーションが進むよう、観光公社会員の増加と異業種間連携の促進に繋がる仕組みづくり等、引き続き推進する必要がある。		
	○京丹後市観光立市推進会議委員報酬・費用弁償・特別旅費 597千円 ・全体2回、検討部会1回、視察3回（たつの市、備前市、美浜町、多気町）						
	○地域おこし協力隊業務委託料（1人） 3,240千円 協力隊による久美浜町地域の観光拠点創出により地域振興を支援した。						

予算科目	款	07 商工費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課
	項	01 商工費		45,603千円	46,068千円	465千円	98.9 %	
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	
	事業	01 海浜等施設管理事業					53,986千円	
	基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進					21千円	
	目的	海水浴場に設置されているトイレ、シャワー、更衣室等の観光関連施設の清掃、維持管理を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。					33,900千円	
主要な事務・事業の概要	○海浜等施設管理経費〔一部、各町域の市民局へ配当〕	9,733千円	○掛津海浜トイレ整備事業（改修工事）	31,059千円				
	・管理用消耗品費	93千円		・し尿汲取手数料	79千円			
	・光熱水費	2,872千円		・仮設トイレ借上料	129千円			
	・修繕料	753千円		・委託料（工事監理業務）	1,628千円			
	・手数料（し尿処理・浄化槽法定点検等）	787千円		・工事請負費	29,223千円			
	・委託料（海水浴場清掃美化・浄化槽維持管理等）	5,065千円	○海水浴場公衆トイレ改修工事	4,811千円				
	・土地借上料（中浜オートキャンプ場用地）	163千円		男子トイレ洋式化：[小天橋、浜詰3か所、遊、小浜、砂方、竹野、中浜2か所、久僧（1基ずつ計11か所）] 女子トイレ：久僧（1基）				
成果・課題			○海水浴場等に設置しているシャワー・トイレ、脱衣所、炊事棟等の適切な維持管理や、男子トイレの一部洋式化により、快適な利用環境を提供することができた。 ○安全・快適な利用環境を確保するため、計画的に修繕を進めていく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	目	06 観光等施設費	72,444千円	89,870千円	17,426千円	(参考)繰越予算額	部	観光振興課				
	事業	01 海浜等施設管理事業（繰越）										
	基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	市債	観光施設整備事業債（過疎債）								
	目的	海水浴場に設置されているトイレ、シャワー、更衣室等の観光関連施設の清掃、維持管理を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。		72,100千円								
主要な事務・事業の概要	○夢引浜掛津海水浴場公衆トイレ整備工事	72,444千円	主な財源									
	手数料（水道接続）	1千円										
	委託料											
	工事監理委託料	1,408千円										
	工事請負費											
	放流管渠敷設	6,342千円										
	建築主体工事	29,621千円										
	機械設備工事	34,788千円										
	原材料（ロープ柵）	18千円										
	負担金（水道加入金）	266千円										
成果・課題												
				観光客等の施設利用に係る安全性、利便性及び快適性を提供することができた。								

予算科目	款 07 商工費	15,250千円	府委 市債	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課
	項 01 商工費						99.3 %	
	目 06 観光等施設費					97千円	(参考)当初予算額	
	事業 02 自然公園管理事業						15,357千円	
	基本計画 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進							
目的	京都市から管理委託を受けた国立公園及び国定公園区域内にある公園施設等の適切な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。	主な財源		国立公園・国定公園管理委託金 観光施設整備事業債（合併特例債）			12,100千円 900千円	
主要な事務・事業の概要	山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都市管理の自然公園施設（京都市から本市へ管理委託され、市は地元区等に再委託）の維持管理及び環境保全を行った。			【参考】				
	○自然公園施設等管理経費〔各町域の市民局へ配当〕	14,206千円		自然公園名	町名	園地等の名称		
	・自然公園施設等管理委託料（12園地・4遊歩道）	6,659千円		山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石		
	・自然公園内ごみ収集委託料（5園地）	2,653千円			網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜		
	・トイレ清掃、水道施設管理、バイオトイレ維持管理委託料	1,487千円		丹後天橋立大江山国定公園	小浜、掛津、遊、三津			
	・し尿汲取手数料（7園地）	1,403千円			丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬		
	・修繕料（犬ヶ岬園地トイレ修繕、葛野園地トイレ修繕）	114千円						
	・消耗品費、光熱水費（10園地）	1,730千円		○自然公園公衆トイレ洋式化改修工事〔葛野浜、湊松原〕				
	・土地借上料（後ヶ浜園地トイレ用地、経ヶ岬園地駐車場用地）	160千円		・工事請負費			1,044千円	
				成果・課題	○観光客に安全で快適な環境を提供するため、自然公園施設等の維持管理及び環境保全に取り組んだ。 ○自然公園に設置しているトイレの適切な維持管理や、男子トイレの一部洋式化により、快適な利用環境を提供することができた。 ○改修の必要な施設について、現状把握を行い、京都市へ早急な対応を求めていく必要がある。			

予算科目	款 07 商工費	主な財源 諸収入 市債	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課
	項 01 商工費		182,548千円	182,988千円	440千円	99.7 %	
	目 06 観光等施設費					(参考)当初予算額	
	事業 03 観光等指定管理施設運営事業					185,197千円	
	基本計画 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進					11,747千円	
	目的 観光関連施設の効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上を図るため、指定管理者に施設の管理運営を委託するとともに、施設設備の適切な維持管理を行う。					74,100千円	
主な事務・事業の概要	○委託料 ・電気設備保守（弥栄あしきぬ温泉） ・雑木伐採委託料（小町公園） ・特殊建築物定期報告業務委託料 (浅茂川温泉静の里、はしうど荘、よし野の里、 あしきぬ温泉、森林公園スイス村)	167,604千円 233千円 464千円 1,870千円	○需用費（あしきぬ温泉電気代等） ○修繕料（森林公園スイス村スノーモービル整備） ○消耗品費 ○役務費 ・水質検査等手数料 ・ごみ持込処理手数料（森林公園スイス村備品処分） ・その他（し尿汲取手数料、水道開閉栓手数料） ○使用料及び賃借料 ・土地借上料（施設用地9か所） ・機械器具借上料（AED16台） ・仮設トイレ借上料（スイス村トイレ漏水緊急対応）	11,514千円 294千円 49千円 920千円 896千円 20千円 4千円 2,167千円 1,307千円 805千円 55千円	成果・課題 ○民間事業者のノウハウを活かし、観光施設の適切な運営と維持管理を行うことができた。 ○光熱費等が高騰する中、施設の運営が安定して継続できるよう支援を行った。 ○老朽化が進む施設において、安全性・快適性が確保できるよう、指定管理者と情報を共有しつつ、適切に維持管理を行っていく必要がある。		
	施設名	金額	施設名	金額			
	天女の里	11,043千円	よし野の里	14,767千円			
	小町公園	3,865千円	森林公園スイス村	36,883千円			
	浅茂川温泉静の里	36,741千円	あしきぬ温泉	19,794千円			
	道の駅てんきてんき丹後	15,366千円	豪商「稻葉本家」	6,233千円			
	はしうど荘	8,459千円	かぶと山公園	7,292千円			
	碇高原ステーキハウス	4,594千円					
		合計		165,037千円			
	※指定管理委託料は、使用料見直し、人件費・燃料費等の高騰支援を含む。 (加算額合計：26,958千円)						

予算科目	款	07 商工費	66,367千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 商工観光部 課 観光振興課				
	項	01 商工費		127,522千円	61,155千円	52.0 %						
	目	06 観光等施設費				(参考)当初予算額						
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業				67,820千円						
	基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進										
目的	観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。			主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 15,000千円	市有建物損害共済金 28千円	観光施設整備事業債（合併特例債） 42,500千円					
主要な事務・事業の概要	<p>○修繕料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浅茂川温泉静の里 昇温用配管修繕ほか6件 ・道の駅てんきてんき丹後 自動ドア修繕ほか1件 ・はしうど荘 竹垣修繕ほか3件 ・森林公园スイス村 エレベーター修繕ほか1件 ・あしぎぬ温泉 天井照明ケーブル取替修繕ほか3件 ・かぶと山公園 自閉水栓取替修繕 ・よし野の里 配管修繕ほか3件 ・天女の里 ポンプ取替修繕 <p>○工事請負費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よし野の里 テラス改修工事ほか6件 ・あしぎぬ温泉 浴室テラス等改修工事ほか4件 ・豪商「稻葉本家」 瓦取替工事 ・道の駅てんきてんき丹後 空調設備改修工事ほか2件 ・はしうど荘 トイレ改修工事ほか6件 ・森林公园スイス村 トイレ改修工事ほか2件 ・かぶと山公園 遊具改修工事 ・浅茂川温泉静の里 屋根改修工事 <p>○手数料等（家電・自動車リサイクル料、自動車登録、備品処分等）</p>			3,491千円	14,570千円	14,570千円	13,768千円					
	<p>○備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林公园スイス村 雪上車1台、歩行型除雪機1台 ・エアコン5台、水質検査機器1台、メガホン1台 <p>○委託料（設計・監理、調査、産廃処分、看板製作、施設清掃）</p> <p>○原材料費（杭、真砂土）</p>			1,473千円	802千円	8,142千円	77千円					
				354千円								
				394千円								
				227千円								
				396千円								
				137千円								
				425千円								
				85千円								
				39,845千円								
成果・課題				10,677千円								
				9,759千円								
				4,993千円								
				2,979千円								
				8,339千円								
				2,225千円								
				505千円								
				368千円								
				242千円								
<p>参考</p> <table border="1"> <tr> <td>緑越明許費を除いた最終予算額</td> <td>66,379千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■令和7年度への緑越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よし野の里エアコン設備改修 令和7年7月完了 ・よし野の里ウッドデッキ改修 令和7年8月完了 ・よし野の里塩素濃度監視装置増設 令和7年10月完了予定 ・あしぎぬ温泉塩素濃度監視装置増設 令和7年10月完了予定 ・天女の里トイレ洋式化 令和7年8月完了 <p>○必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適切に保全するとともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。</p> <p>○老朽化による不具合箇所を早期発見し、予防措置を講じることにより損傷の拡大を防ぐ必要がある。</p>									緑越明許費を除いた最終予算額	66,379千円	実質的な予算執行率	99.9%
緑越明許費を除いた最終予算額	66,379千円											
実質的な予算執行率	99.9%											

予算科目	O7 商工費	10,092千円	11,400千円	1,308千円 (参考) 繰越予算額 11,400千円	88.5 %	部	商工観光部
	O1 商工費						
	O6 観光等施設費						
	O4 観光等指定管理施設大規模改修事業（繰越）					課	観光振興課
基本計画	O4 滞在型観光・スポーツ観光の促進						
目的	観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○森林公園スイス村 ろ過装置改修 ○森林公園スイス村 ネット柵等整備 ネット柵：223m 門扉：4基	1,828千円 8,264千円			成果・課題	必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適切に保全とともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。	

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 20,012千円	最終予算額 31,925千円	不用額 11,913千円	執行率 62.6% (参考)当初予算額 14,827千円	部	商工観光部
	項	01 商工費						
	目	06 観光等施設費					課	観光振興課
	事業	50 観光等施設一般経費						
基本計画	O4 滞在型観光・スポーツ観光の促進							
目的	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての環境づくりを推進する。	主な財源	府委 繰入金 諸収入 諸収入 諸収入 市債	碇高原畜産展示資料館管理委託金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金 丹後温泉電力料・丹後温泉泉源管理負担金 公共井戸電力費・山内陶芸作業棟光熱水費負担金 市有建物損害共済金 観光施設整備事業債（合併特例債）	1,025千円 5,203千円 729千円 97千円 278千円 1,300千円			
主要な事務 ・事業の概要	○施設管理委託料（清掃、草刈り、水質検査、機械警備等）	8,769千円		・工事請負費 丹後温泉源施設改修等工事及び予備ポンプ取替等工事	5,203千円			
	地域名	施設名		・委託料（離湖公園管理棟下水道水洗化改修工事設計）	1,430千円			
	峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等		・備品購入費（間人みなと公園ゴミ収集ボックス購入）	186千円			
	大宮地域	平地地蔵公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等						
	網野地域	子午線塔、静の杜、離湖公園、霧降の滝公園等						
	丹後地域	経ヶ岬・碇高原水道施設、碇高原畜産展示資料館等						
	久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設等						
	○その他の維持管理経費	11,243千円						
	・消耗品費（施設管理用消耗品等）	103千円						
	・燃料費（離湖管理棟灯油代）	3千円						
	・光熱水費（トイレ等電気料、上下水道使用料等）	1,559千円						
	・修繕料等（最北子午線塔公園擬木手すり破損修繕等）	1,338千円						
	・通信運搬費（離湖公園電話料）	32千円						
	・手数料（し尿汲取手数料等）	525千円						
	・保険料（建物火災保険）	1千円						
	・土地借上料（ブナハウス内山用地）	834千円						
	・負担金（おおみや小町温泉温泉源スタンド電気料負担）	29千円						
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率		20,551千円 97.3%				
	■令和7年度への繰越事業							
	・離湖公園管理棟下水道水洗化改修	令和7年10月完了予定		11,374千円				
	成 果 ・課 題	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての安全で快適な施設環境を提供できた。						

予算科目	款	04 衛生費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 市民環境部 課 生活環境課								
	項	01 保健衛生費		30,137千円	30,187千円	50千円	99.8 %									
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額									
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】					30,676千円									
	基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承														
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るために、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。															
主要な事務・事業の概要	<p>○海岸漂着物処理手数料 19,208千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着物処理量 239.84t <p>○環境保全負担金 240千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外の処理施設で処理する場合に必要となる受入先自治体への負担金 <p>○海岸漂着物回収処理委託料（地元区、地元団体） 10,444千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市管理海岸分（6海岸） 3,877千円 ・府管理海岸分（11海岸） 6,567千円 				<p>○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費 225千円</p> <p>環境保全ワークショップ（参加者数：12人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝金（1人） 10千円 ・消耗品費 9千円 <p>海岸清掃及び環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料（市内中学校1年生 259人対象） 118千円 <p>啓発用物品等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコバッグ（200個） 88千円 											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分（担当課）</th> <th>海岸名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市管理海岸 (観光振興課)</td> <td>【久美浜】蒲井海岸 【網野】琴引浜（掛津、遊） 【丹後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸</td> </tr> <tr> <td>府管理海岸 (観光振興課)</td> <td>【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸</td> </tr> <tr> <td>府管理海岸 (管理課)</td> <td>【丹後】上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸</td> </tr> </tbody> </table>				区分（担当課）		海岸名称		市管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】蒲井海岸 【網野】琴引浜（掛津、遊） 【丹後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	府管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸	府管理海岸 (管理課)	【丹後】上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸	<p>○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。</p> <p>○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供し、環境保全の意識醸成につながった。</p> <p>○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。</p>	
区分（担当課）	海岸名称															
市管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】蒲井海岸 【網野】琴引浜（掛津、遊） 【丹後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸															
府管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸															
府管理海岸 (管理課)	【丹後】上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸															
<p>○海岸漂着物ボランティア清掃支援 20千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収漂着物運搬委託料（4件） 																

令和6年度 一般会計決算附屬資料

建設部 主要な施策の成果

予算科目	款 02 総務費	1,835,980千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課
	項 01 総務管理費					34.9 %	
	目 08 庁舎管理費					(参考)当初予算額	
	事業 07 庁舎整備事業					5,260,858千円	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		市債	市債	市債	市債	1,720,800千円
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟等を整備する。	主な財源		市債	市債	市債	市債
主な事務・事業の概要	○庁舎増築棟等整備経費	1,833,112千円		○オフィス環境整備（フリーアドレス等）経費	2,246千円		
	・工事請負費	1,811,380千円		・内線無線機器借上料	1,652千円		
	増築棟新築、峰山庁舎改修、大宮庁舎改修			・内線無線化ソフトライセンス使用料	594千円		
	・移転費						
	引越委託料（計画策定、移転業務、監理業務）	4,400千円		○事務経費（職員旅費、有料道路通行料等）	166千円		
	各種システム等移転費（地域公共ネットワーク通信基幹設備移設等）						
	情報通信機器等保守委託料	413千円					
	・廃棄物処理経費	799千円					
	・備品購入（峰山庁舎・大宮庁舎の什器等）	13,353千円					
	・消耗品（モニターアーム、OAタップ等）	537千円					
	・補償費（水道・下水道改修工事）	1,818千円		■令和7年度への繰越事業	3,403,850千円		
	・水道加入分担金（増築棟）	328千円		・増築棟等整備事業	令和8年3月完了予定		
	・その他経費	84千円					
	（水質検査委託料、建築確認手数料等）						
	○庁舎増築棟等オフィス環境整備経費	456千円					
	・オフィス環境整備業務委託料	261千円					
	・アドバイザー謝金（1人、7回）	102千円					
	・旅費（費用弁償）	93千円					
成果・課題							

予算科目	款項目事業	02 総務費 01 総務管理費 08 庁舎管理費 07 庁舎整備事業（繰越）	本年度決算額 214,359千円	最終予算額 223,036千円	不用額 8,677千円	執行率 96.1% (参考)繰越予算額 223,036千円	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）			市債	庁舎整備事業債（合併特例債）			184,700千円
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟等を整備する。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○庁舎増築棟等整備経費	195,142千円						
	【所管：都市計画・建築住宅課】							
	・工事設計委託料（峰山・大宮庁舎実施設計）	74,987千円						
	・工事請負費（防災倉庫）	72,817千円						
	・工事監理委託料（防災倉庫）	2,483千円						
	【所管：総務防災課】							
	・引越委託料（防災倉庫）	417千円						
	・事業認定申請手数料等	233千円						
	・土地購入費（峰山庁舎前駐車場）	44,205千円						
	【所管：都市計画・建築住宅課】							
	○庁舎増築棟等オフィス環境整備経費	11,110千円						
	・オフィス環境整備業務委託料							
	【所管：総務防災課】							
	○文書管理適正化等支援							
	・文書管理適正化等支援委託料	8,107千円						
	【所管：総務防災課】							
	○文書管理適正化等支援							
	・文書管理適正化等支援委託料							
						成果・課題	○峰山・大宮庁舎改修工事の実施設計や新たな働き方に対応するオフィス環境を設計することができた。 ○庁舎整備に向け、防災倉庫の整備を完了することができた。また、庁舎整備用地を取得することができた。 ○文書管理全般、特に文書分類とその保存年限の改定に係り、専門家の支援を受けて文書管理適正化に向けた整理を行うことができた。	

予算科目	款 02 総務費	本年度決算額 100,290千円	最終予算額 100,290千円	不用額 0千円	執行率 100.0 % (参考)当初予算額 100,007千円	部 建設部	都市計画 ・建築住宅課
	項 01 総務管理費						
	目 09 企画費						
	事業 11 都市拠点等整備まちづくり推進基金						
	基本計画 12 快適な都市空間の形成						
目的	京丹後市総合計画及び京丹後市都市計画マスター・プランに掲げる都市拠点及び地域拠点の整備を円滑に進めることを目的に、都市拠点等整備まちづくり推進基金へ積立を行う。	主な財源	財産収入 都市拠点等整備まちづくり推進基金利子収入				290千円
主要な事務・事業の概要	○都市拠点等整備まちづくり推進基金積立金 100,290千円 (元金分 100,000 千円、 利子分 290 千円)						
	(参考) 基金状況 (単位:千円)						
	令和5年度末 現 在 高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現 在 高 ①+②+③+④	成果・課題	
		繰入金 ②	運用利息 ③	積立金 ④			
	300,132	0	290	100,000	400,422		

予算科目	款 02 総務費	757千円	764千円	7千円	99.0 % (参考)当初予算額 0千円	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課
	項 01 総務管理費					
	目 09 企画費					
	事業 12 都市拠点等整備推進事業					
基本計画	12 快適な都市空間の形成					
目的	公共施設の整備・運営などの行政課題、地域課題の解決に向け、新たな公民連携の手法を研究し、導入に向けた検討を進める。	主な財源				
主要な事務・事業の概要	○公民連携アドバイザー経費 ・アドバイザー謝金（1人、1回）	101千円				
	○公民連携検討経費 ・公民連携検討推進支援委託料	549千円				
	・旅費（職員旅費）	275千円				
	・その他経費（研修負担金、有料道路通行料）	218千円				
	○都市拠点検討経費 ・委員謝金（10人、2回）	56千円	107千円			
	・旅費（費用弁償）	88千円				
		19千円				
					成果・課題	○アドバイザーや検討推進支援等により、職員等に公民連携の考え方などの浸透を図り、新たな事業分野・新たな事業手法による公民連携を推進するため、公民連携指針を策定することができた。 ○都市拠点検討会議により、都市拠点公共施設の整備場所などを検討し都市拠点公共施設整備基本計画を見直すことができた。

予算科目	款 08 土木費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課						
	項 01 土木管理費		147,470千円	147,829千円	359千円	99.7 %							
	目 01 土木総務費					(参考)当初予算額							
	事業 03 地域協働型小規模公共事業		繰入金	ふるさと応援基金繰入金	148,233千円	142,000千円							
	基本計画 13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進												
目的	小規模の公共事業について、市と地域が協働して、優先順位、実施箇所、実施方法等を検討の上速やかに実施し、安全安心で快適な生活環境の保全及び地区要望の実施促進を図る。												
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（技術職員 1人）	3,314千円	○地域協働型小規模公共事業内訳 (単位: 件、千円)	区分	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	管理課	計	
	○地域協働型小規模公共事業（市道、法定外公共物、河川）			修繕	件数	38	18	38	25	33	51	96	299
	・修繕料（維持補修費）				金額	13,988	12,886	15,025	8,995	12,979	33,249	22,130	119,252
	※1か所の実施上限額：1,300千円以内			重機借上	件数	43	31	17	0	6	24	9	130
	・重機借上料				金額	2,738	2,849	838	0	495	883	155	7,958
	・原材料費			原材料	件数	60	25	20	8	5	32	70	220
	※対象事業の追加内容				金額	6,236	1,890	1,676	447	629	3,132	2,936	16,946
	・市道管理河川及び水路（法定外公共物に限る）の修繕及び浚渫			合計	件数	141	74	75	33	44	107	175	649
					金額	22,962	17,625	17,539	9,442	14,103	37,264	25,221	144,156
成果・課題	○一つでも多くの地区要望に応えるため、制度改正（対象事業の追加）を行い、地区要望の実施促進策に繋げた。 ○地域実施の小規模公共事業においては、集落人口の減少、高齢化が進むことにより、道路等の維持補修を実施することが困難な地区もあるため、新たなコミュニティ組織との連携も検討を進めていく必要がある。			○一つでも多くの地区要望に応えるため、制度改正（対象事業の追加）を行い、地区要望の実施促進策に繋げた。 ○地域実施の小規模公共事業においては、集落人口の減少、高齢化が進むことにより、道路等の維持補修を実施することが困難な地区もあるため、新たなコミュニティ組織との連携も検討を進めていく必要がある。	○一つでも多くの地区要望に応えるため、制度改正（対象事業の追加）を行い、地区要望の実施促進策に繋げた。 ○地域実施の小規模公共事業においては、集落人口の減少、高齢化が進むことにより、道路等の維持補修を実施することが困難な地区もあるため、新たなコミュニティ組織との連携も検討を進めていく必要がある。								

予算科目	款	08 土木費	13,676千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	建設部 管理課	
	項	01 土木管理費		13,858千円	182千円	98.6 %			
	目	01 土木総務費				(参考)当初予算額			
	事業	50 土木総務一般経費				15,561千円			
	基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進							
目的	国及び京都府が実施する道路事業の推進並びに市道及び法定外公共物の管理に係る経費		主な財源	手数料 手数料 諸収入	屋外広告物許可手数料 境界確定調査事務手数料 市有自動車損害共済金			376千円 29千円 32千円	
主な事務・事業の概要	【所管：管理課】				【所管：管理課（国府事業推進室）】				
	○土木管理事務経費	265千円			○山陰近畿自動車道早期実現促進大会開催経費（アミティ丹後）	317千円			
	・職員旅費、消耗品費、住民票等取得手数料等				・開催日：令和6年11月17日 参加人数：約400人				
	○公用車維持管理経費（7台）	1,752千円			○国府事業推進事務経費（職員旅費、有料道路通行料等）	733千円			
	・燃料費、修繕料、自動車登録手数料等				○道路関係各種協会、協議会等負担金（6団体）	490千円			
	○道路照明等電気代	1,222千円			【所管：土木課】				
	○未登記分筆登記委託料（市道ビシャモン線 他9件）	3,842千円			○土木管理事務経費	76千円			
	○道路台帳補正業務委託料	2,989千円			職員旅費、消耗品費、駐車場使用料、有料道路通行料				
	○システム保守委託料	1,144千円			○近畿市町村災害復旧相互支援機構負担金	500千円			
	・道路台帳システム保守管理委託料	616千円			災害発生時に災害復旧に関わる人材支援等を行う法人に対する負担金				
	・道路情報通報システム「パ撮ロール」保守委託料	528千円							
主な事務・事業の概要	○京都府用地対策連絡協議会負担金	8千円							
	○市道陥没事故に係る弁護士委託料（1件）	120千円							
	○市道陥没事故に係る賠償金（1件）	38千円							
	○過年度法定外公共物占用料返還金（2件）	180千円							
成果・課題	○市道管理に必要な道路台帳システムの更新、未登記の道路敷地の整理を行い、土木事業を推進することができた。								
	○促進大会の実施、国府への要望活動により、京都府による山陰近畿自動車道の先線区間ルートの調査が進められた。								

予算科目	款項目事業	08 土木費	20,088千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部課	建設部 管理課
		01 土木管理費		100,620千円	80,532千円	19.9 %			
		02 地籍調査費				(参考)当初予算額			
		01 地籍調査事業				102,178千円			
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進			府補 諸収入	地籍調査事業補助金 (3/4) 市有自動車損害共済金				14,632千円 358千円
目的	山陰近畿自動車道の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、網野から府県境の先線ルートについて、先行して境界確定及び測量業務等を実施する。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費 ・地籍調査事務 (3人)	9,634千円		○地籍調査業務委託料 ・新庄地区 (閲覧等)	7,700千円				
	○地籍調査推進委員謝金 ・委員謝金 (新庄地区6人、木津地区13人、俵野地区7人)	405千円		○協議会会費 ・全国国土調査協会会費	154千円				
	○事務経費 ・職員旅費、消耗品費、通信運搬費、傷害保険料、有料道路通行料等	423千円				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	20,230千円	
	○公用車維持管理費 (3台) ・燃料費、修繕料、タイヤ・バッテリー等処分手数料	848千円					実質的な予算執行率	99.2%	
	○調査業務用機器経費 ・地籍調査事務支援システム保守委託料 ・地籍調査事務支援調査図システム使用料	924千円 330千円 594千円		■令和7年度への繰越事業 地籍調査事業 (3地区) 令和7年9月完了予定	80,390千円				
			成果・課題	○調査地区 (地元希望ルート帯) の調査業務を行い、事業の進捗が図れた。 ○今後も地籍調査推進員、土地所有者等との協力体制を維持し、調査の効率化を図り、事業を進めていく。					

予算科目	款 08 土木費	84,312千円	府補	地籍調査事業補助金 (3/4)	63,226千円	部	建設部
	項 01 土木管理費						99.5 %
	目 02 地籍調査費						(参考)繰越予算額
	事業 01 地籍調査事業（繰越）						84,689千円
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進						
目的	山陰近畿自動車道の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、網野から府県境の先線ルートについて、先行して境界確定及び測量業務等を実施する。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○地籍調査推進委員謝金	69千円					
	・委員謝金（下岡地区4人、木津地区4人）						
	○事務経費	159千円					
	・消耗品費、燃料費						
	○地籍調査事業委託料	84,084千円					
	・網野町下岡②地区 (0.78km ²) …閲覧等	2,310千円					
	・網野町下岡③地区 (0.36km ²) …閲覧等	1,980千円					
	・網野町下岡⑤地区 (0.26km ²) …一筆地調査等	12,650千円					
	・網野町木津①-2地区 (1.18km ²) …一筆地調査等	39,050千円					
	・網野町木津②-2地区 (0.74km ²) …一筆地調査等	28,094千円					
						成果・課題	調査地区（地元希望ルート帯）の調査業務を行い、事業の進捗が図れた。

予算科目	款 08 土木費	169,087千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課
	項 02 道路橋梁費					75.1 %	
	目 01 道路橋梁維持改良費					(参考)当初予算額	
	事業 01 道路橋梁維持補修事業					142,814千円	
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進						
目的	市が管理する道路施設や交通安全施設の維持修繕及び道路沿いの草刈りを行い、道路利用者の安全を図る。 また、道路パトロール作業員による日常点検を実施し、道路損傷等の早期発見、早期修繕に努める。	主な財源	諸収入 市債 市債	市有自動車損害共済金 道路橋梁整備事業債（合併特例債） 道路橋梁整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）		92千円 70,300千円 19,800千円	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	【所管：管理課】			【所管：土木課】			
	○道路パトロール経費	16,022千円		○市道維持工事（10路線）		96,056千円	
	・会計年度任用職員任用経費（作業員4人）	14,349千円		○市道小坂オベソ線仮設橋設置に伴う土地補償料等		718千円	
	・消耗品費、ごみ処理手数料、チェーンソー修繕料等	491千円					
	・機械機器借上料（水中ポンプ1台）	1千円					
	・公用車維持管理経費（2台）	1,181千円					
	○交通安全施設修繕及び設置工事	25,734千円					
	・修繕料	14,722千円					
	カーブミラー（43か所）、ガードレール（17か所）、転落防護柵（6か所）他						
	・工事請負費	11,012千円					
	区画線（17路線）、カーブミラー（6か所）、ガードレール（2か所）設置						
	○道路環境整備委託料（市道草刈、枝木伐採等）	29,888千円					
	○小動物等回収委託料（17回）	669千円					
			成果・課題	○老朽化及び経年損耗等により、通行に支障が生じないよう道路施設の補修を実施し、安全・安心な通行確保を図ることができた。 ○道路構造物の老朽化及び経年損耗等の対策に対応していくため、引き続き、日常的な点検と早期修繕を進めていく。			
			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	169,356千円		
				実質的な予算執行率	99.8%		
				■令和7年度への繰越事業			
				・市道維持工事（4路線）	令和7年10月完了予定	55,500千円	

予算科目	款 08 土木費	18,590千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課
	項 02 道路橋梁費					90.1 %	
	目 01 道路橋梁維持改良費					(参考)繰越予算額	
	事業 01 道路橋梁維持補修事業（繰越）					20,612千円	
	基本計画 13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		市債	道路橋梁整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）		18,500千円	
目的	市が管理する道路施設の維持修繕を行い、道路利用者の安全を図る。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	【所管：農林整備課】 ○市道維持工事 ・黒部奈具岡幹線3号（弥栄町溝谷） L=27m 法面工	4,497千円					
	【所管：土木課】 ○市道維持工事 ・浅茂川磯線（網野町浅茂川） L=40m 法面工 ・一分佐内線（久美浜町三原） L=10m 擁壁工	14,093千円					
			成果・課題	老朽化及び経年損耗等により、通行に支障が生じないよう道路施設の補修を実施し、安全・安心な通行確保を図ることができた。			

予算科目	款 08 土木費	368,793千円	614,318千円	245,525千円	60.0 % (参考)当初予算額 477,497千円	部 建設部 課 土木課
	項 02 道路橋梁費					
	目 01 道路橋梁維持改良費					
	事業 02 道路橋梁新設改良事業					
	基本計画 13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進					
目的	社会資本整備総合交付金及び道路メンテナンス事業補助金を活用し、道路新設改良工事及び橋梁点検、橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。	主な財源	国補 国補 市債 市債	社会資本整備総合交付金 (61.05/100, 55.5/100) 道路メンテナンス事業補助金 (61.05/100) 道路橋梁整備事業債 (合併特例債) 道路橋梁整備事業債 (過疎債)	36,340千円 70,164千円 136,700千円 80,100千円	
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良 【継続】 <ul style="list-style-type: none">石ヶ下岡ノ坊線（峰山町荒山）L=233m 側溝改良長岡口大野線（大宮町口大野）L=208m 側溝改良林線・大將軍線（網野町網野）L=226m 道路拡幅野崎2号線（峰山町荒山）L=197m 道路拡幅郷新田岡線（網野町郷）L=160m 道路新設	119,708千円	○事務費等 職員旅費、消耗品費、システム更新委託料、積算データ使用料等	5,706千円		
	【新規】 <ul style="list-style-type: none">杉谷安線（峰山町杉谷）L=110m 道路拡幅	6,831千円			参考	緑越明許費を除いた最終予算額 368,818千円 実質的な予算執行率 99.9%
	○橋梁修繕等 <ul style="list-style-type: none">橋梁点検業務（218橋）計画改定業務（850橋）橋梁修繕（6橋）	183,093千円 53,666千円 26,294千円 103,133千円	■令和7年度への緑越事業 ・上近江橋 ほか8橋（橋梁修繕等） 令和7年12月完了予定 191,500千円 ・橋梁改築負担金（下岡橋ほか2橋）令和8年3月完了予定 54,000千円	245,500千円		
	○橋梁改築負担金 <ul style="list-style-type: none">下岡橋（福田川）（網野町網野）大橋統合橋（川上谷川）（久美浜町島）	60,286千円 56,818千円 3,468千円	成果・課題	○道路施設の新設改良工事及び修繕工事を交付金及び補助金を活用し実施することにより、安全・安心な通行の確保を図ることができた。 ○今後も交付金及び補助金を活用した事業を実施し、生活の利便性の向上と、安全・安心で快適な道づくりを推進していく。		

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費						
	目	01 道路橋梁維持改良費						
	事業	02 道路橋梁新設改良事業（繰越）						
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進							
目的	社会資本整備総合交付金及び道路メンテナンス事業補助金等を活用し、道路新設改良工事及び橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。	主な財源	国補 国補 国補 市債 市債	社会資本整備総合交付金 (61.05/100) 道路メンテナンス事業補助金 (61.05/100) 交通安全対策補助金 (61.05/100) 道路橋梁整備事業債（合併特例債） 道路橋梁整備事業債（過疎債）				1,323千円 43,431千円 25,641千円 151,500千円 79,400千円
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良			124,459千円				
	【継続】							
	・尾坂線（網野町三津） L=463m	道路拡幅等	71,438千円					
	・中川新治五反田線（峰山町荒山） L=410m	道路拡幅	44,960千円					
	・上野箱石線（網野町木津） L=200m	道路新設	8,061千円					
主要な事務・事業の概要	○橋梁修繕			51,465千円				
	・大間橋（丹後町間人）		49,188千円					
	・角延橋（網野町郷）		2,277千円					
	○道路改良負担金			2,695千円				
	・滝川小嶋線（峰山町荒山）							
主要な事務・事業の概要	○橋梁改築負担金			149,084千円				
	・下岡橋（福田川）（網野町網野）		111,400千円					
	・大橋統合橋（川上谷川）（久美浜町島）		19,493千円					
	・有安橋（新庄川）（網野町下岡）		18,191千円					
	成果・課題				道路施設の新設改良工事及び修繕工事を交付金及び補助金を活用し実施することにより、安全・安心な通行の確保を図ることができた。			

予算科目	款 08 土木費	729,784千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課																																
	項 02 道路橋梁費					97.9 %																																	
	目 02 除雪対策費					(参考)当初予算額																																	
	事業 01 除雪対策事業					300,188千円																																	
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進																																						
目的	速やかな除雪作業を行い、積雪時における円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全・安心を確保する。	主な財源	国補 国補 府委 府委 府委	社会資本整備総合交付金（2/3） 臨時道路除雪事業費補助金（1/2） 府道除雪作業委託金 歩道除雪作業委託金 丹後縦貫林道除雪作業委託金		27,239千円 229,000千円 66,751千円 3,351千円 6,066千円																																	
主要な事務・事業の概要	○除雪機械等維持管理費 ・消耗品費 （タイヤチェーン、排土板等エッジ、バッテリー等）	108,661千円 6,905千円	○令和6年度京丹後市除雪計画《概要》 ・除雪期間：令和6年12月1日～令和7年3月15日 ・路線数及び延長：2,820路線、総延長 790.71km ・配備機械：316台（市所有173台、業者借上93台、レンタル50台） ・委託契約者数：156団体（67業者、89地区）																																				
	・燃料代	2,034千円																																					
	・光熱水費（除雪車庫電気代）	140千円																																					
	・修繕料（点検整備、特定自主検査等）	92,511千円																																					
	・その他経費（回送費、撤収費、保険料等）	7,071千円																																					
	○除雪作業委託料 ・業者委託（排雪作業、融雪剤散布作業含む） ・地区委託	561,347千円 540,123千円 21,224千円	○除雪・排雪作業出動日数内訳																																				
	○除雪用機械借上料（50台）	59,596千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町名</th><th>峰山町</th><th>大宮町</th><th>網野町</th><th>丹後町</th><th>弥栄町</th><th>久美浜町</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全域出動</td><td>9日</td><td>7日</td><td>3日</td><td>2日</td><td>7日</td><td>3日</td><td>31日</td></tr> <tr> <td>一部出動</td><td>10日</td><td>9日</td><td>12日</td><td>20日</td><td>23日</td><td>15日</td><td>89日</td></tr> <tr> <td>排雪作業</td><td>1日</td><td>-</td><td>5日</td><td>1日</td><td>4日</td><td>-</td><td>11日</td></tr> </tbody> </table>						町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	全域出動	9日	7日	3日	2日	7日	3日	31日	一部出動	10日	9日	12日	20日	23日	15日	89日	排雪作業	1日	-	5日	1日	4日	-
町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																
全域出動	9日	7日	3日	2日	7日	3日	31日																																
一部出動	10日	9日	12日	20日	23日	15日	89日																																
排雪作業	1日	-	5日	1日	4日	-	11日																																
○除雪機械運転技能講習補助金（18人分：補助率1/2）	180千円																																						
		○除雪計画に基づき、市道及び府委託路線を委託業者及び委託地区と協力して、速やかな除雪作業を行った。 ○除雪委託業者の確保に努め、除雪作業が更に向上するよう取り組む必要がある。																																					
成果・課題																																							

予算科目	款 08 土木費	20,900千円	20,900千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額 20,900千円	部 建設部 課 管理課
	項 02 道路橋梁費					
	目 02 除雪対策費					
	事業 02 除雪機械等整備事業					
	基本計画 13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進					
目的	老朽化した大型除雪機械を更新し、除雪体制を整える。	主な財源	市債	除雪機械等整備事業債（過疎債）		20,900千円
主要な事務・事業の概要	○除雪機械購入 【業者用】 除雪機械更新 1台 (14t級) 配備場所：網野町	20,900千円				
				成果・課題	除雪計画に基づいた除雪作業を行うため、老朽化した除雪機械を更新することで、除雪体制の確保に努めた。	

予算科目	款項目事業 08 土木費 03 河川費 01 河川総務費 01 急傾斜地崩壊対策事業 10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実	主な財源 市債	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課	
			9,000千円	9,000千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額		
							8,500千円	
目的	急傾斜地の崩壊を未然に防止し、安全・安心を確保するため、京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業費用の一部を負担する。							
主要な事務・事業の概要	○急傾斜地崩壊対策事業負担金（3か所）	9,000千円						
	・大宮町谷内地区（令和元年度～令和9年度）【継続】 《概要》 全体事業費：450,000千円（令和6年度：47,000千円） 保全対象：人家23戸、区民ふれあいセンター、市道 事業内容：擁壁工、落石防護柵工 市負担金：4,700千円（47,000千円×10%）	4,700千円						
	・峰山町泉地区（令和6年度～令和12年度）【新規】 《概要》 全体事業費：224,000千円（令和6年度：26,000千円） 保全対象：人家22戸、府道、市道 事業内容：測量、土質調査、詳細設計 市負担金：2,600千円（26,000千円×10%）							
	・丹後町谷地区（令和5年度～令和10年度）【継続】 《概要》 全体事業費：420,000千円（令和6年度：17,000千円） 保全対象：人家16戸、集会所、市道 事業内容：用地測量、指定業務 市負担金：1,700千円（17,000千円×10%）	1,700千円						
			成果・課題	○急傾斜地崩壊対策事業を実施することにより、災害等による急傾斜の崩壊を未然に防ぐため、事業推進を図ることができた。 ○京都府が策定した優先度評価による中長期整備計画に基づき、計画的に事業を実施していく必要がある。				

予算科目	款 08 土木費	126,305千円	75.8 %	部 建設部 課 管理課																								
	項 03 河川費																											
	目 02 河川維持改良費																											
	事業 01 河川維持補修事業																											
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実																											
目的	河川の除草を行うことにより、河川環境及び景観を保全し、通水断面を確保するとともに、通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕を行い、浸水被害、災害等の発生を未然に防止する。	主な財源	府委 府委 府委 市債 市債 市債	河川環境整備費委託金 湯川放水路樋門管理委託金 室谷川樋門管理委託金、椎木谷川樋門管理委託金 河川整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債） 河川浚渫事業債（緊急浚渫推進事業債） 河川整備事業債（合併特例債）	54,263千円 222千円 472千円 23,400千円 39,400千円 6,200千円																							
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】 ○河川草刈委託料（市管理河川） 1,829千円 委託先：地区等、作業単価：25円/m ² (単位：団体、千円)				【所管：土木課】 ○河川等維持工事（10河川） 69,519千円 委託先：地区等、作業単価：25円/m ² (単位：団体、千円)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町名</th><th>峰山町</th><th>大宮町</th><th>網野町</th><th>丹後町</th><th>弥栄町</th><th>久美浜町</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託先</td><td>7</td><td>2</td><td>7</td><td>1</td><td>3</td><td>4</td><td>24</td></tr> <tr> <td>金額</td><td>817</td><td>154</td><td>193</td><td>50</td><td>147</td><td>468</td><td>1,829</td></tr> </tbody> </table>					町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	委託先	7	2	7	1	3	4	24	金額	817	154	193	50	147	468
町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																					
委託先	7	2	7	1	3	4	24																					
金額	817	154	193	50	147	468	1,829																					
○河川環境整備委託料（府管理河川） 54,263千円 委託先：地区、作業単価：25円/m ² (単位：団体、千円)																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>町名</th><th>峰山町</th><th>大宮町</th><th>網野町</th><th>丹後町</th><th>弥栄町</th><th>久美浜町</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託先</td><td>19</td><td>11</td><td>14</td><td>11</td><td>13</td><td>49</td><td>117</td></tr> <tr> <td>金額</td><td>5,510</td><td>3,952</td><td>2,159</td><td>8,634</td><td>9,771</td><td>24,237</td><td>54,263</td></tr> </tbody> </table>					町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	委託先	19	11	14	11	13	49	117	金額	5,510	3,952	2,159	8,634	9,771	24,237	54,263
町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																					
委託先	19	11	14	11	13	49	117																					
金額	5,510	3,952	2,159	8,634	9,771	24,237	54,263																					
○湯川放水路樋門管理委託料（委託先：網野町木津地区） 222千円																												
○椎木谷川樋門管理委託料（委託先：網野町下岡地区） 224千円																												
○室谷川樋門管理委託料（委託先：網野町下岡地区） 248千円																												
成果・課題	<table border="1"> <tr> <td>参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>126,315千円</td></tr> <tr> <td></td><td>実質的な予算執行率</td><td>99.9%</td></tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	126,315千円		実質的な予算執行率	99.9%																		
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	126,315千円																										
	実質的な予算執行率	99.9%																										
<p>■令和7年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川等維持工事（3河川） 令和7年12月完了予定 40,100千円 																												

予算科目	款 08 土木費	5,318千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課
	項 03 河川費					88.6 %	
	目 02 河川維持改良費					(参考)繰越予算額	
	事業 01 河川維持補修事業（繰越）					6,000千円	
	基本計画 10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		市債	河川整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）			5,300千円
目的	通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕を行い、浸水被害、災害等の発生を未然に防止する。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	【所管：土木課】 ○河川維持工事 ・寺谷川（久美浜町佐野） L=19m 護岸工	5,318千円					
			成果・課題	河川の傷んだ護岸を修繕することにより、浸水被害、災害等の未然防止に資することができた。			

予算科目	款 08 土木費	44,585千円	市債	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 土木課
	項 03 河川費						49.5 %	
	目 02 河川維持改良費						(参考)当初予算額	
	事業 02 河川改修事業						60,800千円	
	基本計画 10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実				河川整備事業債（合併特例債）			42,300千円
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修を行い、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然に防止する。	主な財源						
主要な事務・事業の概要	○河川改修	44,585千円						
	【継続】							
	・大糸川（峰山町赤坂） L=39m 河川改修	37,676千円						
	・平田排水路（久美浜町平田） L=100m 排水路新設	924千円						
	・平田排水路（久美浜町平田） 府営ほ場整備工事負担金	5,985千円						
	排水路改修に伴う府営ほ場整備区域内の水路拡幅分に係る負担金							
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	44,586千円					
		実質的な予算執行率	99.9%					
	■令和7年度への繰越事業							
	・大糸川（峰山町赤坂）（令和7年9月完了予定）	45,323千円						
				成果・課題				
					河川施設の改修事業を実施することにより、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生の未然防止に向け進歩を図ることができた。			

予算科目	款	08 土木費	2,285千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	建設部 土木課	
	項	03 河川費		5,410千円	3,125千円	42.2 %			
	目	02 河川維持改良費				(参考)繰越予算額			
	事業	02 河川改修事業（繰越）				5,410千円			
	基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		市債	河川整備事業債（合併特例債）			2,100千円	
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修を行い、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然に防止する。			主な財源					
主要な事務・事業の概要	○河川改修 【継続】 ・大糸川（峰山町赤坂） L=39m 河川改修			2,285千円					
	成果・課題	河川施設の改修事業を実施することにより、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生の未然防止に向け進歩を図ることができた。							

予算科目	款	08 土木費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課		
	項	04 都市計画費		8,808千円	8,838千円	30千円	99.6 %			
	目	01 都市計画総務費					(参考)当初予算額			
	事業	50 都市計画総務一般経費					9,078千円			
	基本計画	12 快適な都市空間の形成					73千円			
目的	都市計画マスタープランを推進し、都市計画審議会の運営及び都市計画に係る事務を円滑に進める。			府補	土地利用規制対策費交付金			7,400千円		
主要な事務・事業の概要	○都市計画マスタープラン見直し業務等業務候補者選定経費 プロポーザル審査会 ・委員謝金 (1人、1回) 14千円 ・費用弁償 15千円			29千円	○光熱水費 (久美浜一区街なみ 公園管理) 13千円			13千円		
	○立地適正化計画等検討会議開催経費 立地適正化計画等検討会議 ・委員謝金 (6人、1回) 34千円 ・費用弁償 16千円			50千円	○都市計画関連各種協会負担金 63千円 ・京都府都市計画協会 5千円 ・全国街路事業促進協議会 10千円 ・近畿地方都市美協議会 10千円 ・日本公園緑地協会 38千円			63千円		
	○都市計画基礎調査業務委託料 8,250千円			301千円	成果・課題 ○都市計画マスタープラン改定・立地適正化計画策定に向け、都市計画調査により都市における人口、産業、土地利用、交通など都市の状況を把握するとともに、立地適正化計画等検討会議において方向性等の検討を進めた。 ○都市計画に関する事務事業を円滑に行うことができた。			102千円		
	○職員旅費、有料道路通行料			102千円				102千円		
	○参考図書購入等			102千円				102千円		

予算科目	款項目事業	08 土木費	1,280千円	1,299千円	19千円	98.5 % (参考)当初予算額 1,434千円	部	建設部
		04 都市計画費						都市計画
		02 下水道費					課	・建築住宅課
		01 都市下水路等維持管理事業						
基本計画	12 快適な都市空間の形成							
目的	災害に強いまちづくりを推進するため、都市下水路施設の維持管理を行い、住宅等への浸水被害を防止する。	主な財源						
主要な事務・事業の概要	<p>○都市下水路維持修繕工事（風呂川） 根継工 L=10m</p> <p>○都市下水路維持管理経費 ・消耗品費、燃料代等 ・修繕料</p>		998千円	282千円	17千円	265千円		
		成果・課題					○風呂川の維持工事により都市下水路の機能維持を図った。 ○都市下水路施設の適切な維持管理により市民生活の安全確保に寄与した。	

予算科目	款項目事業	08 土木費 04 都市計画費 03 都市公園費 01 都市公園等維持整備事業 12 快適な都市空間の形成	本年度決算額 92,459千円	最終予算額 92,500千円	不用額 41千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 90,526千円	部	建設部
								都市計画 ・建築住宅課
							主な財源	市債 市債
								過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債リワト） 都市公園整備事業債（過疎債）
目的	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。							27,000千円 23,400千円
主要な事務・事業の概要	○八丁浜シーサイドパーク維持管理経費 【所管：都市計画・建築住宅課】 ・指定管理委託料 NPO法人網野スポーツクラブ（令和2年度～令和6年度） ・小浜地区トイレ下水道接続工事 工事請負費、監理委託 その他（汚泥引抜、下水道加入分担金） ・海浜地区西側トイレ下水道接続工事実施設計 工事設計委託 ・修繕料（こども広場排水修繕） (参考) 都市公園利用状況	31,251千円	○峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園維持管理経費 【所管：生涯学習課】 ・指定管理委託料 (公財)京丹後市公園緑化事業団（令和3年度～令和7年度） ・修繕（峰山途中ヶ丘公園：遊具、峰山総合公園：ｽﾎﾟｰﾙﾙ件） ・施設維持工事（峰山総合公園空調設備更新 ほか） ・備品購入費（峰山途中ヶ丘公園陸上競技備品） ・峰山途中ヶ丘公園東側駐車場整備 工事設計委託 用地購入（196m ² ） 登記委託 【所管：都市計画・建築住宅課】 ・用地賃借料（借上面積：1,995m ² ） 203千円	61,208千円 44,812千円 2,190千円 3,600千円 1,246千円 7,807千円 603千円 747千円 203千円				
							成果・課題	○都市公園の維持管理を適正に実施し、利用者の安全で安心な利用に資することができた。 ○トイレ下水道接続や、こども広場排水修繕、遊具修繕、空調更新などを実施し、利用者の安全性や利便性を確保した。 ○峰山途中ヶ丘公園の駐車場関係用地を購入し設計等を行った。

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額 5,962千円	最終予算額 6,500千円	不用額 538千円	執行率 91.7 % (参考)繰越予算額 6,500千円	部	建設部
	項	04 都市計画費						
	目	03 都市公園費					課	都市計画 ・建築住宅課
	事業	01 都市公園等維持整備事業（繰越）						
基本計画	12 快適な都市空間の形成							5,600千円
目的	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。	主な財源						
主要な事務 ・事業の概要	○峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園維持管理経費 【所管：生涯学習課】 ・峰山途中ヶ丘公園東側駐車場修正設計委託	5,962千円					成果 ・課題	東側駐車場整備のための修正設計を行い、詳細設計につなげた。

予算科目	款 08 土木費	6,272千円	6,281千円	9千円	99.8 % (参考)当初予算額 9,588千円	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課
	項 05 住宅費					
	目 01 住宅管理費					
	事業 02 空家等対策事業					
	基本計画 14 安全でうるおいのある住環境の形成					
目的	空家等対策計画に基づく施策を推進し、市民の安全・安心の確保、生活環境の保全及び空家等の活用促進を図る。	主な財源	国補 諸収入	社会資本整備総合交付金 (1/2) 相続財産清算人予納金返還金		300千円 598千円
主要な事務・事業の概要	○空家等対策協議会開催経費 内容：空家等対策計画の改定、特定空家等の判断 ・委員報酬（13人、3回） ・費用弁償	160千円 152千円 8千円	○老朽空家等除却費補助金（補助率：1/3） ・空家除却 200千円 × 3件 補助期間：令和3年度から（計画の改定に合わせ4年毎に検討・見直し） 倒壊の恐れのある空家等を減らすため、所有者等による危険空家の自発的な除却（解体）を支援する。	600千円		
	○工事請負費 特定空家等除却工事【略式代執行】（丹後町間人1戸） 緊急安全措置（弥栄町外村1戸）	5,422千円 4,949千円 473千円	○事務経費 ・空家等基礎調査地図使用料、事務消耗品経費、旅費等	90千円		
					成果・課題	○空き家の有効活用や適切な管理を総合的に強化・推進するため、京丹後市空家等対策計画の見直しを行った。 ○特定空家の除却と管理不全空家の緊急安全措置等を実施し、倒壊等のおそれのある住宅の解消を図った。 ○条例及び計画に基づき、空家等の管理促進、活用促進、特定空家等の事前指導等を実施し、引き続き、空家増加の抑制を図っていく。

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
		05 住宅費						
	項目	01 住宅管理費	14,331千円	14,346千円	15千円	(参考)当初予算額	課	都市計画 ・建築住宅課
		03 住宅・建築物耐震改修等事業						
	事業	14 安全でうるおいのある住環境の形成						
	基本計画							
目的	昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震診断・耐震改修等を推進し、地震による建物等の倒壊から住民の生命・財産を守るとともに減災を図る。	主な財源	国補 府補	建築物耐震改修等事業費補助金（10/10、1/2） 建築物耐震改修等事業費補助金（1/4）				6,250千円 4,025千円
主要な事務・事業の概要	○木造住宅耐震改修等事業費補助金	13,000千円						
	・耐震改修							
	評点1.0以上	1,800千円 × 3件	5,400千円					
	評点0.7以上～1.0未満	1,200千円 × 4件	4,800千円					
	・簡易耐震改修	400千円 × 7件	2,800千円					
	○木造住宅耐震診断士派遣							
主要な事務・事業の概要	・木造住宅耐震診断委託料	52千円 × 25件	1,300千円					
	○事務経費（職員旅費、事務消耗品費）		31千円					
主要な事務・事業の概要					成果・課題	○耐震診断士派遣や耐震改修工事により、市民の安全・安心な住まい整備とともに安全確保を図ることができた。 ○耐震改修等について、制度周知を進め、引き続き旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を促進していく必要がある。		

予算科目	款 08 土木費	3,873千円	4,045千円	172千円	95.7 % (参考)当初予算額 5,453千円	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課	
	項 05 住宅費						
	目 01 住宅管理費						
	事業 50 住宅一般経費						
	基本計画 14 安全でうるおいのある住環境の形成						
目的	住宅困窮者への住宅提供のため、市営住宅の入居募集及び既入居者の適切な管理事務を行う。	主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分			3,607千円
主要な事務・事業の概要	○市営住宅入居者選考委員会開催経費 選考委員8人（うち報酬支払対象者7人） ・委員報酬（7人、1回） ・委員費用弁償	32千円 28千円 4千円	○事務経費 ・職員旅費、各種研修参加負担金、有料道路通行料 ・消耗品費（事務用品、建築・公営住宅関係図書） ・公用車修繕料	228千円 100千円 126千円 2千円			
	○会計年度任用職員任用経費（育休代替1人）	2,693千円	○公営住宅管理システム保守管理委託料	156千円			
			○使用料及び賃借料 ・建築積算ソフトウェア・物価データ使用料	583千円			
			○備品購入費（積算システム用PC 1台）	181千円			
			成果・課題	市営住宅空家入居募集を6回行うとともに、特定公共賃貸住宅4戸及び定住促進住宅3戸を含む市営住宅254戸の入居管理と運営を行うことができた。			

予算科目	款 08 土木費	47,865千円	最終予算額 47,932千円	不用額 67千円	執行率 99.8 % (参考)当初予算額 55,761千円	部 建設部 課 都市計画 ・建築住宅課
	項 05 住宅費					
	目 02 市営住宅費					
	事業 01 市営住宅維持管理事業					
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成					
目的	公営住宅ストック総合活用計画に基づく建替を推進するとともに、公営住宅と特定公共賃貸住宅を適正に維持管理し、良好な住宅の提供により生活の安定と社会福祉の増進を図る。	主な財源	使用料 手数料 手数料 国補 市債	市営住宅使用料現年度分 督促手数料 市営住宅車庫証明手数料 社会資本整備総合交付金（1/2） 市営住宅解体事業債（公営住宅建設事業債）		8,974千円 15千円 2千円 13,700千円 19,800千円
主な事務・事業の概要	○維持管理経費 ・消耗品費、修繕料、通信運搬費 ・手数料 官報掲載料、相続財産清算人予納金 （死亡による退去後相続人不存在住戸の残置物処分） し尿汲取、浄化槽清掃・法定検査、ごみ処理 ・保全管理経費 敷地の草刈り、害虫駆除、施設清掃、消防設備等の保守点検 ・土地借上料 成願寺団地、堤団地、和田野団地、芋野団地、松原団地、小浜団地 ○市営住宅火災警報器取替工事 奥大野団地、松田団地、周枳団地、山本団地、姫御前団地 （5団地30戸108基交換）	13,439千円 8,577千円 1,247千円 819千円 2,796千円 523千円	○市営住宅周枳団地建替（工事・監理・補償金） ・Ⅰ期解体工事（30戸の内20戸解体） ・解体に伴う移転先住居改修等工事 ・解体工事等監理業務 ・解体に伴う入居者移転補償4戸		33,903千円 27,519千円 3,721千円 1,947千円 716千円	
		成果・課題	○公営住宅ストック総合活用計画に基づき、周枳団地建替に着手し、20戸の解体を行い、住宅の適正管理を図った。 ○市営住宅火災警報器更新工事を実施し、良好な住宅提供及び安全・安心な住環境の推進を図ることができた。			

予算科目	款 08 土木費	本年度決算額 12,903千円	最終予算額 15,588千円	不用額 2,685千円	執行率 82.7 % (参考)繰越予算額 15,588千円	部 建設部	都市計画 ・建築住宅課			
	項 05 住宅費									
	目 02 市営住宅費									
	事業 01 市営住宅維持管理事業（繰越）									
	基本計画 14 安全でうるおいのある住環境の形成									
目的	公営住宅ストック総合活用計画に基づく建替を推進するとともに、公営住宅と特定公共賃貸住宅を適正に維持管理し、良好な住宅の提供により生活の安定と社会福祉の増進を図る。	主な財源 国補 市債	社会資本整備総合交付金（1/2） 市営住宅改修事業債（公営住宅建設事業債）							
主要な事務・事業の概要	○市営住宅周辺団地建替 ・建築確認申請手数料 ・工事設計委託料 周辺団地10戸新築・30戸解体の実施設計業務		12,903千円 440千円 12,463千円	成果・課題 公営住宅ストック総合活用計画に基づき、周辺団地建替に着手し、住宅の適正管理を図った。						

予算科目	款 08 土木費	府委	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課
	項 06 港湾費		2,725千円	2,742千円	17千円	99.3 %	
	目 01 港湾総務費					(参考)当初予算額	
	事業 01 アメニティ久美浜管理事業					3,222千円	
	基本計画 05 次世代への美しい自然環境の継承					1,888千円	
目的	アメニティ久美浜公園を適正に管理し、市民及び観光客へ憩いの場を提供する。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○維持管理費 ・消耗品費、光熱水費、トイレ修繕料等		412千円				
	○アメニティ久美浜公園管理委託料 ・除草作業、芝生管理、トイレ清掃等		2,313千円				
	※アメニティ久美浜公園（全体面積：28,154.39m ² ） 京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、京都府施設の管理に係る経費については、京都府から委託金を受ける。 (面積内訳) 京都府 10,575.29m ² 京丹後市 17,579.10m ²						
		成果・課題				アメニティ久美浜公園の適正な管理により、市民や観光客へ憩いの場を提供することができた。	

予算科目	款 08 土木費	府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 管理課
	項 06 港湾費		1,667千円	1,672千円	5千円	99.7 %	
	目 01 港湾総務費					(参考)当初予算額	
	事業 50 港湾総務一般経費					1,672千円	
	基本計画 05 次世代への美しい自然環境の継承						1,481千円
目的	久美浜港湾の漂着物等の清掃業務を行い、港湾環境及び景観を保全する。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○久美浜港湾清掃業務委託料		1,481千円	100千円 30千円 20千円 50千円	成果・課題	○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務において、港湾に隣接している自治会等へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。 ○豪雨時等に河川から港湾に流れ込む大量の漂着物等の堆積に対しても、引き続き、緊急対応ができるよう京都府に要望していく。	
	海岸名 委託先 回収量 金額						
	久美浜海岸 十楽区 1,080 kg 132千円						
	久美浜海岸 西本町区 910 kg 185千円						
	浦明神崎海岸 浦明区 6,130 kg 242千円						
	浦明神崎海岸 長柄区 970 kg 152千円						
	浦明神崎海岸 神崎区 2,280 kg 137千円						
	湊宮葛野海岸 葛野区 5,910 kg 283千円						
	湊宮葛野海岸 湊宮区 5,220 kg 350千円						
	合計 22,500 kg 1,481千円						
	○除草作業委託料（十楽埋立地）		86千円		成果・課題	○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務において、港湾に隣接している自治会等へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。 ○豪雨時等に河川から港湾に流れ込む大量の漂着物等の堆積に対しても、引き続き、緊急対応ができるよう京都府に要望していく。	
	○協会負担金						
	・全国海岸協会負担金						
	・京都府海岸協会負担金						
	・日本港湾協会負担金						

予算科目	款 11 災害復旧費	2,144千円	2,144千円	0千円	100.0 % (参考)当初予算額 0千円	部 建設部 課 管理課
	項 02 公共土木施設災害復旧費					
	目 01 公共土木施設災害復旧費					
	事業 01 公共土木施設災害復旧事業					
	基本計画 10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実					
目的	令和6年7月豪雨により被災した公共土木施設（道路・河川）を早期に復旧することにより、道路の安全な通行の確保と河川の機能回復を図る。	主な財源				
主要な事務・事業の概要	○公共土木施設災害復旧事業費 2,144千円					
	・修繕料 (単位：か所、千円)					
	峰山	網野	久美浜	合計	金額	
	道路	—	1	2	3	875
	河川	2	—	2	4	1,269
	計	2	1	4	7	2,144
成果・課題						
						豪雨により被災した公共土木施設の復旧に着手することにより、施設機能の回復を図ることができた。

予算科目	款	11 災害復旧費	主な財源	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 建設部 課 土木課	
	項	02 公共土木施設災害復旧費		33,927千円	40,781千円	6,854千円	83.1 %		
	目	01 公共土木施設災害復旧費					(参考)繰越予算額		
	事業	01 公共土木施設災害復旧事業（繰越）					40,781千円		
	基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		国負 市債	公共土木施設災害復旧事業費負担金（66.7/100）			21,178千円	
	目的	令和5年7月豪雨、8月台風、9月豪雨により被災した公共土木施設（道路・河川）を早期に復旧することにより、道路の安全な通行の確保と河川の機能回復を図る。			公共土木施設災害復旧事業債			10,500千円	
主要な事務・事業の概要	○公共土木施設災害復旧事業費			33,927千円					
	（金額単位：千円）								
	区分		補助災害復旧事業	単独災害復旧事業	合計				
			箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	
	工事請負費	道路	3	22,259			3	22,259	
		河川	2	11,668			2	11,668	
	計		5	33,927			5	33,927	
成果・課題									
					豪雨により被災した公共土木施設を復旧することにより、施設の機能回復を図ることができた。				

予算科目	款 04 衛生費	府補 府補	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 市民環境部 課 生活環境課
	項 01 保健衛生費		30,137千円	30,187千円	50千円	99.8 %	
	目 07 環境衛生費					(参考)当初予算額	
	事業 08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】					30,676千円	
	基本計画 05 次世代への美しい自然環境の継承						
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るために、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。	主な財源					
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料 ・海岸漂着物処理量 239.84t		19,208千円	○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費 ・講師謝金（1人）		225千円	
	○環境保全負担金 ・市外の処理施設で処理する場合に必要となる受入先自治体への負担金		240千円	・消耗品費		10千円	
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区、地元団体） ・市管理海岸分（6海岸）		10,444千円	海岸清掃及び環境学習 ・バス運転委託料（市内中学校1年生 259人対象）		9千円	
	・府管理海岸分（11海岸）		3,877千円	啓発用物品等 ・エコバッグ（200個）		118千円	
	区分（担当課）	海岸名称				88千円	
	市管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】蒲井海岸 【網野】琴引浜（掛津、遊） 【丹後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸		○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。			
	府管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸		○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供し、環境保全の意識醸成につながった。			
	府管理海岸 (管理課)	【丹後】上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸		○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。			
	○海岸漂着物ボランティア清掃支援 ・回収漂着物運搬委託料（4件）		20千円				
	成果・課題						

令和6年度 一般会計決算附屬資料

上下水道部 主要な施策の成果

予算科目	款 04 衛生費	本年度決算額 2,202千円	最終予算額 2,221千円	不用額 19千円	執行率 99.1% (参考)当初予算額 2,443千円	部 上下水道部	経営企画整備課													
	項 01 保健衛生費																			
	目 07 環境衛生費																			
	事業 03 净化槽設置整備事業																			
	基本計画 16 きれいな水を循環させる上下水道の整備																			
目的	净化槽設置整備事業の対象区域において、净化槽を設置する方に 対して補助金を交付し、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を 図る。	主な 財 源	国補	循環型社会形成推進交付金 (1/3)		650千円														
			府補	市町村上下水道経営基盤強化交付金 (1/3)		734千円														
主要な事務・事業の概要	○净化槽設置整備事業費補助金 2,202千円																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>人 槽</th> <th>補助金額</th> <th>設置基數</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>390千円</td> <td>2基</td> <td>780千円</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>474千円</td> <td>3基</td> <td>1,422千円</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>660千円</td> <td>0基</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>5基</td> <td>2,202千円</td> </tr> </tbody> </table>							人 槽	補助金額	設置基數	合 計	5人槽	390千円	2基	780千円	7人槽	474千円	3基	1,422千円	10人槽
人 槽	補助金額	設置基數	合 計																	
5人槽	390千円	2基	780千円																	
7人槽	474千円	3基	1,422千円																	
10人槽	660千円	0基	0千円																	
合 計		5基	2,202千円																	
成果・課題						<p>○净化槽設置整備事業の対象区域において、净化槽設置者に補助金を交付 することにより、净化槽の設置費用の負担軽減が図られ、水洗化を促進す ることができた。</p> <p>○同区域において、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、 净化槽による水洗化の促進に対して、引き続き設置費用の負担軽減を図っ ていく。</p>														

予算科目	O4 衛生費	5,021千円	5,021千円	0千円	執行率 100.0 %	部 上下水道部 課 経営企画整備課																			
	O1 保健衛生費																								
	O7 環境衛生費																								
	O5 水洗化推進支援事業				6,400千円																				
基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備																								
目的	既存住宅の新規排水設備工事を行う方に対して補助金を交付することにより、水洗化の促進及び地域経済の活性化を図る。	主な財源																							
主要な事務 ・事業の概要	○水洗化推進支援事業補助金 5,021千円																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>補助金額</th><th>件 数</th><th>合 計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般世帯</td><td>50千円</td><td>29件</td><td>1,450千円</td></tr> <tr> <td>高齢者世帯</td><td>200千円</td><td>17件</td><td>3,400千円</td></tr> <tr> <td>高齢者世帯</td><td>171千円</td><td>1件</td><td>171千円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td></td><td>47件</td><td>5,021千円</td></tr> </tbody> </table>				区分	補助金額	件 数	合 計	一般世帯	50千円	29件	1,450千円	高齢者世帯	200千円	17件	3,400千円	高齢者世帯	171千円	1件	171千円	合 計		47件	5,021千円	
区分	補助金額	件 数	合 計																						
一般世帯	50千円	29件	1,450千円																						
高齢者世帯	200千円	17件	3,400千円																						
高齢者世帯	171千円	1件	171千円																						
合 計		47件	5,021千円																						
〈内 訳〉																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>町 別</th><th>件 数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰 山</td><td>3件</td></tr> <tr> <td>大 宮</td><td>12件</td></tr> <tr> <td>網 野</td><td>32件</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>47件</td></tr> </tbody> </table>						町 別	件 数	峰 山	3件	大 宮	12件	網 野	32件	合 計	47件										
町 別	件 数																								
峰 山	3件																								
大 宮	12件																								
網 野	32件																								
合 計	47件																								
成果 ・ 課題	<p>○既存住宅において、市内の下水道排水設備指定工事事業者を利用して、供用開始から3年以内に新規排水設備工事を行った方に対して、その工事費用の一部を補助することにより水洗化を促進し、地域経済の活性化を図ることができた。</p> <p>○普及推進員による推進活動に加え、パンフレットや広報紙等を通じて下水道事業に対する理解や各種接続支援策の周知を図り、早期接続推進に努める。</p>																								

予算科目	款	04 衛生費	主な財源 国補 市債	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課 上下水道部 経営企画整備課						
	項	01 保健衛生費		693,691千円	1,063,291千円	369,600千円	65.2 %							
	目	09 水道費					(参考)当初予算額							
	事業	01 水道事業会計繰出金					1,068,304千円							
	基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備					物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 水道事業一般会計出資債（合併特例債）	44,000千円 302,500千円						
	目的	総務省から示される水道事業に対する繰出基準を参考に、水道事業会計に繰出金を支出するとともに、水融通を行うための施設整備等に対して出資を行い、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。 急激な物価高騰の影響を受ける市民生活を支援するため、水道料金のうち、基本料金の負担軽減の措置として繰出金を支出する。												
主要な事務・事業の概要	○出資金	555,041千円	成果・課題	○水道事業会計繰出金	138,650千円									
	<上水道統合事業への出資金>			項　　目	繰　出　金									
	項　　目	事　業　費		高料金対策分	61,161千円									
	基準外　中野水系配水池更新整備事業	606,596千円		統合前簡易水道にかかる企業債　償還利子	27,798千円									
	合　　計	606,596千円		統合後簡易水道にかかる企業債　償還利子	2,410千円									
	<企業債元金償還への出資金>			児童手当	2,238千円									
	項　　目	出　資　金		小　　計	93,607千円									
	基準内　統合前簡易水道にかかる企業債　償還元金	174,539千円		過疎債　償還利子（交付税算入70%）	917千円									
	基準外　過疎債　償還元金（交付税算入70%）	78,002千円		物価高騰対応重点支援	44,126千円									
	合　　計	252,541千円		小　　計	45,043千円									
	参考	繰越明許費等を除いた最終予算額 実質的な予算執行率		合　　計	138,650千円									
	693,691千円 100.00 %													
■令和7年度への繰越事業：水道事業一般会計出資金（令和8年3月完了予定）														
<table border="1"> <tr> <td>項　　目</td> <td>事　業　費</td> <td>出　資　金</td> </tr> <tr> <td>中野水系配水池更新整備事業</td> <td>796,404千円</td> <td>369,600千円</td> </tr> </table>									項　　目	事　業　費	出　資　金	中野水系配水池更新整備事業	796,404千円	369,600千円
項　　目	事　業　費	出　資　金												
中野水系配水池更新整備事業	796,404千円	369,600千円												

予算科目	款 08 土木費	1,359,000千円	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部 経営企画整備課		
	項 04 都市計画費					100.0 %				
	目 02 下水道費				0千円	(参考)当初予算額				
	事業 03 下水道事業会計繰出金					1,359,000千円				
	基本計画 16 きれいな水を循環させる上下水道の整備									
目的	総務省から示される下水道事業に対する繰出基準を参考に、下水道事業会計に繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。	主な財源								
主要な事務・事業の概要	○出資金	353,800千円	○下水道事業会計繰出金							
	項 目	出 資 金								
	基準内	下水道事業債 償還元金	97,385千円							
		児童手当	948千円							
		小 計	98,333千円							
	基準外	下水道事業債 償還元金	255,467千円							
		小 計	255,467千円							
		合 計	353,800千円							
							1,005,200千円			

令和6年度 一般会計決算附屬資料

農業委員会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	府負	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 (農業委員会事務局) 課 農業委員会事務局														
	項	01 農業費		13,056千円	13,136千円	80千円	99.3 %															
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額															
	事業	02 農業委員会活動事業					13,809千円															
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興					4,246千円															
目的	農地法に基づく許可等に関する事務を行うとともに、農地等の利用の最適化に関する市長への意見提出や推進活動を行う。			主な財源	農地利用最適化交付金																	
主要な事務・事業の概要	農地法に基づく許可の審査等を行うとともに、全農地利用状況調査、農地利用意向調査を行った。				◎農地法等に基づく許可申請等の状況																	
	○委員報酬（農業委員19人・農地利用最適化推進委員32人） 10,949千円				申請等の種類		件 数 等															
	・農業委員報酬 4,709千円 (会長311千円/年・職務代理267千円/年・委員243千円/年)				3条申請（農地取得、賃貸借）		84件															
	・農地利用最適化推進委員報酬（195千円/年） 6,240千円				4条申請（農地転用、届出）		3件															
	○農業委員会活動経費（費用弁償、共済費、消耗品費ほか） 858千円				5条申請（農地転用）		30件															
	○農業委員会だより発行経費（年3回 11・1・3月全戸配付） 575千円				農地転用事業計画変更		2件															
	○京都府農業会議会費 674千円				農地の形状変更届		12件															
	◎主な活動				転用事実の照会に係る回答（法務局）		144件															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動内容</th> <th>開催回数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>12回</td> <td>毎月</td> </tr> <tr> <td>運営委員会・連絡調整会議ほか</td> <td>20回</td> <td>随時</td> </tr> <tr> <td>全農地利用状況調査</td> <td>随時</td> <td>8月重点実施</td> </tr> <tr> <td>町別地区定例会</td> <td>65回</td> <td>毎月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※農業委員会等に関する法律第38条第1項に基づく、農地等の利用の最適化の推進に関する施策についての意見書提出（10月25日）</p>				活動内容		開催回数		備 考	定例会	12回	毎月	運営委員会・連絡調整会議ほか	20回	随時	全農地利用状況調査	随時	8月重点実施	町別地区定例会	65回	毎月	非農地判断
活動内容	開催回数	備 考																				
定例会	12回	毎月																				
運営委員会・連絡調整会議ほか	20回	随時																				
全農地利用状況調査	随時	8月重点実施																				
町別地区定例会	65回	毎月																				
				基盤強化法、機構法による契約の要請		3,119筆 317.0ha																
				3条の3第1項の規定による届出（相続等の権利移動）		412件																
				成果・課題	○農地法に基づいた各種申請について、現地調査を行い適正な許可業務ができた。 ○地域計画策定に向け、市農業振興課と連携し、集落の話し合い活動や中間管理事業の活用を図ることができた。																	

予算科目	款項目事業	農業者年金事務	農業者年金の加入推進、農業者年金加入者及び受給権者の資格管理等の事務を行う。	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部(農業委員会事務局) 課農業委員会事務局																						
				94.9 %																										
				(参考)当初予算額																										
				1,993千円																										
	基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	諸収入		農業者年金事務委託金		1,160千円																							
目的			主な財源																											
主要な事務・事業の概要	<p>○農業者年金の裁定請求、加入推進、受給者の資格管理等に関する事務費</p> <p>会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等） 1人 上半期分</p> <p>旅費、費用弁償 職員旅費</p> <p>需用費 消耗品費（事務用品） 燃料費（ガソリン代） 印刷製本費（農業委員会だより）</p>				2,044千円	<p>○年金資格及び保険料・給付関係書類の処理状況 (令和6年4月～令和7年3月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th><th>通常加入申込書</th><th>2件</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政策支援加入申込書</td><td>1件</td><td></td></tr> <tr> <td>経営移譲年金裁定請求書</td><td>0件</td><td></td></tr> <tr> <td>特例付加年金裁定請求書</td><td>0件</td><td></td></tr> <tr> <td>老齢年金裁定請求書</td><td>2件</td><td></td></tr> <tr> <td>死亡届</td><td>32件</td><td></td></tr> <tr> <td>現況届</td><td>197件</td><td></td></tr> </tbody> </table>				種類	通常加入申込書	2件	政策支援加入申込書	1件		経営移譲年金裁定請求書	0件		特例付加年金裁定請求書	0件		老齢年金裁定請求書	2件		死亡届	32件		現況届	197件	
種類	通常加入申込書	2件																												
政策支援加入申込書	1件																													
経営移譲年金裁定請求書	0件																													
特例付加年金裁定請求書	0件																													
老齢年金裁定請求書	2件																													
死亡届	32件																													
現況届	197件																													
				<p>成果・課題</p> <p>○農業者年金加入者及び受給者の資格管理事務を行い、農業者年金制度が適切に運用できた。 ○農業者への上乗せ年金制度であり、農業者の老後生活のために引き続き加入を推進していく。</p>																										

予算科目	款項目事業	基本計画	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部(農業委員会事務局) 課農業委員会事務局											
			01 農業費	2,808千円	2,894千円	86千円	97.0 %												
			01 農業委員会費				(参考)当初予算額												
			04 機構集積支援事業				2,647千円												
			02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	府補	機構集積支援事業費補助金		893千円												
目的	農地制度の円滑な推進を図るため、農地利用状況調査及び農地利用意向調査等の農地の利用調整事務を行う。		主な財源																
主要な事務・事業の概要	○遊休農地の利用状況調査等に係る経費			2,808千円	○遊休農地の利用意向調査の状況（令和6年4月～令和7年3月）														
	・会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等）			1,968千円	・利用意向調査の発出件数 105件														
	1人 下半期分			26千円	回答のあった件数 92件 回答率 87.6%														
	・旅費			2千円	(回答内訳)														
	職員旅費			24千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回答内容</th><th>筆数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地中間管理事業を利用</td><td>39筆</td></tr> <tr> <td>自ら耕作して貰う人又は売却先を探す</td><td>24筆</td></tr> <tr> <td>自ら耕作する</td><td>11筆</td></tr> <tr> <td>農地利用を行う意思がない</td><td>18筆</td></tr> <tr> <td>その他（耕作・管理をしている など）</td><td>47筆</td></tr> </tbody> </table>				回答内容	筆数	農地中間管理事業を利用	39筆	自ら耕作して貰う人又は売却先を探す	24筆	自ら耕作する	11筆	農地利用を行う意思がない	18筆	その他（耕作・管理をしている など）
回答内容	筆数																		
農地中間管理事業を利用	39筆																		
自ら耕作して貰う人又は売却先を探す	24筆																		
自ら耕作する	11筆																		
農地利用を行う意思がない	18筆																		
その他（耕作・管理をしている など）	47筆																		
・需用費			371千円																
事務用品（図面コピー等ほか）			294千円																
印刷製本費（農業委員会だより）			77千円																
・通信費（切手代金）			3千円	成果・課題	○農業者の高齢化や減少、鳥獣被害の増加等により遊休農地が増える中で、農地法に基づいて、農地の利用状況調査や利用意向調査を実施し、農地の保全を図った。														
・農地基本台帳システム保守委託料			440千円		○今後も農業者の高齢化・減少が進むことが予測される中で、引き続き農地の利用状況調査や利用調整活動に取り組み、遊休農地の解消に努めていく必要がある。														

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 139千円	最終予算額 152千円	不用額 13千円	執行率 91.4 % (参考)当初予算額 188千円	部 (農業委員会事務局) 課 農業委員会事務局			
	項	01 農業費								
	目	01 農業委員会費								
	事業	50 農業委員会一般経費								
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源							
目的	農業委員会事務局の事務等に要する経費									
主要な事務 ・事業の概要	○公用車維持管理経費（2台） ・ガソリン代、修繕費		139千円	成果 ・課題						
			139千円		農業委員会事務局事務を適切に実施するとともに、公用車の効率的な維持管理ができた。					